LP-S2000
取扱説明書 1
セットアップと使い方編

- 本書は、LP-S2000 の取扱説明書です。本機を使用可能な状態にするための準備作業と使い方の概要を説明しています。
- 本書は製品の近くに置いてご活用ください。

マークの意味

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。これらのマークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。

⚠警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

!重要　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷したり、プリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。

参考　補足説明や参考情報を記載しています。

用語*1　用語の説明を記載していることを示しています。

☞　関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows XP の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.4 の画面を使用しています。

ハガキの表記

本書では、日本郵政公社製のハガキを郵便ハガキと記載しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2003 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Vista® Operating System 日本語版
本書では、各オペレーティングシステムをそれぞれ Windows 2000、Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista と表記しています。また、これらを総称名として「Windows」を使用しています。

Mac OS の表記

Mac OS X v10.2.8 ～ v10.4
本書では、各オペレーティングシステムを「Mac OS X」と表記しています。

商標

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 弊社純正品以外および弊社品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保証期間内であっても責任は負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

もくじ

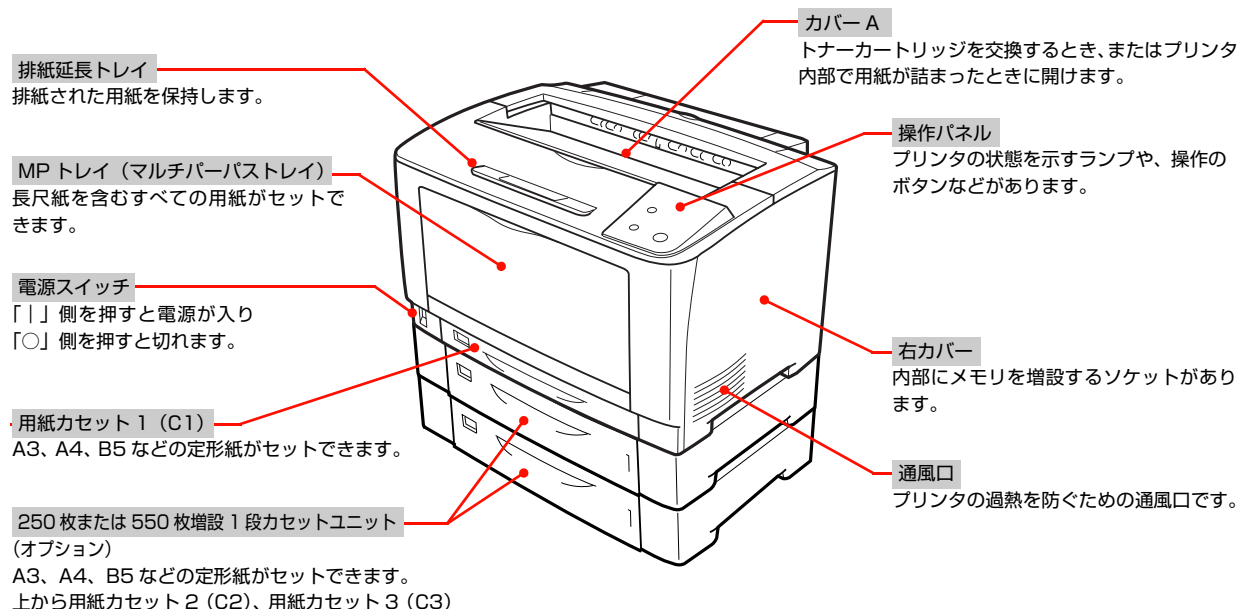
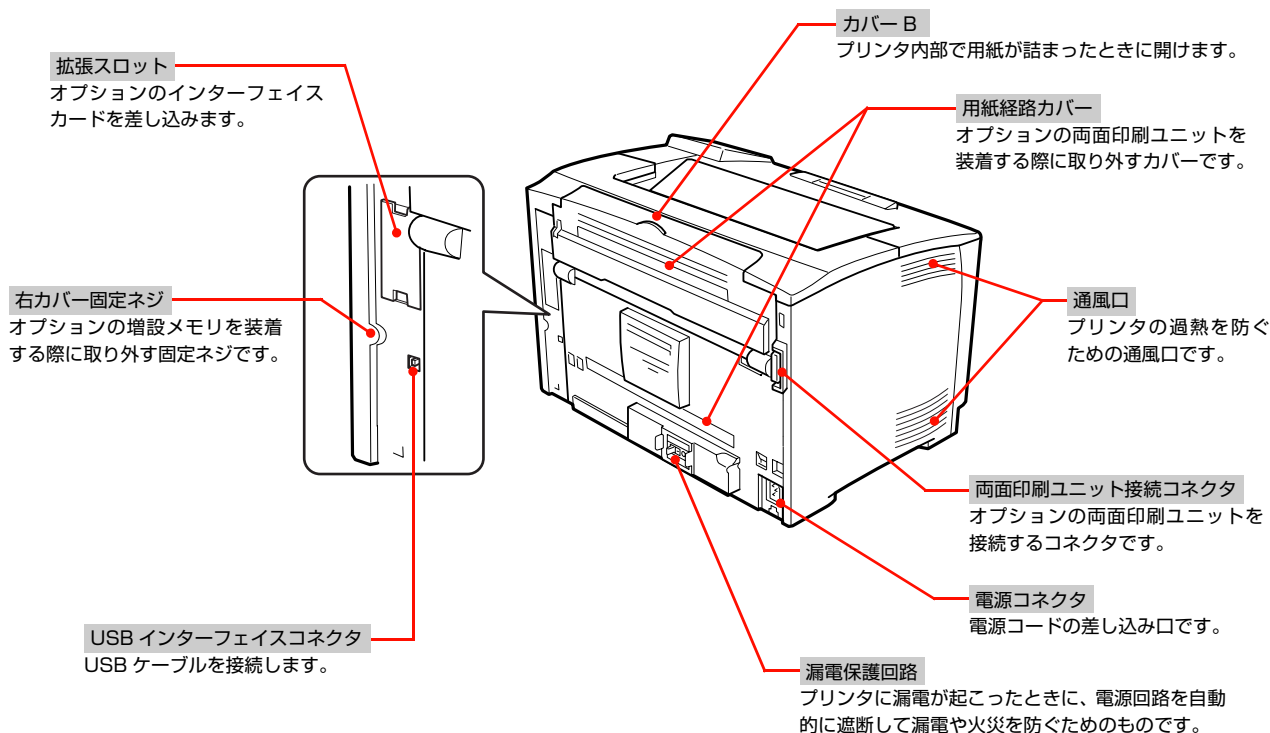
詳細編（電子マニュアル）の内容

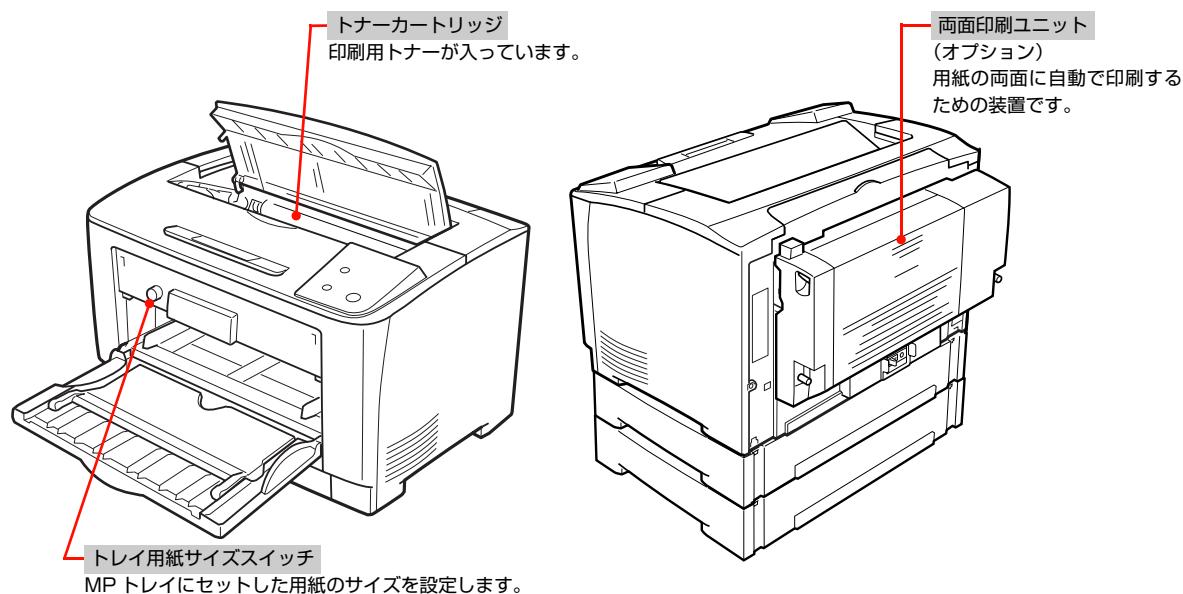
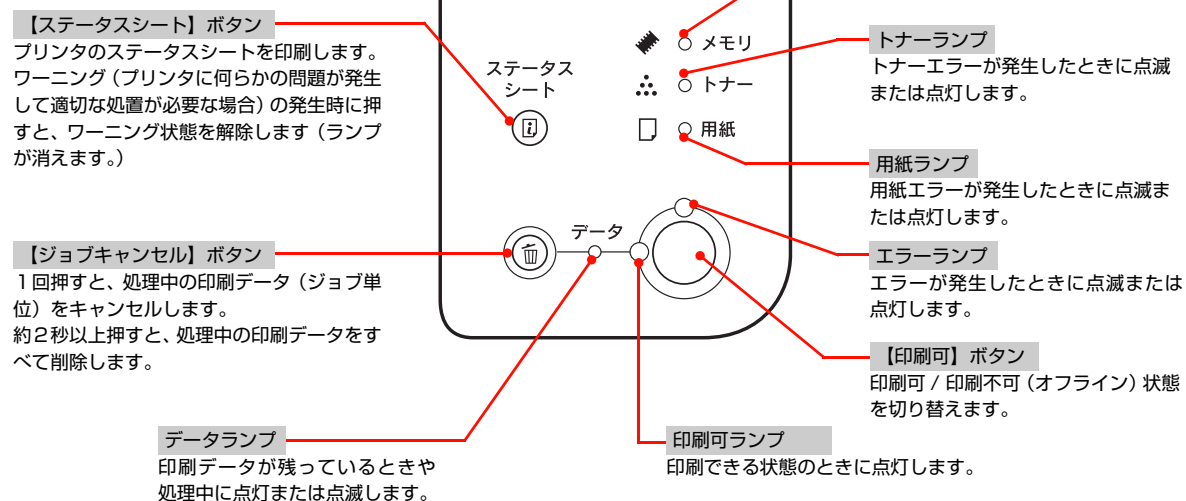
1 ご使用の前に

本機の各部の名称、特長、安全にお使いいただくためのご注意を記載しています。

各部の名称

前面 / 右側面

オプションの増設 1 段カセットユニット取り付け時

背面 / 左側面

前面内部 / 上部内部 / 後面内部

カバー A、MP トレイを開けた状態

操作パネル

本製品の特長

トナーセーブで消耗品を節約

トナーの消費量を抑える「トナーセーブ」機能を搭載しています。印刷品質は低下しますが、用途に合わせて経済的にお使いいただけます。印刷待機時に一定時間が経過すると節電状態になる機能も搭載しています。

☞ 本書 55 ページ「トナーセーブ（トナーの節約）」
☞ 本書 56 ページ「印刷待機時の節電」

さまざまな用紙に対応

以下の用紙に対応しています。

☞ 本書 37 ページ「印刷できる用紙」

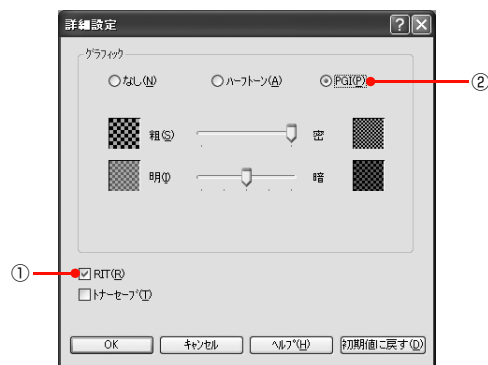
- はがきから A3 までの定形紙のほか、最大 297 × 508mm までの用紙に対応
- 長尺紙のみ 297 × 900mm に対応
- 封筒やラベル紙、OHP シートなどの特殊な用紙にも対応

エプソン独自の高画質技術

エプソン独自の技術により、高画質印刷を実現します。

①RIT(Resolution Improvement Technology)
文字の輪郭や曲線などがギザギザにならず、なめらかに印刷できます。

②PGI(Photo &Graphics Improvement)
写真などの微妙な色調やグラデーションが美しく印刷できます。

Windows の例
［詳細設定］画面

安全上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。本製品の取扱説明書の内容に反した取り扱いは、故障や事故の原因になります。本製品の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

記号の意味

本書および製品同梱の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・取り扱いについて次の記号で警告表示をしています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警 告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注 意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

	高温による傷害の可能性を示しています。
	してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	分解禁止を示しています。
	濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	特定の場所に触れることの禁止を示しています。
	製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。
	電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	アース接続して使用することを示しています。

設置上のご注意

⚠警告

本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。
布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。
また、取扱説明書で指示された設置スペースを確保してください。
☞ 本書 25 ページ「設置スペース」

⚠注意

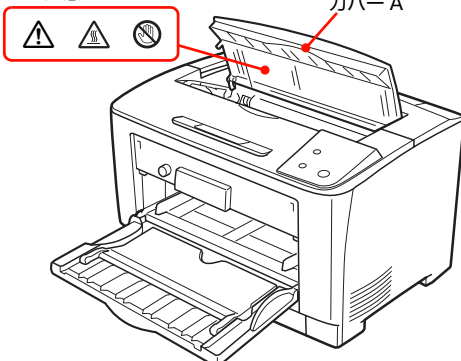
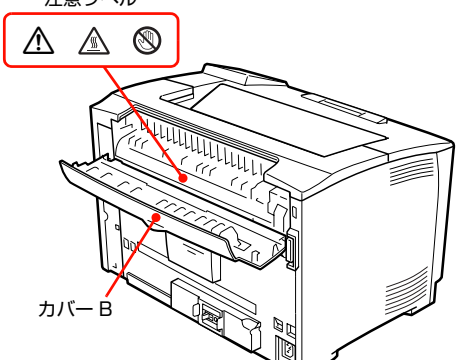
不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。
落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。

本製品を持ち上げる際は、取扱説明書で指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。
他の部分を持って持ち上げると、プリンタが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。
本製品の持ち上げ方は以下を参照してください。
☞ 本書 25 ページ「プリンタの持ち方」

油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。
感電・火災のおそれがあります。

本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。
転倒などによる事故のおそれがあります。

本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。

本製品を、キャスター（車輪）付きの台などに載せる際は、キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。
作業中に台などが思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。

本製品は重いので、1 人で運ばないでください。
開梱や移動の際は 2 人以上で運んでください。
本製品の質量は以下を参照してください。
☞ 本書 107 ページ「プリンタの仕様」

取り扱い上のご注意

⚠警告	
煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。	**本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。** 引火による火災のおそれがあります。
異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。	**各種ケーブルは、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。** 発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。
取扱説明書で指示されている箇所以外の分解は行わないでください。 安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着器の異常加熱・高圧部での感電など事故のおそれがあります。	**製品内部の、取扱説明書で指示されている箇所以外には触れないでください。** 感電や火傷のおそれがあります。
お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。	**開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。** 感電・火災のおそれがあります。

注意

本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。
特に、子供のいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。

本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。
トナーが漏れるおそれがあります。

各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。
火災やけがのおそれがあります。
取扱説明書の指示に従って、正しく取り付けてください。

使用中にプリンタのカバー A や カバー B を開けたときは、注意ラベルで示す定着ユニットに触れないでください。
内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。

本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。
コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。

下記のような条件を避けて使用してください。
本製品の排気には、人体に影響を与えるような物性は含まれておりませんが、お使いの環境条件によっては、排気臭を不快に感じることがあります。
- 製品の環境使用条件外での使用
- 狭い部屋での複数ページプリンタの使用
- 換気が悪い場所での使用
- 上記条件下での長時間連続稼働

電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。
指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。

紙詰まりの状態で放置しないでください。
定着ユニットが加熱し、発煙・発火による火災のおそれがあります。

詰まった用紙を取り除く際は、用紙や用紙カセットを無理に引き抜かないでください。また、不安定な姿勢で作業しないでください。
急に用紙や用紙カセットが引き抜けると、勢いでけがをするおそれがあります。

紙送り圧切替レバーは勢いよく動作することがありますので、注意してください。
指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。

電源に関するご注意

⚠警告	
AC100V以外の電源は使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。	**電源コードのたこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。** 発熱して火災になるおそれがあります。 家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。
電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。	**電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。** 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。
電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。 感電・火災のおそれがあります。	**電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。** コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。
付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。	**本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。** 感電・火災のおそれがあります。
破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。 また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。 • 電源コードを加工しない • 電源コードに重いものを載せない • 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない • 熱器具の近くに配線しない	**漏電事故防止のため、接地接続（アース）を行ってください。** アース線（接地線）を取り付けない状態で使用すると、感電・火災のおそれがあります。電源コードのアースを以下のいずれかに取り付けてください。 • 電源コンセントのアース端子 • 銅片などを 65cm 以上地中に埋めたもの • 接地工事（第 3 種）を行っている接地端子 アース線の取り付け / 取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れないときは、販売店にご相談ください。
濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電のおそれがあります。	**次のような場所にアース線を接続しないでください。** • ガス管（引火や爆発の危険があります） • 電話線用アース線および避雷針（落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です） • 水道管や蛇口（配管の途中がプラスチックになっているとアースの役目を果たしません）

⚠注意
長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

漏電保護回路について

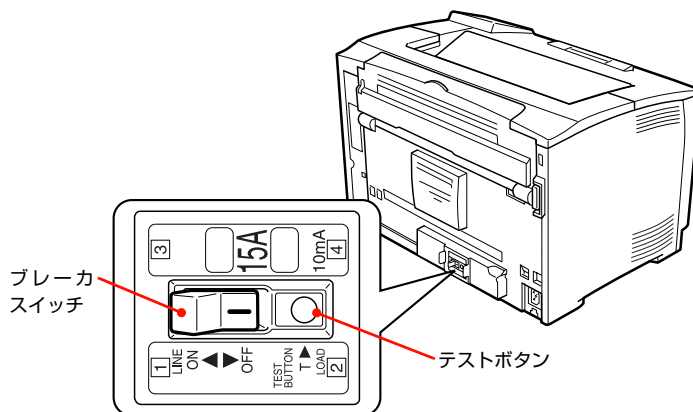
本製品の背面には漏電保護回路が付いています。プリンタに漏電が起こったときに、電気回路を自動的に遮断して漏電や火災を防ぐためのものです。電源プラグから出ているアース線を取り付けてください。

1ヶ月に1度はプリンタの電源を切り、漏電保護回路が正常に動作するか確認してください。確認方法は、以下の通りです。

① 先の細い棒などで、テストボタンを押します。
　ブレーカスイッチが切れていること（OFFの状態）を確認します。

② 確認したら、ブレーカスイッチを入れます（ONの状態）。
　テストボタンが解除されます。

異常などがあるときは、お買い上げの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご相談ください。

☞ 本書裏表紙

消耗品に関するご注意

⚠警告

消耗品（トナーカートリッジ）を、火の中に入れないでください。
トナーが飛び散って発火し、火傷するおそれがあります。

こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。
こぼれたトナーを掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより、内部に吸い込まれたトナーが粉じん発火するおそれがあります。床などにこぼれてしまったトナーは、ほうきで掃除するか中性洗剤を含ませた布などでふき取ってください。

⚠注意

消耗品（トナーカートリッジ）は、子供の手の届かない場所に保管してください。
取り扱いを誤ってけがをしたり、トナーが漏れるおそれがあります。

トナーが手や服などに付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは、以下の処置をしてください。

- 皮膚に付着したときは、水や石けんでよく洗い流してください。
- 衣服に付着したときは、すぐに水で洗い流してください。
- 目に入ったときは、水でよく洗い流してください。
- 口に入ったときは、すぐに吐き出してください。吸引してしまったときは、その環境から離れ、多量の水でよくうがいをしてください。異常がある場合は、速やかに医師に相談してください。

こぼれたトナーを吸引したり、皮膚に触れないようにしてください。
トナーは人体に無害ですが、処理時にはマスクや手袋を着用してください。

印刷用紙の端を手でこすらないでください。
用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

2 セットアップ

本機を使用可能にするための準備作業を説明しています。

セットアップの流れ

本機を使用可能な状態にするまでの手順を掲載しています。本書の手順に従ってセットアップを行ってください。本機の使用にあたっては、本書 7 ページに掲載されている「安全上のご注意」を必ずお読みください。

同梱物を確認します
☞15 ページ

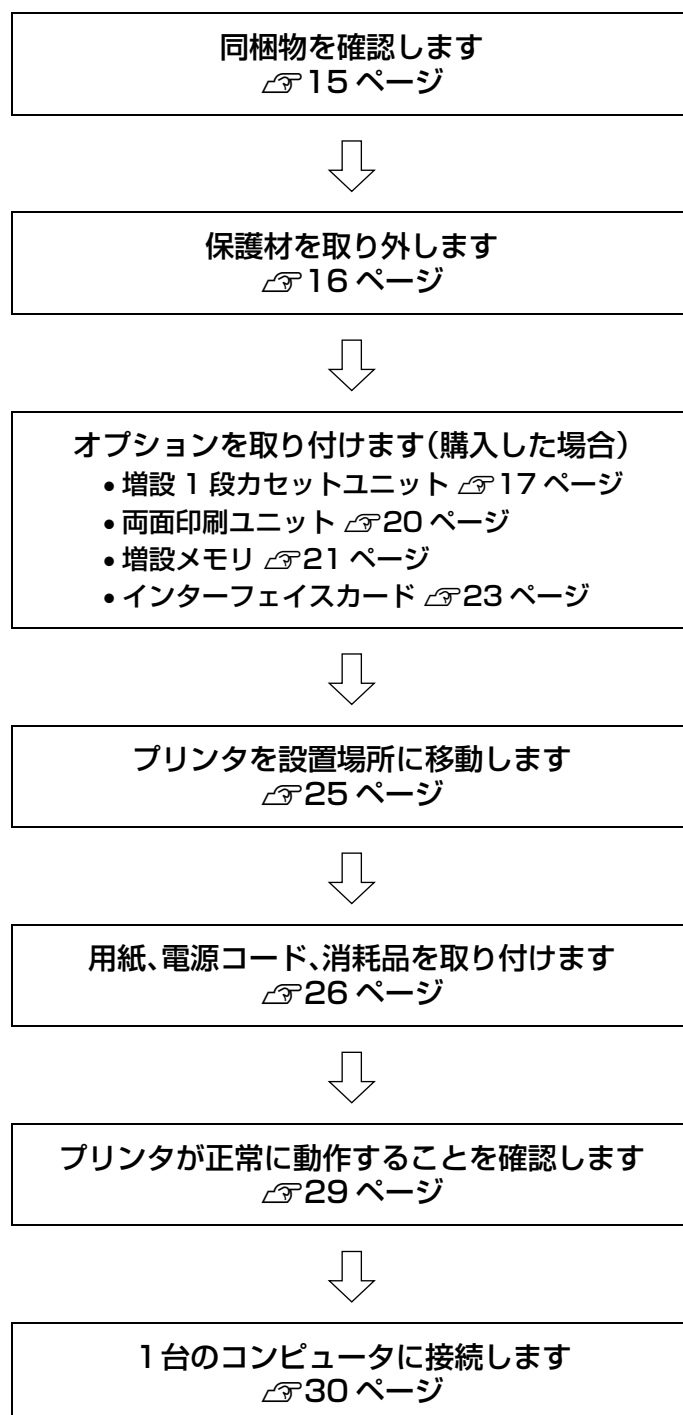
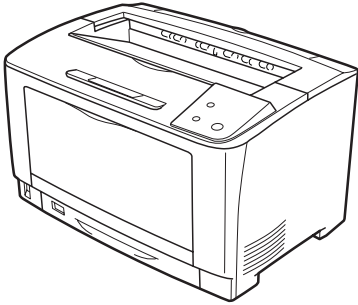
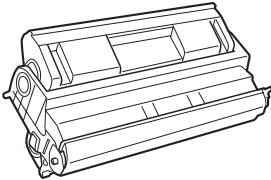
保護材を取り外します
☞16 ページ

オプションを取り付けます（購入した場合）
- 増設 1 段カセットユニット ☞17 ページ
- 両面印刷ユニット ☞20 ページ
- 増設メモリ ☞21 ページ
- インターフェイスカード ☞23 ページ

プリンタを設置場所に移動します
☞25 ページ

用紙、電源コード、消耗品を取り付けます
☞26 ページ

プリンタが正常に動作することを確認します
☞29 ページ

1 台のコンピュータに接続します
☞30 ページ

同梱物の確認

以下のものがそろっていること、それぞれに損傷がないことを確認してください。万一足りないものがある場合や損傷している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

取扱説明書（1 冊）	本書
ソフトウェアCD-ROM（1 枚）	以下のものが収録されています。 • プリンタソフトウェア • フォント（バーコード、TrueType） • 取扱説明書（電子マニュアル） ほか

＊上記同梱物の他に、各種ご案内や試供品が同梱されている場合がありますのでご了承ください。

取扱説明書のご紹介

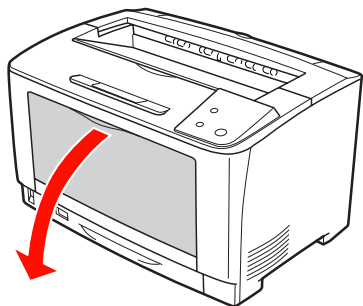
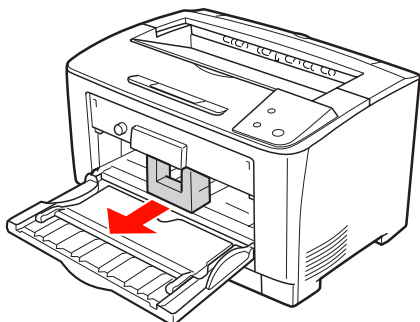
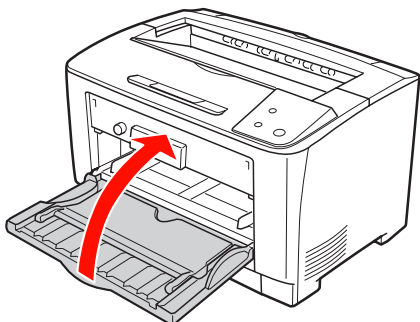
セットアップと使い方編（本書）	開梱してから本機を使えるようにするまでの手順、使い方の概要、トラブル対処法などを掲載しています。
詳細編（電子マニュアル）	ソフトウェアの説明、印刷方法の詳細などを掲載しています。プリンタドライバなどのソフトウェアとともにコンピュータにインストールされます。

保護材の取り外し

本機を設置する前に、保護材を取り外してください。なお、保護材の形状や個数、貼付場所など予告なく変更されることがあります。

！重 要	テープや保護材を外さないまま電源を入れると故障の原因となります。

1 **プリンタ本体に貼ってあるテープをすべてはがします。**

2 **MP トレイを開けます。**

3 **MP トレイ内部の保護材を取り外します。**

4 **MP トレイを閉じます。**

続いてオプションを取り付けます。

オプションを取り付けない場合は、本機を設置場所に移動します。

☞ 本書 25 ページ「設置」

オプションの取り付け

オプションは取り付け前に損傷のないことを確認してください。万一足りないものがある場合や損傷している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。また、オプションは最初にまとめてプリンタに取り付けてください。コインまたはプラスドライバを使用しますので、あらかじめ用意してください。

すでに本機を使用中でオプションを追加する場合は、プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから作業を行ってください。

取り付け後、プリンタドライバでオプションの設定をしてください。

本書 24 ページ「オプションをプリンタドライバで設定」

オプションを取り付けない場合は、以下のページに進んでください。

本書 25 ページ「設置」

警 告　取扱説明書で指示されている箇所以外の分解は行わないでください。
安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着器の異常加熱・高圧部での感電など事故のおそれがあります。

注 意
- 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
  無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
- 本製品は重いので、1 人で運ばないでください。
  開梱や移動の際は２人以上で運んでください。
  本製品の質量は以下を参照してください。
  本書 107 ページ「プリンタの仕様」
- 本製品を持ち上げる際は、取扱説明書で指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。
  他の部分を持って持ち上げると、プリンタが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。
  本製品の持ち上げ方は以下を参照してください。
  本書 25 ページ「プリンタの持ち方」
- 本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。
  転倒などによる事故のおそれがあります。

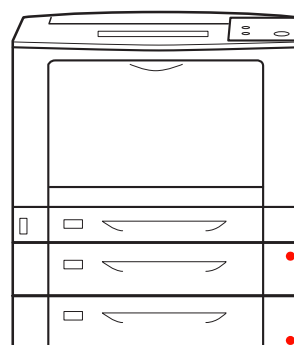
増設 1 段カセットユニット

増設 1 段カセットユニットを取り付ける手順を説明します。ここでは 1 段目を例に説明します。2 段目も同様の手順で取り付けることができます。

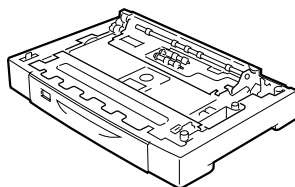
増設 1 段カセットユニットを取り付ける前に、用紙カセット内の保護材を取り外してください。

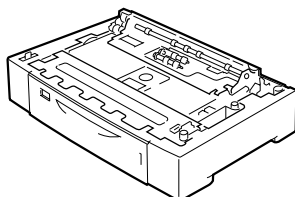
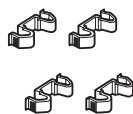
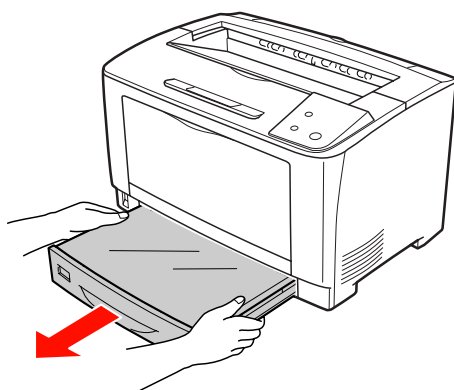
注 意
本製品を、キャスター（車輪）付きの台などに載せる際は、キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。
作業中に台などが思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。

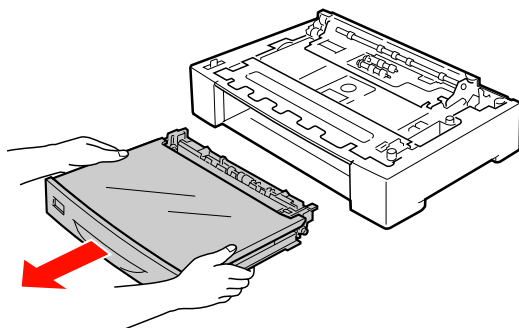
増設 1 段カセットユニットの組み合わせ図

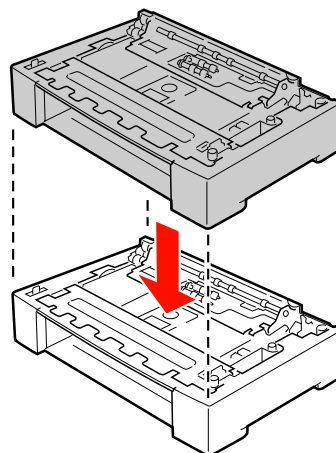
増設 1 段カセットユニットは以下の組み合わせで取り付けてください。

1 プリンタの電源が入っているときは､プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

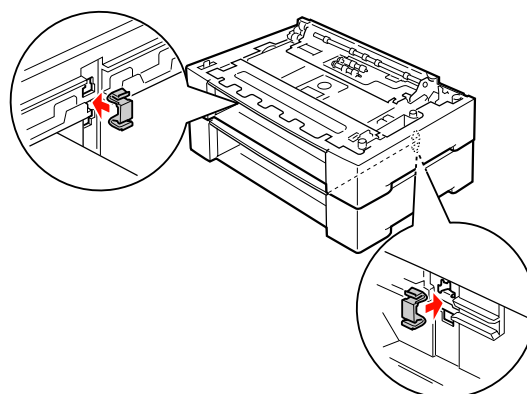
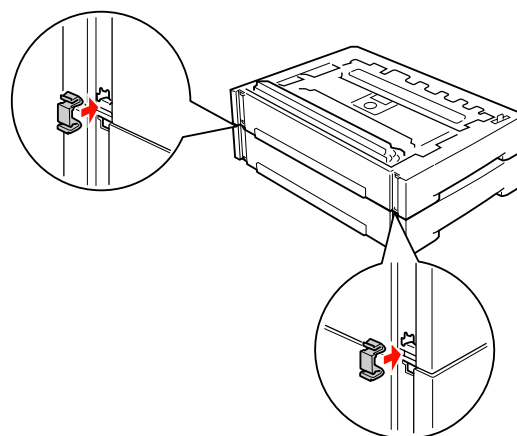
2 同梱物を確認します。

増設１段カセットユニット
LPA3Z1CU1

固定用部品４個

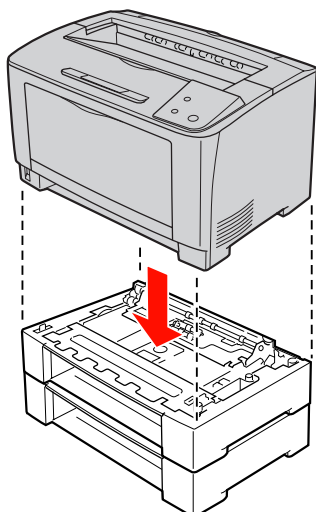
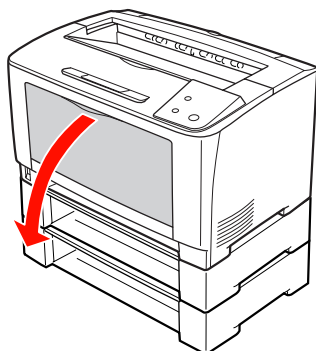
増設１段カセットユニット
LPA3Z1CU2

固定用部品４個

3 プリンタから用紙カセットを引き出して取り外します。

4 増設するカセットユニットを水平な場所に置き、用紙カセットを引き出して取り外します。

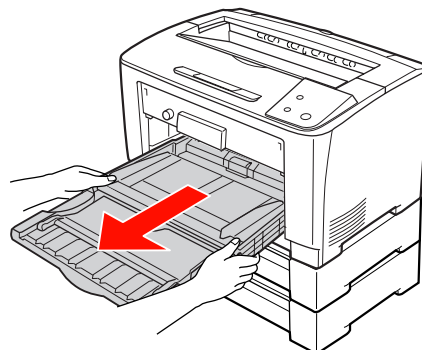
用紙カセット内部の保護材を取り外します。

5 増設１段カセットユニットを２段取り付けるときは、あらかじめ１段目と２段目を取り付けます。

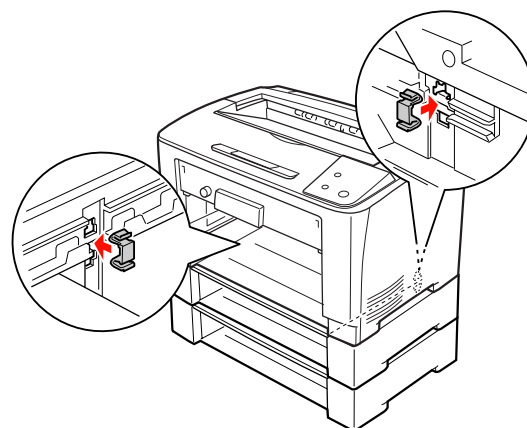
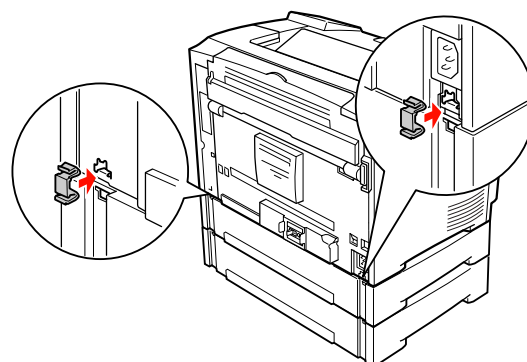
１段目と２段目の底面がしっかり合うようにして重ねてください。

6 同梱の固定用部品（４個）で、増設１段カセットユニットを固定します。

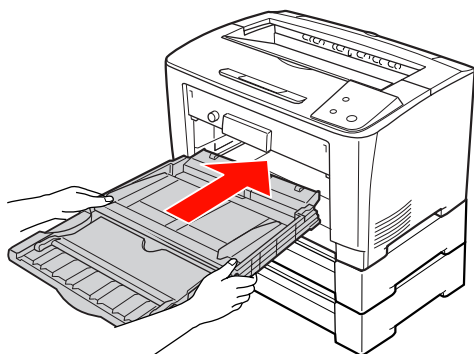
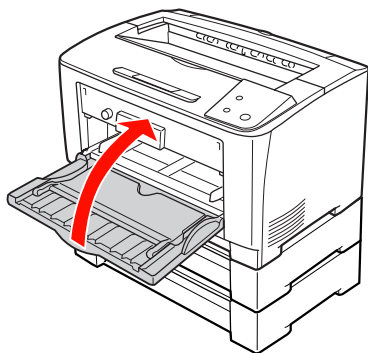
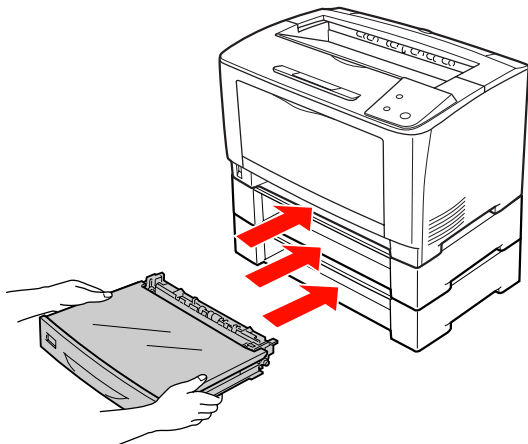
① 下図のように増設１段カセットユニットの内側を、固定用部品で２箇所固定します。

② 下図のように増設１段カセットユニットの背面を、固定用部品で２箇所固定します。

7 **図のように本機の前後を 2 人で持ち上げ、水平に保ちます。**

8 **増設 1 段カセットユニットの上にプリンタ本体を置きます。**

プリンタ本体と増設 1 段カセットユニットの四隅が合うように、取り付け位置を合わせてから設置します。

9 **MP トレイを開けます。**

10 **MP トレイを引き出します。**

MP トレイの両端を持って完全に引き出します。

11 **オプションの増設 1 段カセットユニットに同梱の固定用部品（4 個）で、プリンタ本体と増設 1 段カセットユニットを固定します。**

① 下図のように増設 1 段カセットユニットの内側とプリンタ本体を、固定用部品を使って 2 箇所固定します。

② プリンタ背面の下図 2 箇所にも固定用部品を取り付けます。

12 **MP トレイをプリンタ本体にセットします。**

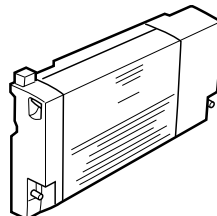
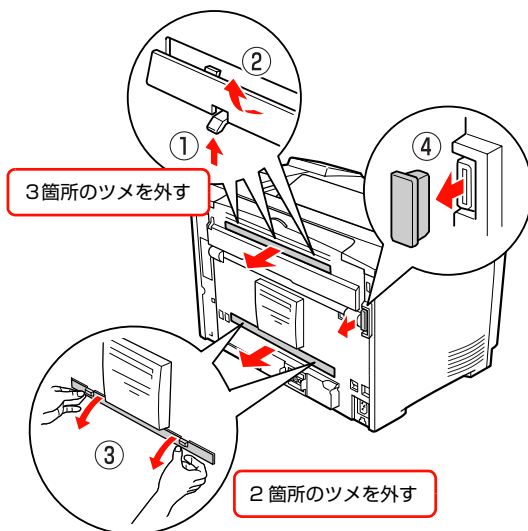
MP トレイの両端を持って奥まで押し込みセットします。

13 **MP トレイを閉じます。**

14 **取り外した用紙カセットをセットします。**

以上で終了です。

他のオプションを取り付けない場合は、続いて本機を設置場所に移動します。

☞ 本書 25 ページ「設置」

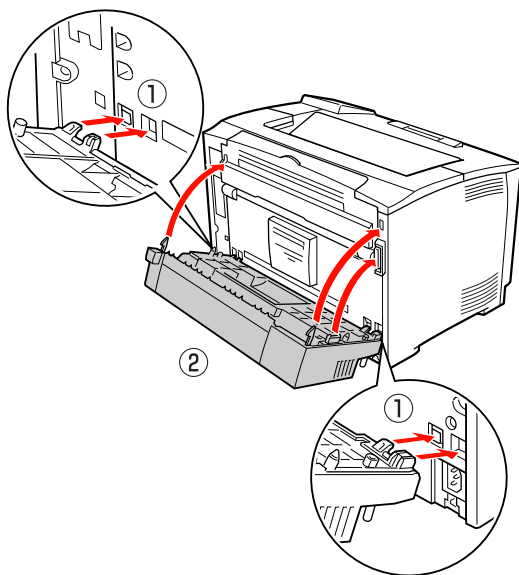
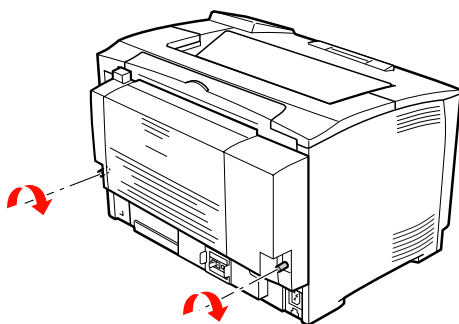
両面印刷ユニットの取り付け

1 **プリンタの電源が入っているときは、プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

2 **同梱物を確認します。**

3 **本体背面のカバー B 上の用紙経路カバーと、本体背面下側にある用紙経路カバー、コネクタカバーをそれぞれ取り外します。**

参考

取り外した用紙経路カバーと、コネクタカバーは大切に保管してください。

4 **プリンタ本体に両面印刷ユニットを取り付けます。**

図のようにプリンタ背面の受け部に両面印刷ユニットのツメをかけてから、プリンタ本体に取り付けます。

5 **両面印刷ユニットの両側下部に取り付けてあるネジ（2 個）を締めて固定します。**

以上で終了です。

他のオプションを取り付けない場合は、続いて本機を設置場所に移動します。

本書 25 ページ「設置」

増設メモリ

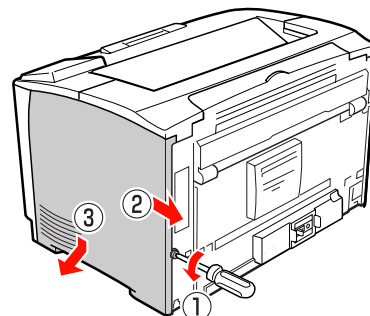
増設メモリを取り付ける手順を説明します。

> ⚠ 警 告
>
> 製品内部の、取扱説明書で指示されている箇所以外には触れないでください。
> 感電や火傷のおそれがあります。

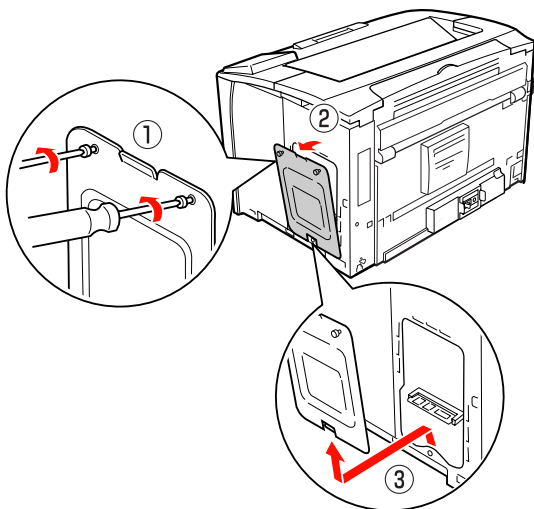
> ！重 要
>
> - 静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。
> - 取り付ける部品（増設メモリ）は慎重に取り扱ってください。必要以上に力をかけると、部品を損傷するおそれがあります。

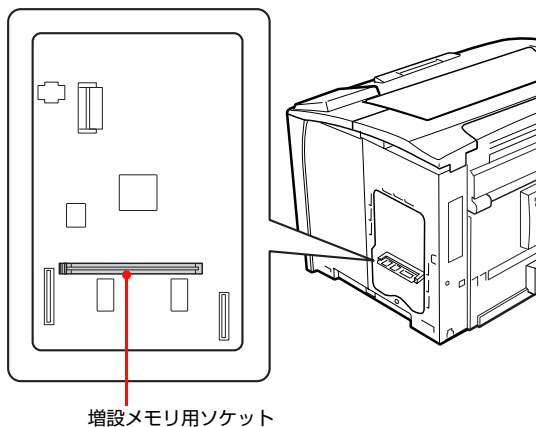
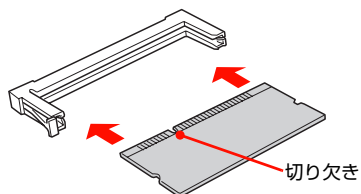
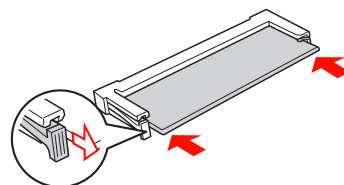
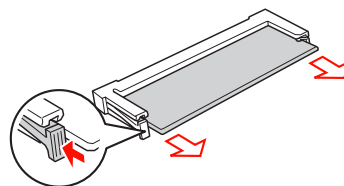
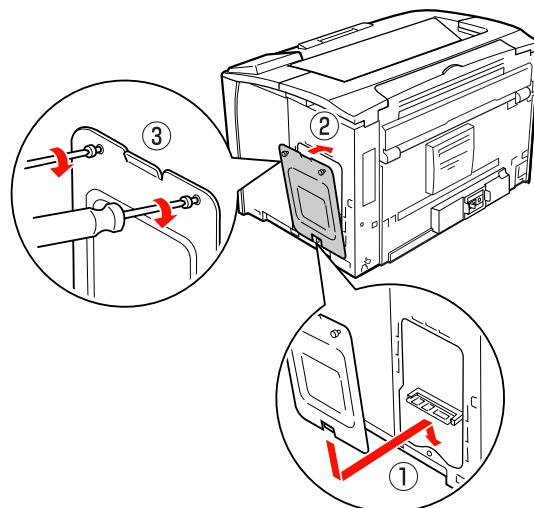
1 **プリンタの電源が入っているときは、プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

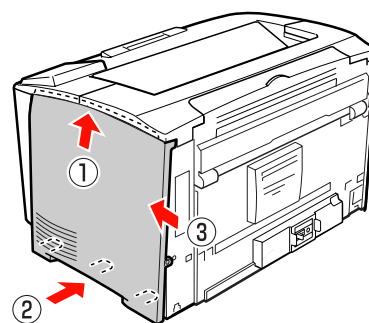
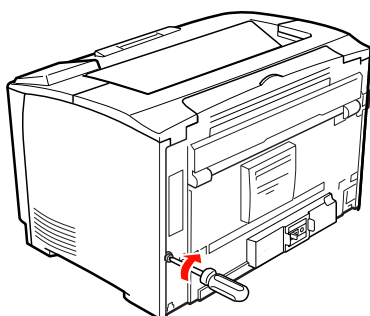
2 **正面から見て右側のカバーを取り外します。**

カバーを固定しているプリンタ背面のネジ（1 本）を左に回して緩めます。さらに右カバーを後方へ引き出して外側へ取り外します。

右カバーをプリンタ本体から取り外しても、右カバー固定用のネジはカバーから外れません。

3 金属板のネジ（2 本）を緩めて、金属板を取り外します。

カバーの上側にある切り欠き部を持ち、手前に取り外します。

> **参考**
> 止めネジは金属板から外れません。

4 プリンタ本体内の装着位置を確認します。

5 増設メモリの切り欠きソケット内の凸部に合うように差し込みます。

6 ソケット左側のボタンが飛び出すまで、増設メモリの上部両端をゆっくりと均等に押し込みます。

> **参考**
> 作業をやり直すときやメモリを抜きたいときは、ボタンを押して取り外してください。

7 金属板をプリンタに取り付けて、ネジ（2 本）で固定します。

8 右カバーを取り付けます。

①プリンタ本体と右カバーの上部を合わせて、②下部を押さえて取り付け、③プリンタ前方へ向かってはめ込みます。

9 **プリンタ背面のネジを締めて、右カバーをプリンタ本体に固定します。**

以上で終了です。

他のオプションを取り付けない場合は、続いて本機を設置場所に移動します。

☞ 本書 25 ページ「設置」

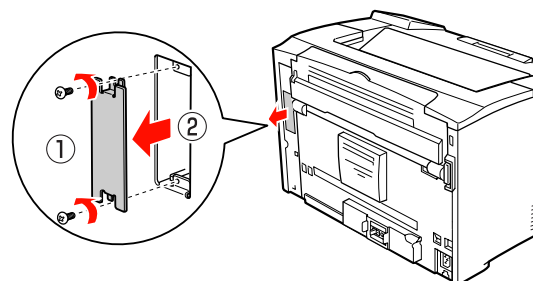
インターフェイスカード

インターフェイスカードを取り付ける手順を説明します。

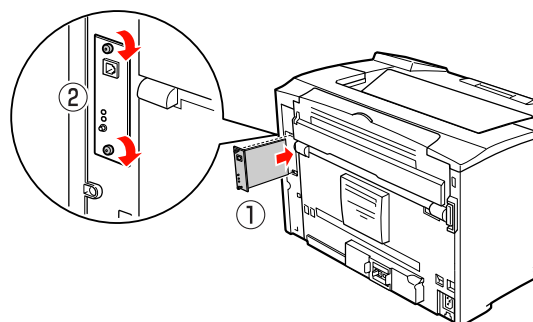
> **！重要**
> 静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

1 **プリンタの電源が入っているときは、プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

2 **プリンタ背面のコネクタカバーを取り外します。**

ネジ 2 個を取り外します。取り外したコネクタカバーとネジは、インターフェイスカードを取り外した際に必要となりますので、大切に保管してください。

3 **インターフェイスカードをスロットに差し込み、インターフェイスカードに付属しているネジ（2 個）で固定します。**

① インターフェイスカードの上下両側をプリンタ内部の溝に合わせて差し込みます。

② インターフェイスカードのコネクタとプリンタ側のコネクタがしっかりかみ合うまで差し込んでから、ネジを締めて固定します。

以上で終了です。

- IPアドレスの設定などネットワークの設定については、オプションのネットワークI/Fカードに同梱の取扱説明書を参照してください。
- 他のオプションを取り付けない場合は、続いて本機を設置場所に移動します。
  ☞ 本書 25 ページ「設置」

オプションをプリンタドライバで設定

初めて本機をセットアップするときは（プリンタドライバをインストールしていない場合）、この項目を読まずに、以下のページに進んでください。

☞ 本書 25 ページ「設置」

すでに本機を使用中で、オプションを追加したときは、以下の作業を行ってください。

取り付けたオプションを使用するには、プリンタドライバの設定が必要です。

Windows の場合

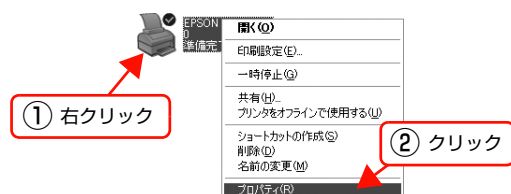
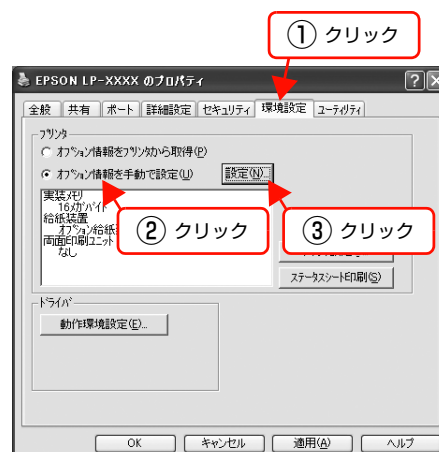
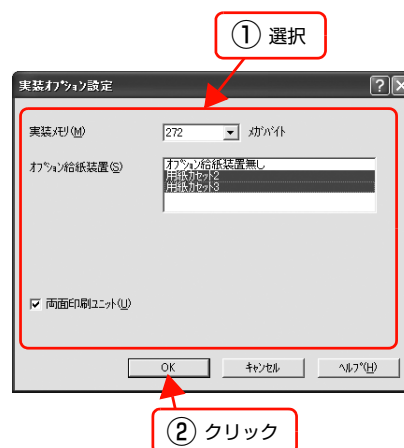
- EPSON ステータスモニタをインストールしている場合は、プリンタの電源を入れ、プリンタのプロパティ画面を開いてください。プロパティ画面を開くと自動的に認識されます。
- EPSON ステータスモニタをインストールしていない場合は、プリンタドライバでオプション情報を設定する必要があります。以下の手順で設定してください。

1 **Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。**

Windows Vista：
［スタート］―［コントロールパネル］―［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：
［スタート］―［プリンタと FAX］をクリックします。

Windows 2000：
［スタート］―［設定］―［プリンタ］をクリックします。

2 **本機のアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。**

3 **［環境設定］画面で［オプション情報を手動で設定］をクリックし、［設定］をクリックします。**

4 **取り付けたオプションを選択して［OK］をクリックします。**

以上で終了です。

Mac OS X の場合

［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントセンター］で本機を追加し直し、EPSON ステータスモニタを起動します。プリンタを新規に登録する場合は、［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントセンター］で本機を追加するだけで情報が更新されます。EPSON ステータスモニタを起動する必要はありません。

設置

本機の設置に適した場所と設置方法を説明します。内容を確認し、正しく設置してください。

設置場所

次のような場所に設置してください。

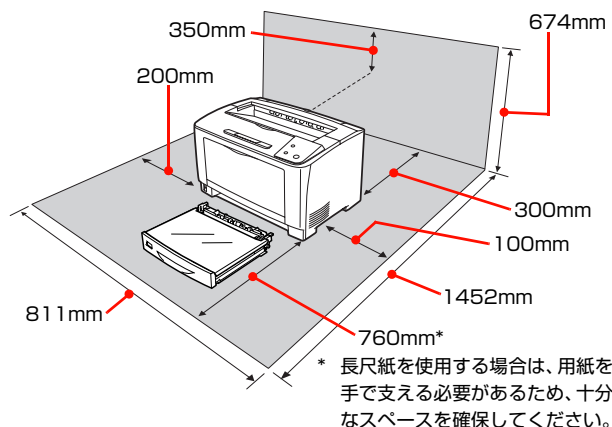
- 本製品の質量に十分耐えられる、水平で安定した場所
  ☞ 本書 107 ページ「プリンタ外形寸法 / 質量」
- プリンタ底面の脚が確実に載る、プリンタの底面よりも広い場所
- 風通しの良い場所
- プリンタの通風口をふさがない場所
- 専用の電源コンセントが確保できる場所
- 用紙のセットや印刷した用紙の取り出しが無理なく行える場所
- 以下の環境条件を満たす場所
  ☞ 本書 108 ページ「環境条件」

! 重 要

- 以下のような場所には設置しないでください。動作不良や故障の原因となります。
  直射日光の当たる場所　ホコリや塵の多い場所
  温度変化の激しい場所　湿度変化の激しい場所
  火気のある場所　水に濡れやすい場所
  揮発性物質のある場所　冷暖房機具に近い場所
  震動のある場所　加湿器に近い場所
  テレビ・ラジオに近い場所
- プリンタ本体より広く平らな場所に設置してください。
  プリンタの底面より小さい台の上に設置すると、プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出てしまうため、内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。

設置スペース

消耗品の交換や普段のお手入れに支障のないよう、以下のスペースを確保して設置してください。

* 長尺紙を使用する場合は、用紙を手で支える必要があるため、十分なスペースを確保してください。

静電気の発生しやすい場所では、市販の静電防止マットなどを使用して静電気の発生を防いでください。

プリンタの持ち方

本機は必ず 2 人で持ち上げてください。図のように前後でプリンタを持ち、下に手を掛けて運んでください。

⚠ 注 意

- 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
  無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
- 本製品は重いので、1 人で運ばないでください。
  開梱や移動の際は2人以上で運んでください。
  本製品の質量は以下を参照してください。
  ☞ 本書 107 ページ「プリンタの仕様」
- 本製品を持ち上げる際は、取扱説明書で指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。
  他の部分を持って持ち上げると、プリンタが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。
- 本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。
  転倒などによる事故のおそれがあります。
- 本製品を、キャスター（車輪）付きの台などに載せる際は、キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。
  作業中に台などが思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。

続いて用紙をセットします。
☞ 本書 26 ページ「用紙 / 電源コード / 消耗品のセット」

用紙 / 電源コード / 消耗品のセット

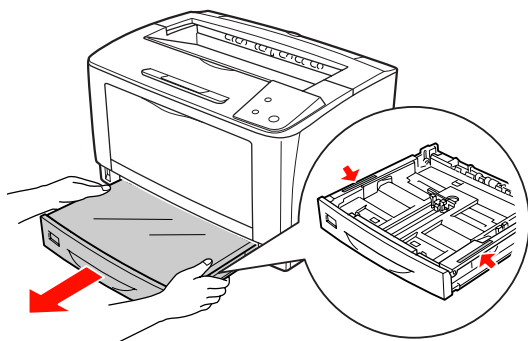
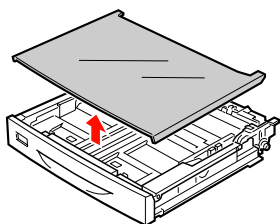
用紙のセット方法と、電源コード、消耗品（トナーカートリッジ）を取り付ける手順を説明します。

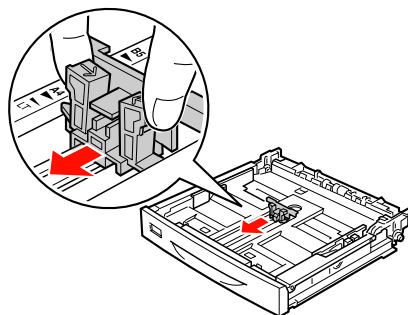
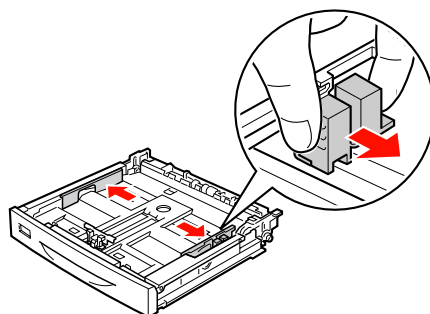
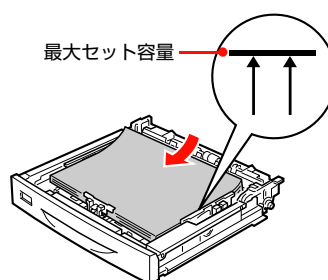
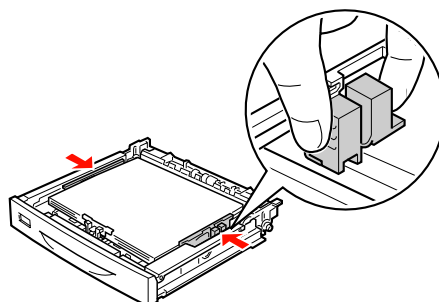
用紙

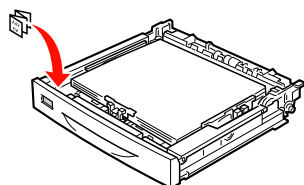
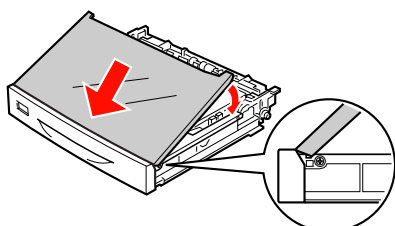
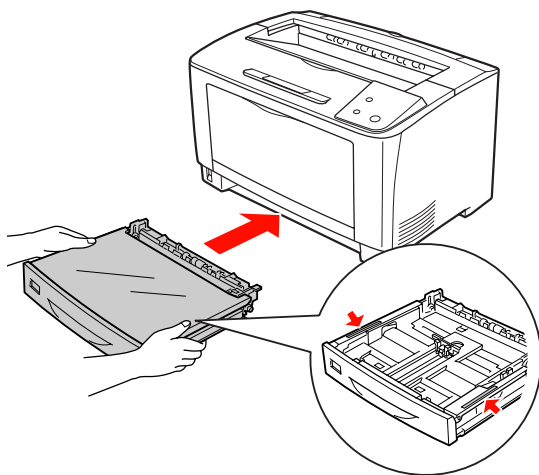
ここでは、A4 サイズの用紙を標準の用紙カセットにセットする方法を説明します。

A4 サイズ以外の用紙のセット方法や、MP トレイ、オプションの用紙カセットへのセット方法は、以下を参照してください。

本書 42 ページ「用紙のセット方法」

1 プリンタから用紙カセットを止まるまで手前に引き出し、色の付いた部分を持って取り出します。

2 用紙カセットのカバーを取り外します。

3 セットする用紙サイズ（A4）に合わせて、用紙ガイド（縦／横）を移動します。

① 用紙ガイド（縦）のツマミをつまんで、セットする用紙サイズ（A4）に合わせます。

② 用紙ガイド（横）のツマミをつまんで、外側に移動します。

4 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上にして用紙（A4）を横長にセットします。

5 用紙ガイド（横）を用紙の端に合わせます。

6 **用紙サイズ表示シートをカセット前面にセットします。**

本機やオプションの増設 1 段カセットユニットには、用紙サイズを表示するシートがあらかじめセットされています。セットした用紙サイズがわかるようにシートを折って、カセット前面の所定の位置にセットしてご利用ください。

7 **用紙カセットのカバーを取り付けます。**

8 **用紙カセットの色の付いた部分を持って、プリンタにセットします。**

以上で終了です。続いて電源プラグを接続します。

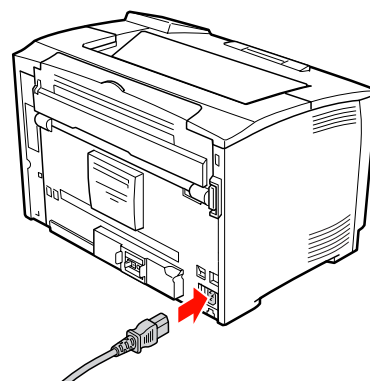
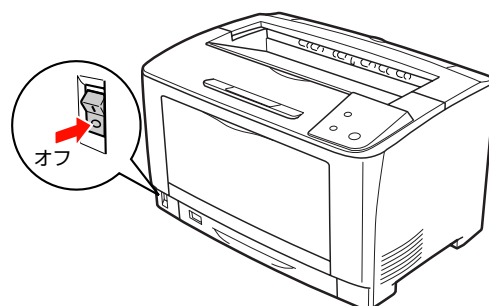
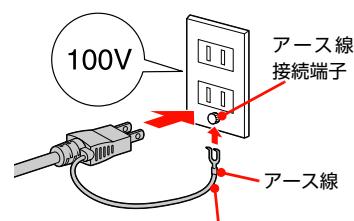
電源コード

⚠ 警告

漏電事故防止のため、接地接続（アース）を行ってください。アース線（接地線）を取り付けない状態で使用すると、感電・火災のおそれがあります。電源コードのアースを以下のいずれかに取り付けてください。

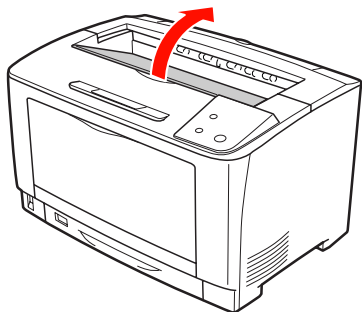
- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 65cm 以上地中に埋めたもの
- 接地工事（第 3 種）を行っている接地端子

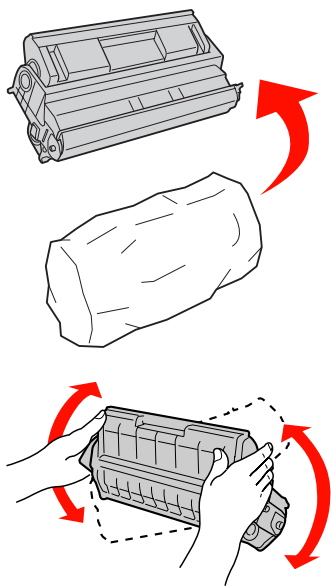
アース線の取り付け / 取り外しは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れないときは、販売店にご相談ください。

1 **プリンタの電源がオフ（○）の位置になっていることを確認し、電源コードを接続します。**

2 **電源プラグをコンセントに接続し、アース線を接続端子に接続します。**

続いて、消耗品をセットします。

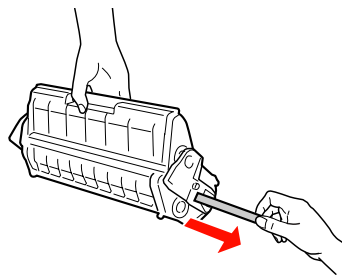
消耗品（トナーカートリッジ）

1 カバー A を開けます。

!重要

プリンタ内部の転写ローラやギアには手を触れないでください。故障や印刷品質劣化の原因になります。

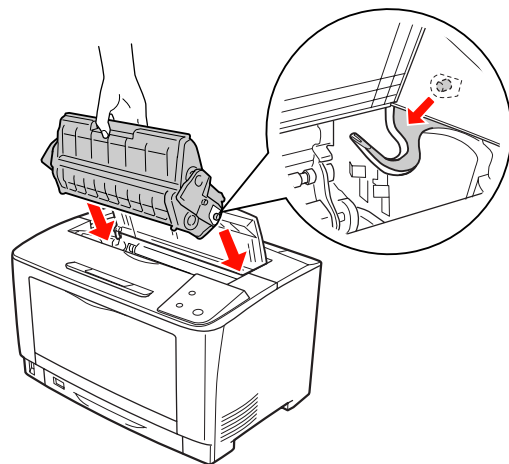
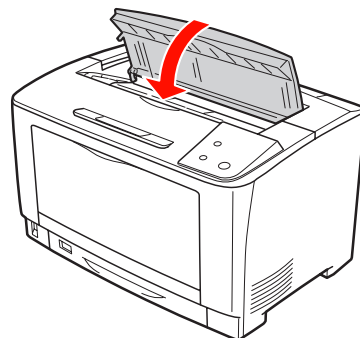
2 セットするトナーカートリッジを梱包箱から取り出し、袋から出して図のように左右 7 〜 8 回振ります。

!重要

感光体（ドラム）の表面には、手を触れないでください。また、感光体の表面にものをぶつけたり、こすったりしないでください。感光体の表面に手の脂が付いたり、傷や汚れが付くと印刷品質が低下します。

3 トナーカートリッジを水平な場所に置き、図のように押さえて、トナーシールをゆっくり引き抜きます。

!重要

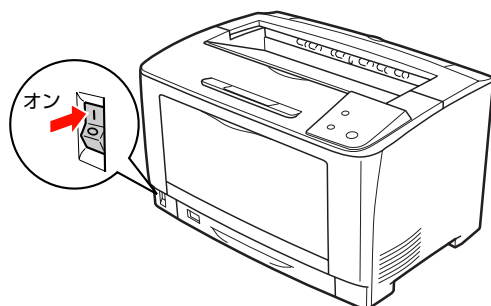
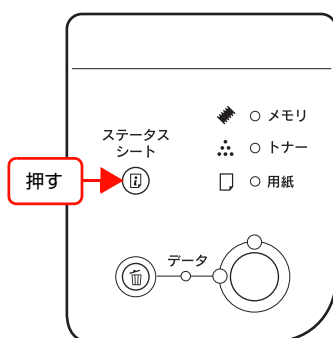
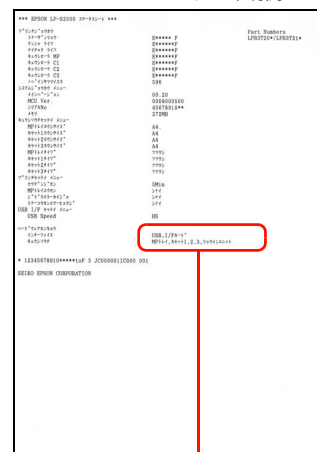
トナーシールは水平にまっすぐ引き抜いてください。斜めに引くと途中でトナーシールが切れてしまうことがあります。トナーシールは引き抜くと全長約 68cm です。
トナーシールを引き抜いた後は、トナーカートリッジを振ったり衝撃を与えたりしないでください。

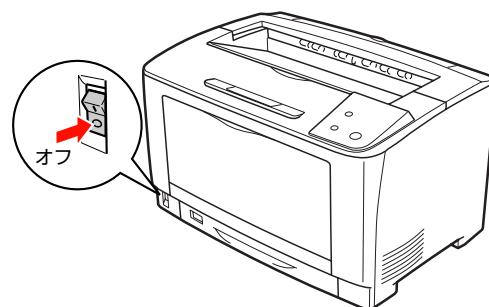
4 トナーカートリッジの取っ手を持ち、図のようにトナーカートリッジの両側にある突起をプリンタ内部の溝に合わせて装着します。

トナーカートリッジを奥まで押し込み、確実にセットされたことを確認してください。

5 カバー A を閉じます。

続いて、プリンタが正常に動作するかを確認します。

プリンタの動作確認

ステータスシートを印刷して、正しく印刷できるか、オプションが正しく取り付けられているかを確認します。

1 **プリンタの電源を入れ、印刷可ランプが点灯するまで待ちます。**

2 **操作パネルの【ステータスシート】ボタンを押します。**

データランプが点滅し、ステータスシートが印刷されます。（印刷を開始するまでに数秒時間がかかります。）
ステータスシートが印刷できないときは、以下を参照してください。
本書 34 ページ「セットアップできないときは」

①ネットワークインターフェイスカード
②増設 1 段カセットユニット
③両面印刷ユニット

3 **電源を切ります。**

続いて、コンピュータの接続と設定を行います。

コンピュータの接続と設定

プリンタとコンピュータをケーブルで接続し、プリンタドライバなどのソフトウェアのインストールと設定を行います。
本書に記載されていないOSについては、エプソンのホームページでご確認ください。
http://www.epson.jp/

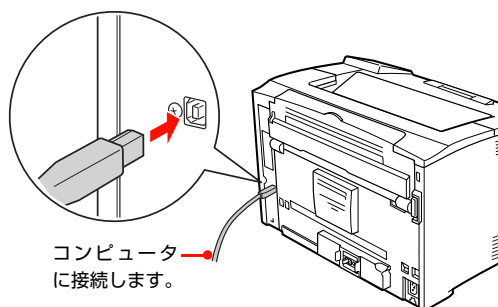
インストールが終了すると「MyEPSON」のショートカットやエイリアスがデスクトップ上に作成され、ここからユーザー登録をすることができます。

ローカル(直接)接続

USBケーブルで本機とコンピュータをローカル(直接)接続します。ケーブルは本機に同梱されていませんので、以下を参照して用意してください。

本書110ページ「オプション/消耗品/定期交換部品一覧」

1 プリンタの電源が切れていることを確認します。

2 コネクタの向きに注意して、プリンタとコンピュータにUSBケーブルを接続します。

!重要
USBケーブルをネットワークインターフェイスコネクタに接続しないでください。プリンタ本体とUSBケーブル双方のコネクタが破損するおそれがあります。

続いて、以下のページに進んでください。

Windowsの場合
本書31ページ「Windowsの場合」

Mac OS Xの場合
本書32ページ「Mac OS Xの場合」

Windows の場合

！重 要

管理者権限のあるユーザーでログオンし、インストールしてください。

2 に続いて以下の作業を行ってください。

3 Windowsを起動してソフトウェアCD-ROMをセットします。

Windows Vista:

① ［自動再生］画面の［プログラムのインストール / 実行］を、発行元が SEIKO EPSON であることを確認してからクリックします。

② ［ユーザーアカウント制御］画面で［続行］をクリックします。

Windows Vista 以外:

4 に進みます。

4 ［おすすめインストール］をクリックします。

5 画面の指示に従ってインストール作業を進めます。

最後に［完了］をクリックしてインストールを終了します。

オプションを取り付けた場合は 7 に進んでください。

6 ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。

Windows Vista:

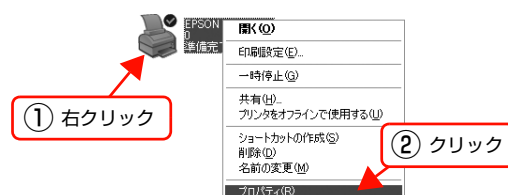
［スタート］―［コントロールパネル］―［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003:

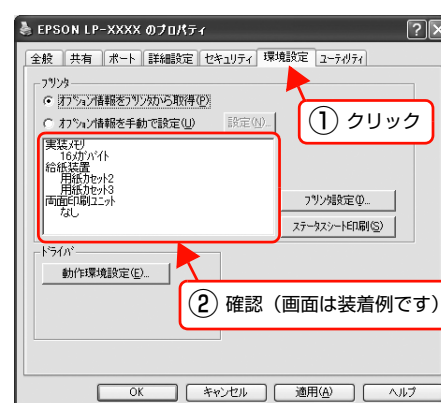
［スタート］―［プリンタと FAX］をクリックします。

Windows 2000:

［スタート］―［設定］―［プリンタ］をクリックします。

7 本機のアイコンを右クリックして、プロパティをクリックします。

8 ［環境設定］タブをクリックし、装着したオプションを確認します。

取り付けたオプションが表示されないときは、以下を参照して手動設定してください。

本書 24 ページ「オプションをプリンタドライバで設定」

9 ［OK］をクリックしてプリンタのプロパティを閉じます。

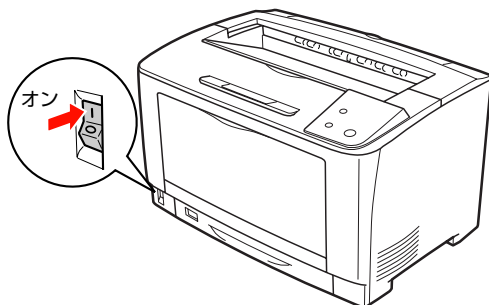
以上でセットアップは終了です。

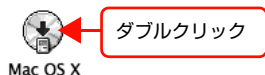
Mac OS X の場合

!重 要

- 管理者権限のあるユーザーでログオンし、インストールしてください。
- 標準HFS+形式でフォーマットしたドライブにインストールしてください。UNIX ファイルシステム（UFS）形式のドライブにはインストールできません。意図してドライブを UFS 形式に初期化し直していない一般の Mac OS X ユーザーの方は問題なくインストールできます。

30 ページの 2 に続いて以下の作業を行ってください。

3 **プリンタの電源を入れます。**

4 **Mac OS X を起動してソフトウェア CD-ROM をセットし、デスクトップの［EPSON］のアイコンをダブルクリックします。**

5 **［Mac OS X］のアイコンをダブルクリックします。**

6 **［おすすめインストール］をクリックします。**

7 **画面の指示に従ってインストール作業を進めます。**

最後に［終了］をクリックしてインストールを終了します。

続いて、以下のページに進んでください。

Mac OS X v10.3 以前の場合

本書 33 ページ「Mac OS X v10.3 以前の場合」

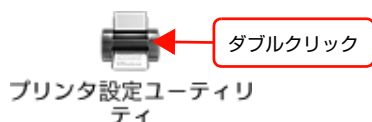
Mac OS X v10.4 の場合

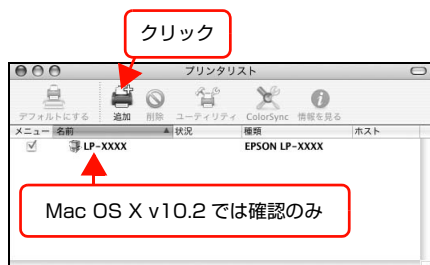
本書 33 ページ「Mac OS X v10.4 の場合」

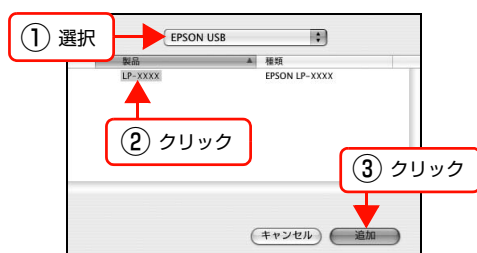
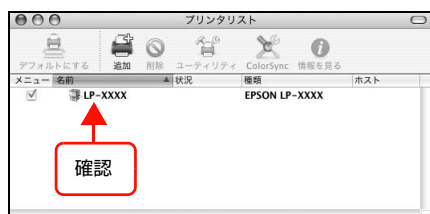
Mac OS X v10.3 以前の場合

32 ページの 8 に続いて以下の作業を行ってください。

9 ［アプリケーション］－［ユーティリティ］フォルダから［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントセンター］* を開きます。

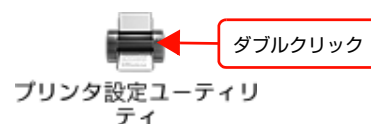
* Mac OS X のバージョンによって名称は異なります。

10 ［追加］をクリックします。

- Mac OS X v10.2 では、プリンタの電源を入れると自動的に追加されるため、プリンタ名が表示されていることだけを確認してください。

- 使用可能なプリンタがないときは、追加を促す画面が表示されます。［追加］をクリックすると 11 の画面が表示されます。

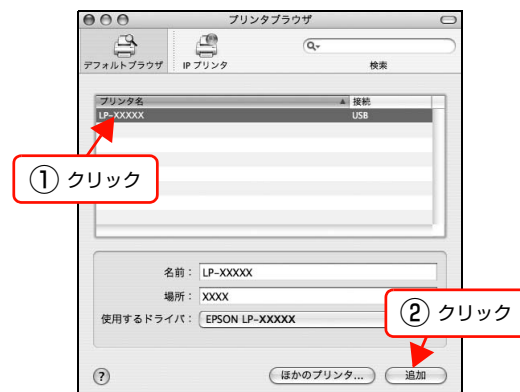
11 ［EPSON USB］または［USB］を選択してから本機を選択し、［追加］をクリックします。

12 本機が追加されたことを確認し、画面を閉じます。

以上でセットアップは終了です。

Mac OS X v10.4 の場合

32 ページの 8 に続いて以下の作業を行ってください。

9 ［アプリケーション］－［ユーティリティ］フォルダから［プリンタ設定ユーティリティ］を開きます。

10 ［追加］をクリックします。

使用可能なプリンタがないときは、追加を促す画面が表示されます。［追加］をクリックすると 11 の画面が表示されます。

11 本機を選択し、［追加］をクリックします。

12 本機が追加されたことを確認し、画面を閉じます。

以上でセットアップは終了です。

セットアップできないときは

セットアップに関するトラブルとその対処方法は以下の通りです。これ以外のトラブルについては以下を参照してください。
☞ 本書 63 ページ「困ったときは」

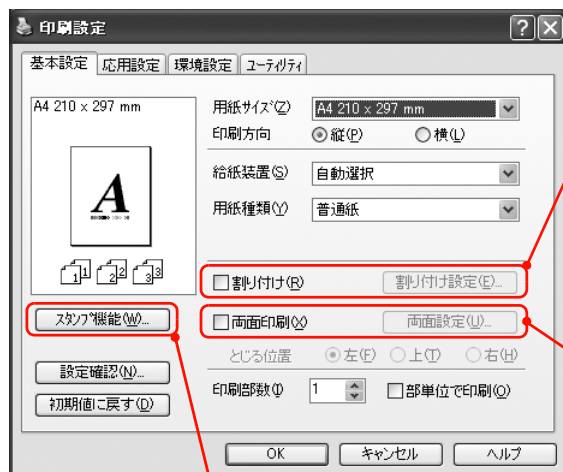
トラブル状態	対処方法
ソフトウェアCD-ROMをセットしても、セットアップ画面が表示されない（Windows のみ）	**CD-ROM の Autorun 機能が働いていない可能性があります。** CD-ROM ドライブの CD アイコンをダブルクリックしてください。セットアップ画面が表示されます。 **ローカル（直接）接続で、プリンタの電源を入れたままケーブルを接続していませんか？** Windows の［新しいハードウェアの検出ウィザード］画面が表示されたら、［キャンセル］ボタンをクリックし、プリンタの電源を切ってからソフトウェア CD-ROM をセットし直してください。 セットアップ画面が自動的に表示されないときは、CD-ROM ドライブの CD アイコンをダブルクリックしてください。
ステータスシートが印刷できない	**電源が入っていますか？また、印刷可ランプが正常に点灯していますか？** エラーランプが赤く点滅しているときは、プリンタに何らかのエラーが発生しています。 以下のページを参照して対処してください。 ☞ 本書 94 ページ「ランプ表示と対処方法の見方」
プリンタドライバのインストールができない（USB 接続）	**お使いのコンピュータは Windows 2000/Windows XP/Windos Server 2003/Windows Vista がプレインストールされたコンピュータ、または Windows 98/Windows Me がプレインストールされていて Windows 2000/Windows XP にアップグレードしたコンピュータですか？** USB ポートの動作が保証されていないコンピュータは正常に印刷できません。お使いのコンピュータの詳細は、コンピュータメーカーへご確認ください。 **Mac OS X をご使用のときに、UNIX ファイルシステム（UFS）形式でフォーマットしたドライブにソフトウェアをインストールしていませんか？** Mac OS X をインストールする際に、ドライブのフォーマット形式を Mac OS 拡張（HFS+）形式または UNIX ファイルシステム（UFS）形式から選択することができます。本機用のプリンタドライバは、UFS 形式でフォーマットしたドライブでは使うことができませんので、HFS+ 形式でフォーマットしたドライブにインストールしてください。

3 印刷

印刷機能の概要、印刷できる用紙、基本的な印刷方法などを記載しています。

プリンタドライバの便利な印刷機能

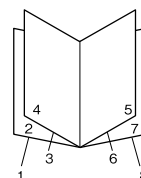
プリンタドライバで、さまざまな便利な設定ができます。（画面は Windows の例）

［基本設定］画面

割り付け印刷

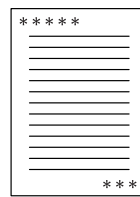
２ページまたは４ページを１ページに割り付け

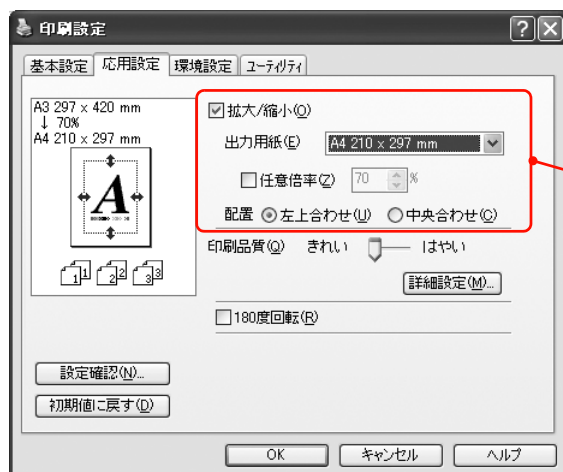
割り付け印刷 ＋ 両面印刷

両面印刷

製本印刷

スタンプマーク

テキストやビットマップのオリジナルのマークも登録できます。

ヘッダー / フッター

ユーザー名、日付、時刻、部番号などが設定できます。

［応用設定］画面

詳細は以下を参照してください。

☞『詳細編』（電子マニュアル）－「便利な印刷機能」

印刷できる用紙

本機で印刷できる用紙と、用紙に関する注意事項などを説明します。用紙サイズ、用紙厚などの詳細は以下を参照してください。

☞ 本書 40 ページ「用紙一覧と設定早見表」

特殊紙に関する詳細な情報は以下を参照してください。

☞『詳細編』（電子マニュアル）―「特殊紙（ハガキや厚紙など）への印刷」

印刷できる用紙の種類

本機で印刷できる用紙の種類は以下の通りです。これ以外の用紙を使用すると、紙詰まりや故障の原因となります。

本機で片面印刷した用紙の裏面に印刷する場合、印刷品質は保証できません。

一般の用紙

用紙種類		説明
普通紙	コピー用紙、再生紙（古紙配合率 100% の再生紙を含む）	再生紙は、一般の室温環境下（温度 15 ～ 25 ℃、湿度 40 ～ 60% の環境）以外でご使用になると、印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また、再生紙は品質のばらつきが大きいため、必ず試し印刷をしてからお使いください。給紙不良や紙詰まりが発生しやすい場合は、用紙を裏返して使用することにより症状が改善されることがあります。
特殊紙	郵便ハガキ	郵便ハガキ、往復郵便ハガキ、4 面連刷ハガキ。 往復郵便ハガキは、中央に折り跡のないものをお使いください。
	封筒	洋形 0 号、洋形 4 号、長形 3 号、角形 2 号
	厚紙	用紙厚が 91 ～ 157g/m^2 の用紙（ケント紙を含む）
	特厚紙	用紙厚が 158 ～ 216g/m^2 の用紙
	ラベル紙	レーザープリンタ用またはコピー機用の A4 サイズのラベル紙。台紙全体がラベルで覆われているもの
	OHP シート	モノクロレーザー用 OHP シート
	定形紙以外の用紙	用紙幅 75 ～ 297mm、用紙長 98.4 ～ 508mm
	長尺紙	用紙幅 297mm、用紙長 900mm の用紙

用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態を確認してください。また、大量に印刷する場合も、試し印刷をして思い通りの印刷結果になることを確認してください。

印刷できない用紙

以下の用紙には印刷しないでください。

プリンタの故障の原因となる用紙

- インクジェットプリンタ用特殊紙（スーパーファイン紙、光沢紙、光沢フィルム、インクジェット用郵便ハガキなど）
- アイロンプリント紙
- 他のモノクロレーザープリンタ、カラーレーザープリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタなどのプリンタや、複写機で印刷したプレプリント紙
- 他のプリンタで一度印刷した後の裏紙
- カラーレーザープリンタやカラー複写機専用 OHP シート
- モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用以外のラベル紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙、酸性紙、和紙
- 糊、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 表面に特殊コートが施された用紙、表面加工されたカラー用紙
- バインダ用の穴が開いている用紙
- 貼り合わせた用紙

給紙不良､紙詰まりを起こしやすい用紙

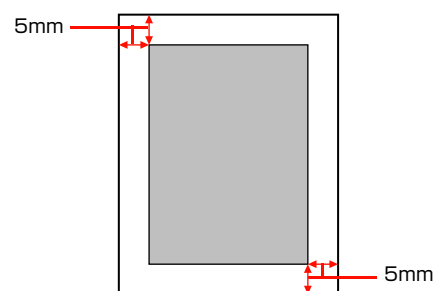
- 薄すぎる用紙（60g/m^2 以下)、厚すぎる用紙（郵便ハガキ以外で 216g/m^2 以上）
- 濡れている（湿っている）用紙
- 表面が平滑すぎる（ツルツル、スベスベしすぎる）用紙、粗すぎる用紙
- 表と裏で粗さが大きく異なる用紙
- 折り跡、カール、破れのある用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- ミシン目のある用紙
- 吸湿して波打ちしている用紙

約 200 ℃で変質､変色する用紙

- 表面に特殊コート（またはプレプリント）が施された用紙

印刷できる領域

本機の印刷保証領域は、用紙の各辺の端から 5mm を除く領域です。

アプリケーションソフトによっては印刷領域が上記より小さくなることがあります。

用紙の保管

用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 直射日光を避けて保管してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 用紙を立てたり斜めにしないで、水平な状態で保管してください。
- ほこりがつかないよう、包装紙などに包んで保管してください。

用紙一覧と設定早見表

本機で印刷できる用紙と、印刷の際に必要な設定などを一覧表示しています。基本的な印刷の手順は以下を参照してください。

本書 49 ページ「印刷の手順」

①用紙種類		②用紙サイズ		③用紙厚	④給紙装置と用紙容量		
					MP トレイ	カセット 1	カセット 2～3
					–	–	増設 1 段カセットユニットの場合
					印刷面を上	印刷面を上	印刷面を上
一般	普通紙 コピー用紙 再生紙	A3	297 × 420mm	60～90g/m^2	200 枚[*1]	250 枚	250 枚 または 550 枚[*1]
		A4	210 × 297mm				
		A5	148 × 210mm				
		B4	257 × 364mm				
		B5	182 × 257mm				
		Legal (LGL)	8.5 × 14 インチ				
		Letter (LT)	8.5 × 11 インチ				
		Government Legal (GLG)	8.5 × 13 インチ			×	×
		Ledger (B)	11 × 17 インチ			×	×
		Half-Letter (HLT)	5.5 × 8.5 インチ			×	×
		Government Letter (GLT)	8 × 10.5 インチ			×	×
		Executive (EXE)	7.3 × 10.5 インチ			×	×
		F4	210 × 330mm			×	×
		定形紙以外	75～297mm × 98.4～508mm	60～216g/m^2	普通紙：200 枚[*1] 厚紙 / 特厚紙：17.5mm	×	×
		長尺紙	297mm × 900mm	60～216g/m^2	1 枚	×	×
	郵便ハガキ	ハガキ	100 × 148mm	190 g/m^2	60 枚	×	×
		往復ハガキ	148 × 200mm			×	×
		4 面連刷ハガキ	200 × 296mm			×	×
	封筒	洋形 0 号	120 × 235mm	75～90 g/m^2	10 枚	×	×
		洋形 4 号	105 × 235mm			×	×
		長形 3 号	120 × 235mm			×	×
		角形 2 号	240 × 332mm			×	×
	OHP シート	A4	210 × 297mm	–	75 枚	×	×
	ラベル紙	A4	210 × 297mm	–	75 枚	×	×
	厚紙	A3	297 × 420mm	厚紙 91～157g/m^2 特厚紙 158～216g/m^2	17.5mm	×	×
		A4	210 × 297mm			×	×
		A5	148 × 210mm			×	×
		B4	257 × 364mm			×	×
		B5	182 × 257mm			×	×
		Letter (LT)	8.5 × 11 インチ			×	×
		Legal (LGL)	8.5 × 14 インチ			×	×
		Ledger (B)	11 × 17 インチ			×	×
		Half-Letter (HLT)	5.5 × 8.5 インチ			×	×
		Government Letter (GLT)	8 × 10.5 インチ			×	×
		Government Legal (GLG)	8.5 × 13 インチ			×	×
		Executive (EXE)	7.3 × 10.5 インチ			×	×
		F4	210 × 330mm			×	×

*1 64g/m^2 の用紙をセットした場合の枚数です。

×：不可
－：設定不要

⑤セット方向 （↑は給紙方向）	⑥両面印刷	⑦トレイ用紙サイズ スイッチ	⑧プリンタドライバ		
			用紙サイズ	給紙装置	用紙種類
縦長	○	A3	A3	④参照	指定しない、 普通紙、 印刷済み、 レターヘッド、 再生紙、 色つき
横長	○	A4	A4		
横長	○	A5	A5		
縦長	○	B4	B4		
横長	○	B5	B5		
縦長	○	プリンタドライバで設定	LGL		
横長	○	LT	LT		
縦長	○	プリンタドライバで設定	GLG		
縦長	○	プリンタドライバで設定	B		
横長	○	プリンタドライバで設定	HLT		
横長	×	プリンタドライバで設定	GLT		
横長	○	プリンタドライバで設定	EXE		
縦長	×	プリンタドライバで設定	F4		
登録した 向き	×	プリンタドライバで設定	ユーザー定義サイズ		
縦長	×	プリンタドライバで設定	長尺紙		
横長	×	ハガキ	ハガキ		－
横長			往復ハガキ		
横長			４連ハガキ		
横長 ※フラップを閉じる	×	プリンタドライバで設定	洋形０号		－
縦長 ※フラップを閉じる			洋形４号		
縦長			長形３号		
※フラップを開く			角形２号		
横長	×	A4	A4		OHP
横長	×	A4	A4		ラベル
縦長	○ *2	A3	A3		指定しない、 厚紙、 特厚紙
横長	○ *2	A4	A4		
横長	○ *2	A5	A5		
縦長	○ *2	B4	B4		
横長	○ *2	B5	B5		
横長	○ *2	LT	LT		
縦長	○ *2	プリンタドライバで設定	LGL		
縦長	○ *2	プリンタドライバで設定	B		
横長	○ *2	プリンタドライバで設定	HLT		
横長	×	プリンタドライバで設定	GLT		
縦長	○ *2	プリンタドライバで設定	GLG		
横長	○ *2	プリンタドライバで設定	EXE		
縦長	×	プリンタドライバで設定	F4		

*2 特厚紙は、両面印刷に対応していません。

用紙のセットと排紙

用紙のセット方法と排紙方法を説明します。

用紙のセット方法

用紙カセット（標準／オプション）への用紙のセット方法を説明します。

MP トレイからのセット方法は以下を参照してください。

☞ 本書 44 ページ「MP トレイ」

⚠注意

印刷用紙の端を手でこすらないでください。
用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

！重要

- 印刷中は、用紙カセットを引き出さないでください。
- 用紙カセットを勢いよく押し込まないでください。用紙がずれて、斜め送りや紙詰まりになるおそれがあります。

用紙カセット 1（標準）

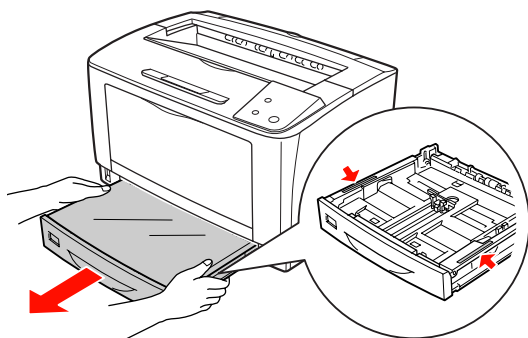
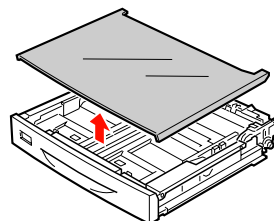
本機に標準装備されている用紙カセットへのセット方法を説明しています。

参考

プリンタドライバには［用紙カセット 1］と表示されます。

1 **用紙を用意し、セット方向（縦長または横長）と容量（セット可能枚数）を確認します。**

☞ 本書 40 ページ「用紙一覧と設定早見表」

2 **プリンタから用紙カセットを手前に引き出し、色の付いた部分を持って取り出します。**

3 **用紙カセットのカバーを取り外します。**

4 **セットする用紙サイズに合わせて、用紙カセットのサイズを調整し、用紙ガイド（縦／横）を移動します。**

カセットは、セットする用紙サイズにより縦方向に延長する場合と延長しない場合があります。

カセットを延長しない場合

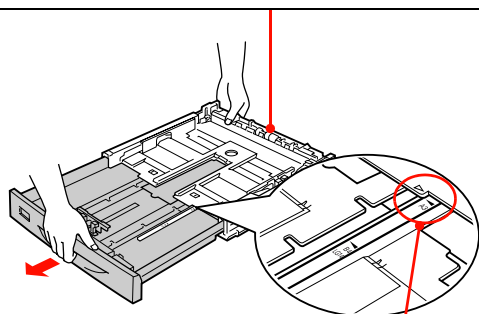
① 用紙ガイド（縦）のツマミをつまんで、セットする用紙サイズに合わせます。

② 用紙ガイド（横）のツマミをつまんで、外側に移動します。

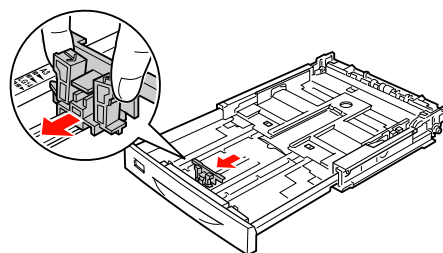
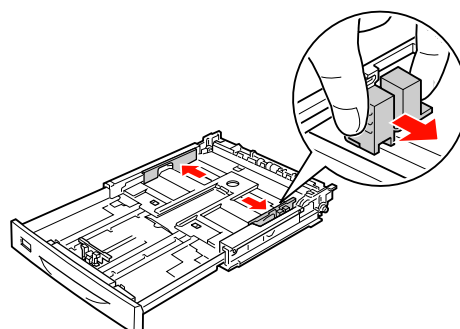
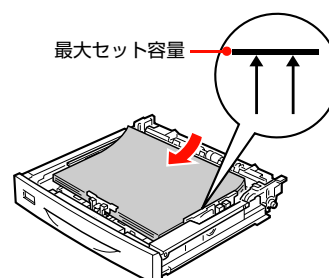
カセットを延長する場合

① 用紙カセットの左右の伸縮ロックレバーをアンロック［ 🔓 ］位置にします。

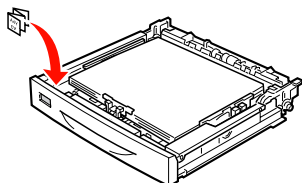
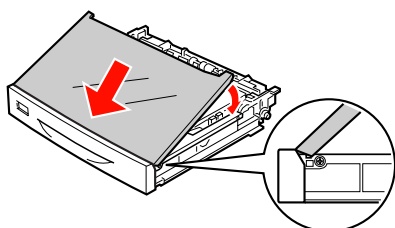
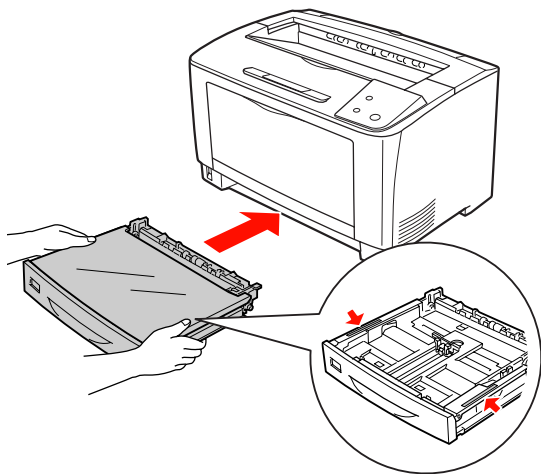
② 用紙サイズに応じて用紙カセットを縦方向に引き出します。
引き出す場合は、下図のように左手の親指をカセットの内側にかけて持ち、右手で伸縮部を引っ張ります。また、伸縮部は下図のように ◥ マークと固定部分の ◸ マークを、用紙サイズに合わせて引き出します。

> **！重要**
> 給紙ローラのゴム部分は持たないでください。給紙不良の原因となります。

③ 左右の伸縮ロックレバーをロック［ 🔒 ］位置にします。

④ 用紙ガイド（縦／横）を移動します。

④-1 用紙ガイド（縦）のツマミをつまんで、セットする用紙サイズに合わせます。

④-2 用紙ガイド（横）のツマミをつまんで、外側に移動します。

5 **用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上にして用紙をセットします。**

6 **用紙ガイド（横）を用紙の端に合わせます。**

7 用紙サイズ表示シートをカセット前面にセットします。

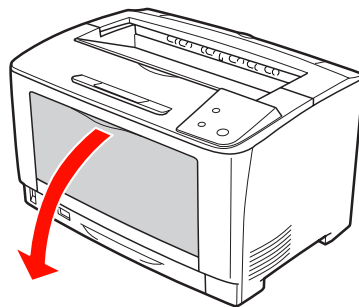
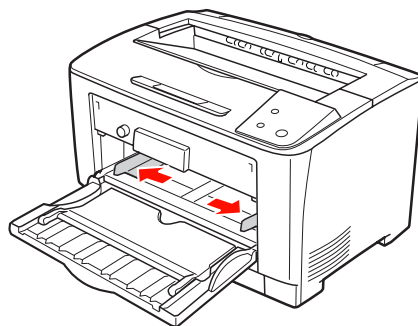
本機やオプションの増設 1 段カセットユニットには、用紙サイズを表示するシートがあらかじめセットされています。セットした用紙サイズがわかるようにシートを折って、カセット前面の所定の位置にセットしてご利用ください。

8 用紙カセットのカバーを取り付けます。

9 用紙カセットの色の付いた部分を持って、プリンタにセットします。

以上で終了です。

MP トレイ

MP トレイ（マルチパーパストレイ）への用紙のセット方法を説明します。MP トレイには、本機で印刷可能なすべての用紙がセットできます。

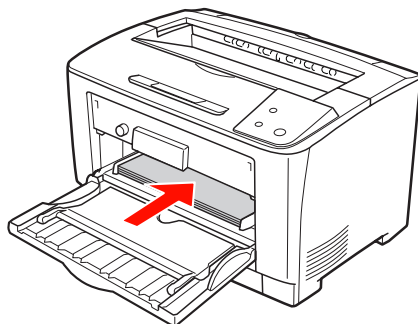
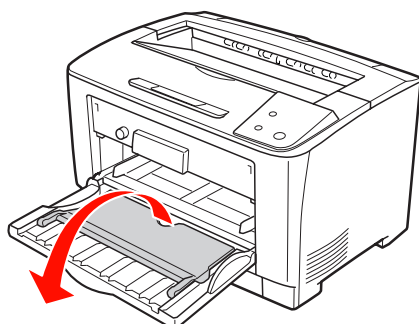
1 用紙を用意し、セット方向（縦長または横長）と容量（セット可能枚数）を確認します。

本書 40 ページ「用紙一覧と設定早見表」

2 MP トレイを開きます。

3 用紙ガイドをつまんで、使用する用紙サイズに合わせます。

!重要

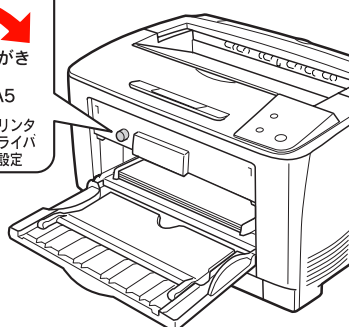
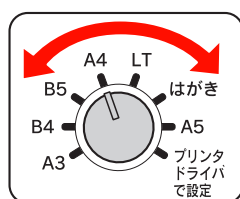
用紙ガイドは、セットする用紙サイズに必ず合わせてください。用紙サイズに合っていないと、給紙不良や紙詰まり、エラーの原因となります。

4 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上にして用紙をセットします。

印刷する用紙を差し込み口に軽く当たるまで入れます。

A3 や B4 などの用紙をセットする場合
給紙延長トレイを手前に開いてください。

！重要

用紙は最大 200 枚（64g/m²）までセットできます。用紙ガイド内側の最大セット容量を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できないことがあります。

5 MP トレイにセットした用紙のサイズを、トレイ用紙サイズスイッチで設定します。

スイッチの表示に、セットした用紙サイズがないときは、［プリンタドライバで設定］の位置にします。

6 ［プリンタドライバで設定］をする場合は、プリンタドライバで用紙サイズなどを設定します。

① ［基本設定］タブをクリックし、［給紙装置］から［MP トレイ］を選択します。
② ［用紙種類］から、セットした用紙の種類を選択します。

用紙によっては必要な設定項目が異なります。設定の要否と設定値は以下を参照してください。

☞『詳細編』（電子マニュアル）-「特殊紙（ハガキや封筒など）への印刷」

以上で終了です。

用紙カセット 2 ～ 3(オプション)

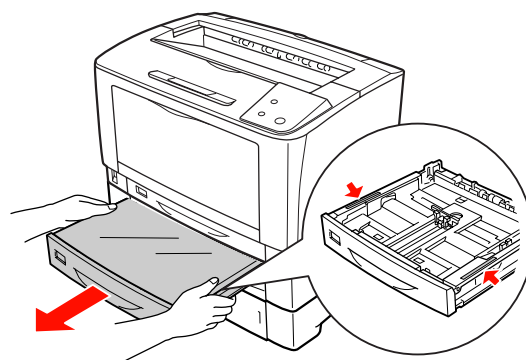
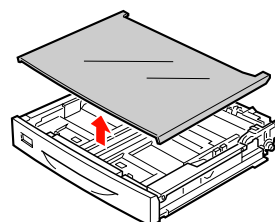
オプションの増設 1 段カセットユニット（用紙カセット 2 ～ 3）への用紙のセット方法を説明します。

参考

オプションの用紙カセットは、プリンタドライバには［用紙カセット 2］［用紙カセット 3］と表示されます。

1 用紙を用意し、セット方向（縦長または横長）と容量（セット可能枚数）を確認します。

☞ 本書 40 ページ「用紙一覧と設定早見表」

2 増設 1 段カセットユニットから用紙カセットを手前に引き出し、色の付いた部分を持って取り出します。

3 用紙カセットのカバーを取り外します。

4 セットする用紙サイズに合わせて、用紙カセットのサイズを調整し、用紙ガイド（縦／横）を移動します。

用紙カセットは、セットする用紙サイズにより縦方向に延長する場合と延長しない場合があります。

カセットを延長しない場合

① 用紙ガイド（縦）のツマミをつまんで、セットする用紙サイズに合わせます。

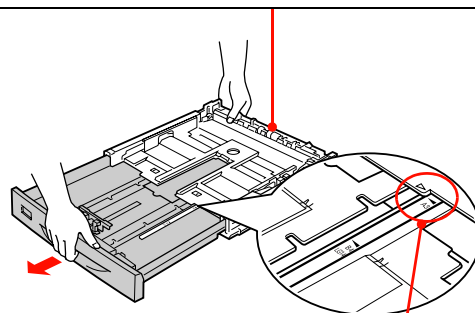
② 用紙ガイド（横）のツマミをつまんで、外側に移動します。

カセットを延長する場合

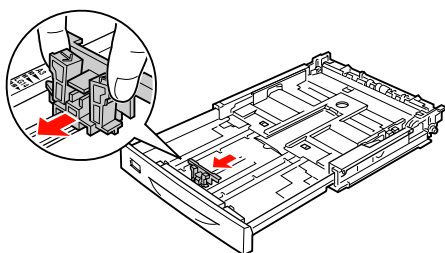
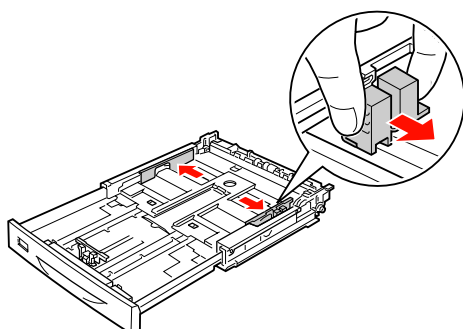
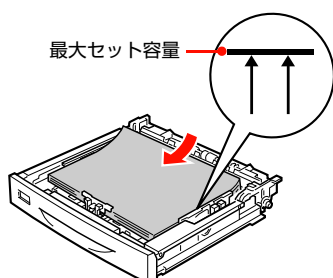
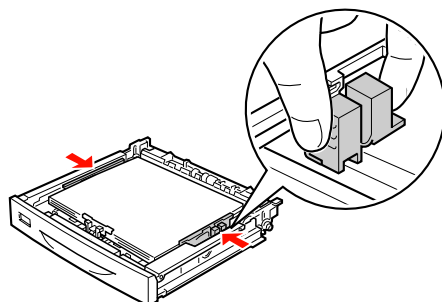
① 用紙カセットの左右の伸縮ロックレバーをアンロック［🔓］位置にします。

② 用紙サイズに応じて用紙カセットを縦方向に引き出します。

引き出す場合は、下図のように左手の親指をカセットの内側にかけて持ち、右手で伸縮部を引っ張ります。また、伸縮部は下図のように ◀ マークと固定部分の ◁ マークを、用紙サイズに合わせて引き出します。

> **！重要**
>
> 給紙ローラのゴム部分は持たないでください。給紙不良の原因となります。

③ 左右の伸縮ロックレバーをロック［🔒］位置にします。

④ 用紙ガイド（縦／横）を移動します。

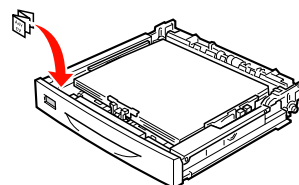
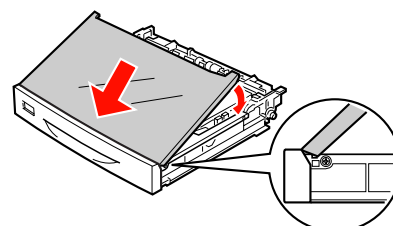
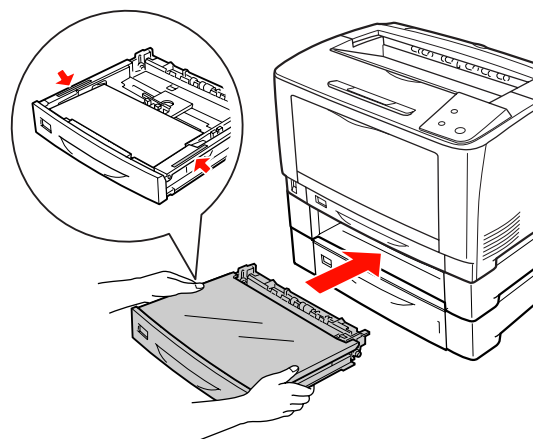
④-1 用紙ガイド（縦）のツマミをつまんで、セットする用紙サイズに合わせます。

④-2 用紙ガイド（横）のツマミをつまんで、外側に移動します。

5 **用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上にして用紙をセットします。**

6 **用紙ガイド（横）を用紙の端に合わせます。**

！重要

用紙は普通紙（64g/m^2）で以下の最大枚数までセットできます。

- 最大 250 枚（250 枚増設 1 段カセットユニット）
- 最大 550 枚（550 枚増設 1 段カセットユニット）

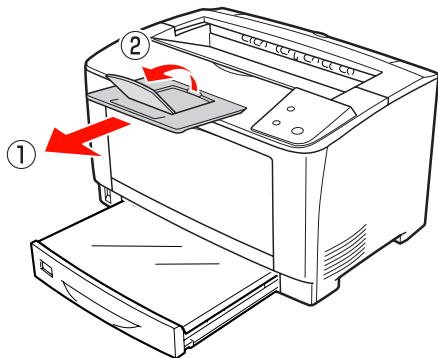
最大セット容量を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できないことがあります。

7 **用紙サイズ表示シートをカセット前面にセットします。**

本機やオプションの増設 1 段カセットユニットには、用紙サイズを表示するシートがあらかじめセットされています。セットした用紙サイズがわかるようにシートを折って、カセット前面の所定の位置にセットしてご利用ください。

8 **用紙カセットのカバーを取り付けます。**

9 **用紙カセットの色の付いた部分を持って、プリンタにセットします。**

以上で終了です。

排紙

印刷された用紙は、印刷面を裏（フェイスダウン）にして排紙延長トレイに排出されます。排紙延長トレイには、一度に普通紙（用紙厚 64 g/m^2）で 250 枚まで排紙できます。

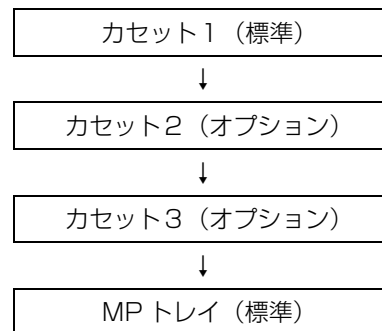
B4 以上の用紙を排紙する場合は、①排紙延長トレイを引き出して②排紙止めを立ててください。

給紙装置の優先順位

プリンタドライバの設定で、［給紙装置］を［自動選択］に設定すると、［用紙サイズ］で設定した用紙がセットされている給紙装置が自動選択されます。同じサイズの用紙が複数の給紙装置にセットされているときは、以下の優先順位に従って給紙されます。

Windows の場合

プリンタドライバで［プリンタ設定］画面 -［MP トレイ優先］のチェックを外したとき

Mac OS X の場合

EPSON リモートパネル！で［MP トレイ優先］を［しない］に設定したとき

Windows の場合

プリンタドライバで［プリンタ設定］画面 -［MP トレイ優先］をチェックしたとき

Mac OS X の場合

EPSON リモートパネル！で［MP トレイ優先］を［する］に設定したとき

プリンタドライバの設定項目の概要は、以下を参照してください。

☞『詳細編』（電子マニュアル）－「ソフトウェアの使い方」－「プリンタドライバの使い方」

初めの給紙装置の用紙がなくなると、次の給紙装置に自動的に切り替わります。例えば A4 の普通紙を、オプションを含むすべての給紙装置にセットすると、最大 1550 枚の連続印刷が可能です。

印刷と中止

基本的な印刷の手順と中止方法を説明します。

印刷の手順

基本的な印刷の手順は以下の通りです。本書 40 ページ「用紙一覧と設定早見表」と併せて見ると便利です。

ハガキや厚紙などの特殊紙への印刷方法の詳細は以下を参照してください。

☞『詳細編』(電子マニュアル) ―「特殊紙(ハガキや厚紙など)への印刷」

1 用紙を用意します。

本機で印刷できる用紙は以下を参照してください。

☞ 本書 40 ページ「用紙一覧と設定早見表」①②③

2 印刷する面を上にして用紙をセットします。

各用紙のセット方向の一覧は以下を参照してください。

☞ 本書 40 ページ「用紙一覧と設定早見表」④⑤

用紙のセット方法の詳細は以下を参照してください。

☞ 本書 42 ページ「用紙のセット方法」

3 トレイ用紙サイズスイッチまたはプリンタドライバで必要な設定をします。

用紙によって必要な設定項目が異なります。設定の要否と設定値は以下を参照してください。

☞ 本書 40 ページ「用紙一覧と設定早見表」⑦

4 プリンタドライバで必要な設定をして、印刷を実行します。

設定項目の一覧は以下を参照してください。

☞ 本書 40 ページ「用紙一覧と設定早見表」⑧

設定方法は以下を参照してください。

☞『詳細編』(電子マニュアル) ―「ソフトウェアの使い方」

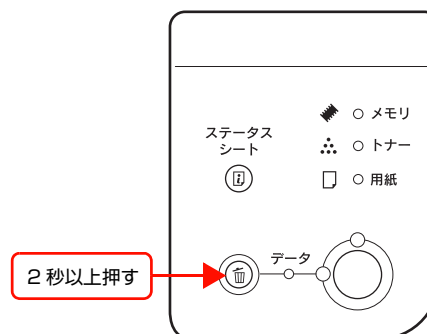
以上で終了です。

印刷の中止

印刷処理を中止するときは、次のいずれかの方法でコンピュータ上の印刷データ、またはプリンタ上の印刷データを削除します。

操作パネルで中止

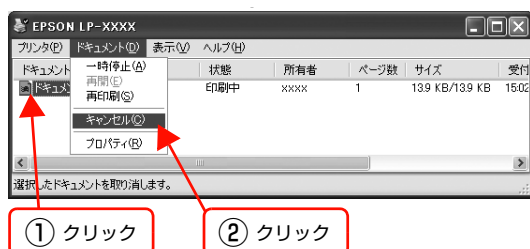
- 印刷中のデータを削除するには
  【ジョブキャンセル】ボタンを押します。

- プリンタが受信したすべての印刷データを削除するには
  【ジョブキャンセル】ボタンを約 2 秒以上押し続けます。

コンピュータで中止

Windows の場合

1 **画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。**

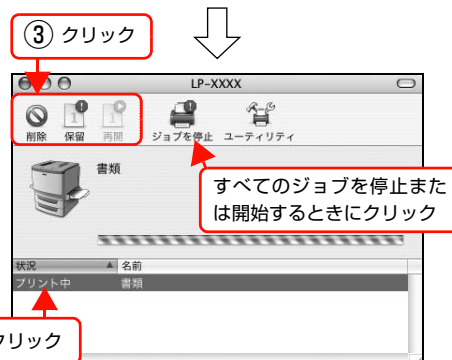
2 **中止したい印刷データをクリックして選択し、［ドキュメント］メニューの［印刷中止］または［キャンセル］をクリックします。**

処理済みのデータが印刷されてから表示が消え、印刷が中止されます。

以上で終了です。

Mac OS X の場合

コンピュータ上の処理が続いているときは、以下のいずれかの方法で削除します。

- アプリケーションソフトによっては、印刷中であることを知らせる画面が表示されることがあります。表示されているときは、印刷を中止するボタン（［キャンセル］など）をクリックして印刷を強制的に終了します。

- ［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントセンター］を開き、印刷中のジョブを選択して削除（または保留 / 再開）できます。

印刷中の最後のページが排紙されると、プリンタの印刷可ランプが点灯します。

4 保守・管理

消耗品の交換方法、本機を経済的に使う方法、トラブルの対処方法などを記載しています。

消耗品の交換

トナーカートリッジの交換方法を説明します。

⚠警告
- 消耗品（トナーカートリッジ）を、火の中に入れないでください。
  トナーが飛び散って発火し、火傷するおそれがあります。
- 製品内部の、取扱説明書で指示されている箇所以外には触れないでください。
  感電や火傷のおそれがあります。

!重要 本機はエプソン製のトナーカートリッジ使用時に最高の印刷品質が得られるように設計されております。エプソン製以外のものをご使用になると、本機の故障の原因となったり、印刷品質が低下するなど、本機の性能が発揮できない場合があります。エプソン製以外のものをご使用したことにより発生した不具合については保証いたしませんのでご了承ください。

消耗品の交換時期

トナーカートリッジは、商品に規定されている寿命まで使用できます。ただし、使用状況（電源入 / 切の回数、紙詰まり処理の回数、連続的に印刷または数ページずつ時間をおいて印刷するなど）によって異なります。交換時期は、プリンタのトナーランプやコンピュータ（EPSON ステータスモニタをインストールしている場合）に表示してお知らせします。

以下のような現象が発生するときは、トナーカートリッジが劣化しているか消耗している可能性があります。交換を知らせるメッセージが表示されなくても、交換することをお勧めします。

- 印刷が薄くかすれる、不鮮明
- 周期的に汚れが発生する
- 黒い点または線が印刷される

印刷が薄くかすれるときは、まずトナーカートリッジの残量が十分か、［トナーセーブ］の設定がされていないかを確認した上でトナーカートリッジを交換してください。

［トナーセーブ］は、プリンタドライバの［詳細設定］（Windows）/［プリンタの設定］画面（Mac OS X）で設定できます。

消耗品の寿命は、EPSON ステータスモニタ（［交換品情報］画面）で確認できます。

☞『詳細編』（電子マニュアル）－「ソフトウェアの使い方」

保管上のご注意

- 直射日光を避け、梱包された状態で、温度 0 ～ 35 ℃、湿度 20 ～ 80％の結露しない場所に保管してください。
- 立てたり傾けた状態で保管しないでください。

使用済み消耗品の処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

- 回収
  使用済みの消耗品（トナーカートリッジ）は、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。
  ☞ 本書 54 ページ「回収」
- 廃棄
  一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例や、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

トナーカートリッジの交換

トナーカートリッジの交換と、使用済みトナーカートリッジの処分方法を説明します。
本機で使用できるトナーカートリッジは以下を参照してください。

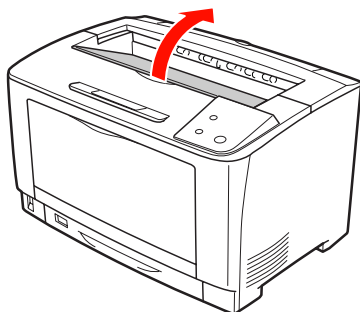
☞ 本書 110 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」

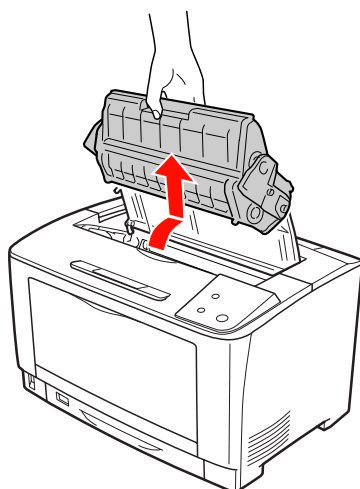
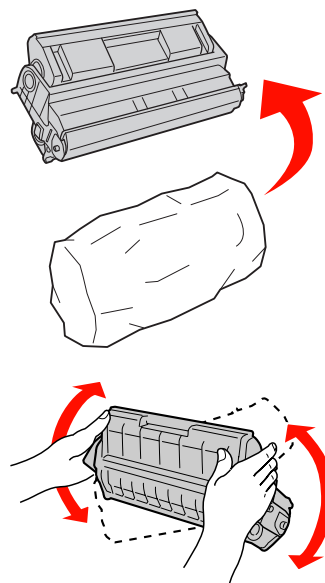
交換時のご注意

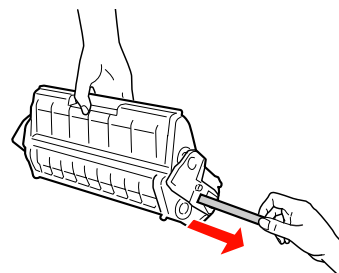
トナーカートリッジを交換するときは、以下のことに注意してください。

- カートリッジにトナーを補充しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- トナーのなくなったカートリッジは再利用しないでください。
- 寒い場所から暖かい場所に移したときは、トナーカートリッジを室温に慣らすため未開封のまま 1 時間以上待ってから使用してください。
- トナーが手や衣服に付いたときは、すぐに水で洗い流してください。
- トナーは人体に無害ですが、手や衣服に付いたまま放置すると落ちにくくなります。

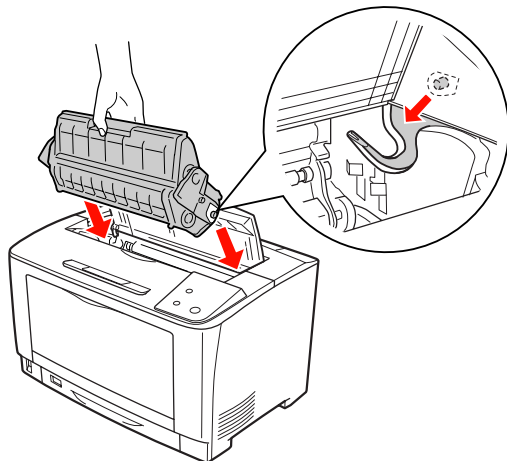
交換手順

1 カバー A を開けます。

> **重要**
> プリンタ内部の転写ローラやギアには手を触れないでください。故障や印刷品質劣化の原因になります。

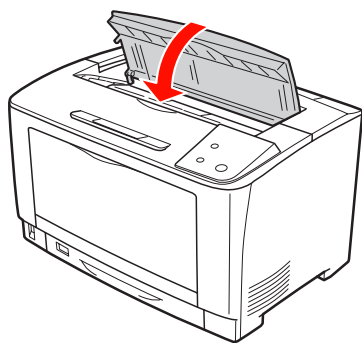
2 トナーカートリッジの取っ手を持ってゆっくり引き上げます。

3 新しいトナーカートリッジを梱包箱から取り出し、袋から出して図のように左右 7 ～ 8 回振ります。

> **重要**
> 感光体（ドラム）の表面には、手を触れないでください。また、感光体の表面にものをぶつけたり、こすったりしないでください。感光体の表面に手の脂が付いたり、傷や汚れが付くと印刷品質が低下します。

4 トナーカートリッジを水平な場所に置き、図のように押さえた状態でトナーシールをゆっくり引き抜きます。

> **重要**
> トナーシールは水平にまっすぐ引き抜いてください。斜めに引くと途中でトナーシールが切れてしまうことがあります。トナーシールは引き抜くと全長約 68cm です。
> トナーシールを引き抜いた後は、トナーカートリッジを振ったり衝撃を与えたりしないでください。

5 **トナーカートリッジの取っ手を持ち、図のようにトナーカートリッジの両側にある突起をプリンタ内部の溝に合わせて装着します。**

トナーカートリッジを奥まで押し込み、確実にセットされたことを確認してください。

6 **カバー A を閉じます。**

印刷可ランプが点灯するまでお待ちください。

☞ 本書 94 ページ「ランプ表示と対処方法の見方」

7 **使用済みのトナーカートリッジを再梱包します。**

新しいトナーカートリッジが梱包されていた箱、袋で、使用済みトナーカートリッジを再梱包してください。トナーカートリッジの回収にご協力ください。

☞ 本書 54 ページ「回収」

以上で終了です。

回収

エプソン製のトナーカートリッジは、カートリッジ本体はもちろん、その梱包材などすべてを再利用できるリサイクル体制を整え、資源の有効利用と廃棄物ゼロの実現を目指しています。地球に優しい製品を提供する、エプソンが考える高性能のひとつです。環境保全のため、使用済みトナーカートリッジの回収にご協力いただきますようお願いいたします。

使用済みトナーカートリッジの梱包方法

使用済みトナーカートリッジの梱包には、新しいカートリッジの梱包箱を使用します。再梱包の方法は、カートリッジの梱包箱を参照してください。

回収方法

エプソンでは、環境保全活動の一環として、

- 回収ポストを全国の取扱販売店様に設置
- 宅配便等を利用した回収

により、使用済みトナーカートリッジの回収を進めています。

回収方法の詳細は、エプソン製のトナーカートリッジの梱包箱に同梱されております「ご案内シート」をご覧ください。また、エプソンのホームページでもご確認いただけます。

アドレス　http://www.epson.jp/toner/

ベルマーク運動

弊社は使用済みトナーカートリッジ回収でベルマーク運動に参加しています。学校単位で使用済みトナーカートリッジを回収していただき、弊社は回収数量に応じた点数を学校へ提供するシステムになっています。この活動により資源の有効活用と廃棄物の減少による地球環境保全を図り、さらに教育支援という社会貢献活動を行っております。詳細はエプソンのホームページをご覧ください。

アドレス　http://www.epson.jp/bellmark/

プリンタを経済的に使う方法

本機を経済的にお使いいただくための機能をご紹介します。用途に合わせてご活用ください。

トナーセーブ（トナーの節約）

トナーセーブとは、トナーの消費量を抑えて印刷する機能です。輪郭部分のみを濃く印刷することで、トナーの消費を約 50% 節約します。

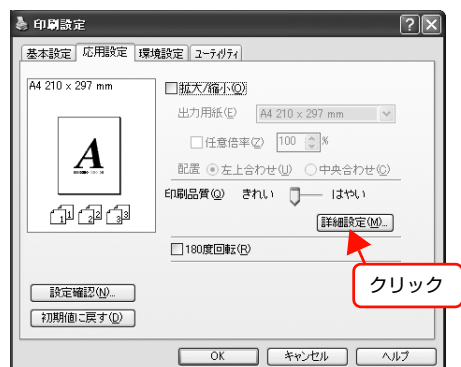
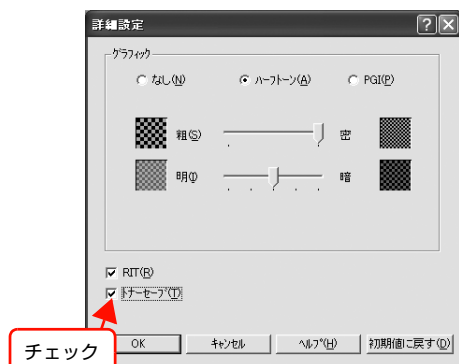
このため、トナーセーブ機能を使用して印刷すると、印刷が薄い、かすれるなど印刷品質が低下することがあります。試し印刷など、印刷品質にこだわらないときにご利用ください。

トナーセーブ機能の設定方法は以下の通りです。

Windows の場合

1 **プリンタドライバの［応用設定］画面で［詳細設定］をクリックします。**

設定画面の開き方は以下を参照してください。

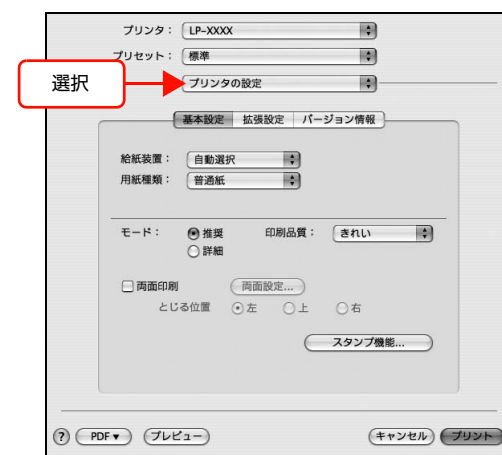
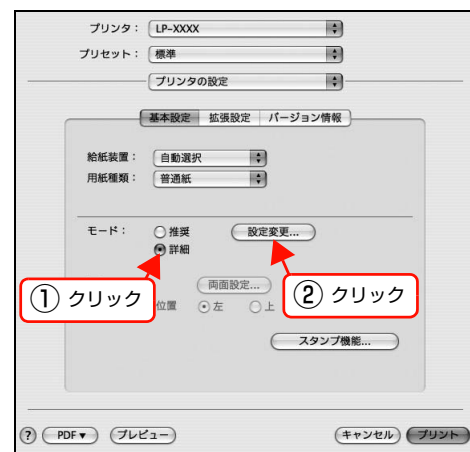
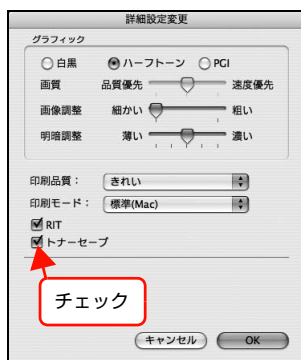
☞『詳細編』（電子マニュアル）―「ソフトウェアの使い方（Windows）」―「プリンタドライバの使い方」

2 **［詳細設定］画面で［トナーセーブ］をチェックします。**

3 **［OK］をクリックして画面を閉じます。**

以上で終了です。

Mac OS X の場合

1 **プリンタドライバの［プリント］画面で、［プリンタの設定］を選択します。**

［プリント］画面の開き方は以下を参照してください。

☞『詳細編』（電子マニュアル）―「ソフトウェアの使い方（Mac OS X）」―「プリンタドライバの使い方」

2 **［プリンタの設定］画面で［詳細］をクリックして、［設定変更］をクリックします。**

3 **[詳細設定変更]画面で[トナーセーブ]をチェックします。**

4 **[OK]をクリックして画面を閉じます。**

以上で終了です。

印刷待機時の節電

本機は、印刷待機時に一定時間（初期値 5 分）が経過すると節電状態になり、節電中は消費電力が節約できます。設定時間は、使用状況に応じて5分〜 240 分に変更できます。本機能は、すべてのインターフェイスに対して有効です。

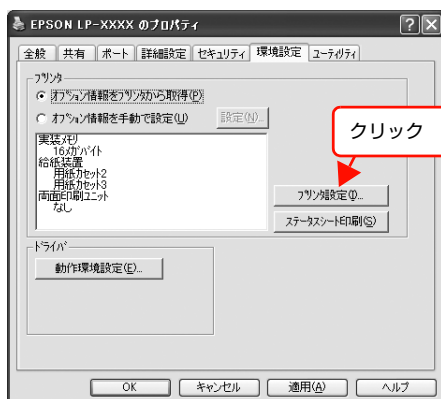
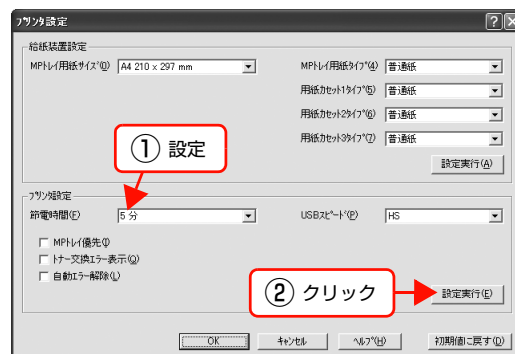
プリンタは、節電状態で印刷データを受信すると、まずウォーミングアップを行いますので、印刷開始まで数秒かかることがあります。

節電時間の変更方法は以下の通りです。

Windows の場合

1 **プリンタドライバの［環境設定］画面で［プリンタ設定］をクリックします。**

設定画面の開き方は以下を参照してください。

『詳細編』(電子マニュアル) －「ソフトウェアの使い方（Windows）－「プリンタドライバの使い方」

2 **［プリンタ設定］画面の［節電時間］で、節電状態に入るまでの時間（5 分、15 分、30 分、60 分、120 分、180 分、240 分）を設定して、［設定実行］をクリックします。**

最後の印刷が終了してから、指定した時間（初期値 5 分）が経過すると節電状態になります。節電状態のときは、印刷するデータを受け取ると、まず数秒間ウォーミングアップを行ってから、印刷を開始します。

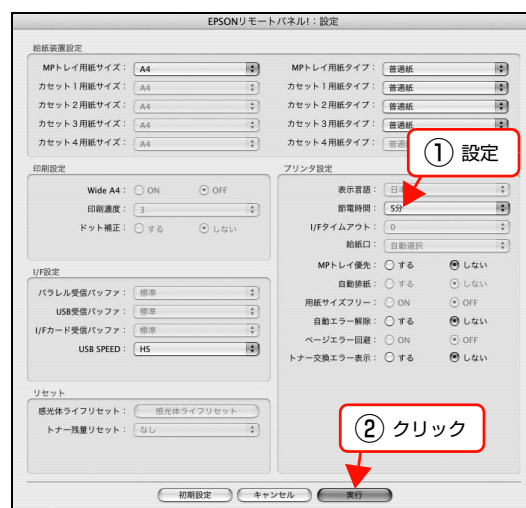
以上で終了です。

Mac OS X の場合

1 **EPSON リモートパネル！を開きます。**

画面の開き方は以下を参照してください。

『詳細編』（電子マニュアル）-「ソフトウェアの使い方(Mac OS X)-「EPSONリモートパネル!」

2 **設定画面の［節電時間］で、節電に入るまでの時間（5 分、15 分、30 分、60 分、120 分、180 分、240 分）を設定して、［実行］をクリックします。**

最後の印刷が終了してから、指定した時間（初期値 5 分）が経過すると節電状態になります。節電状態のときは、印刷するデータを受け取ると、まず数秒間ウォーミングアップを行ってから、印刷を開始します。

以上で終了です。

プリンタの状態・設定（ステータス）の確認

現在のプリンタの状態や設定値を確認したいときは、ステータスシートを印刷します。

ステータスシートの印刷

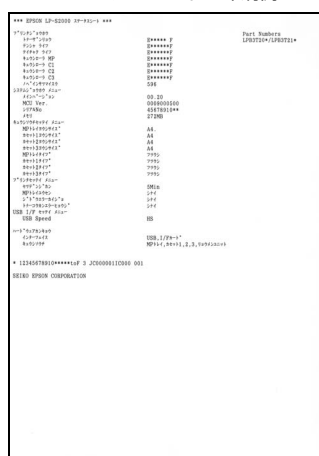
ステータスシートを印刷すると、消耗品残量や給紙装置の設定、その他の各種設定内容、ハードウェア環境などが確認できます。以下のようなときにステータスシートを印刷すると有効です。

- セットアップしたとき
- プリンタが正常に動作するか確認したいとき
- プリンタの状態・設定内容を確認したいとき
- オプションを取り付けたとき（正しく取り付けられると、記載内容に反映されます）

ステータスシートは、プリンタの操作パネルまたはプリンタドライバから印刷できます。

印刷手順は以下の通りです。

操作パネルから印刷

ステータスシートの印刷例

操作パネルの【ステータスシート】ボタンを押します。

ステータスシートが印刷されます。ステータスシートが印刷できないときは、以下を参照してください。

☞ 本書 34 ページ「セットアップできないときは」

以上で終了です。

プリンタドライバから印刷

ステータスシートの印刷例

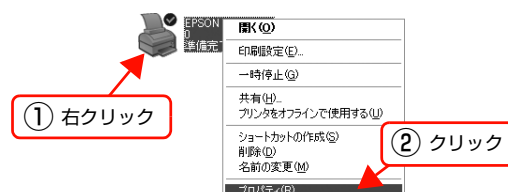
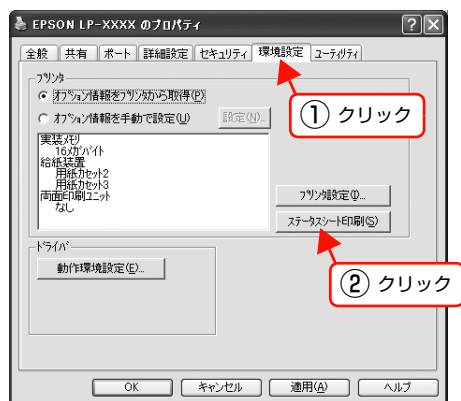
Windows の場合

1 ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。

Windows Vista：
［スタート］ー［コントロールパネル］ー［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：
［スタート］ー［プリンタと FAX］をクリックします。

Windows 2000：
［スタート］ー［設定］ー［プリンタ］をクリックします。

2 本機のアイコンを右クリックして、表示されたメニューで［プロパティ］をクリックします。

3 ［環境設定］タブをクリックして、［ステータスシート印刷］をクリックします。

以上で終了です。

Mac OS X の場合

起動方法

画面の開き方は以下の 2 通りあります。

方法 1

Dock にある EPSON リモートパネル！アイコンをクリックします。

EPSON リモートパネル！が起動します。

プリンタ登録直後は起動しない場合があります。そのときは一度［印刷］画面を開く必要があります。

方法 2

［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントセンター］の［プリンタリスト］から本機を選択し、［option］キーを押しながら［ユーティリティ］をクリックします。

EPSON リモートパネル！が起動します。

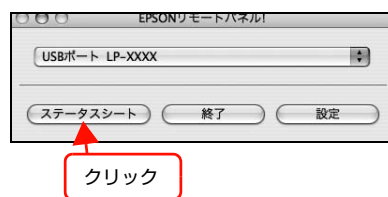
プリンタ登録直後は起動しない場合があります。そのときは一度［印刷］画面を開く必要があります。

参考

本機を Bonjour 接続している場合は、［プリンタリスト］画面で［option］キーを押しながら［ユーティリティ］をクリックしても、EPSON リモートパネル！は起動しません（Mac OS X v10.3 の仕様により、WEB ブラウザが起動します）。Dock から EPSON リモートパネル！を起動してください。

印刷方法

［Dock］または［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントセンター］から EPSON リモートパネル！を起動した画面で［ステータスシート］をクリックします。

ステータスシートが印刷されます。

以上で終了です。

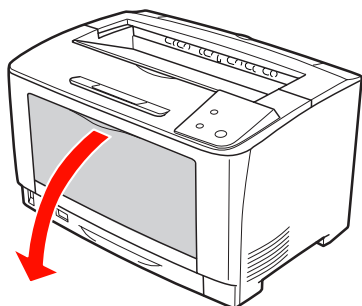
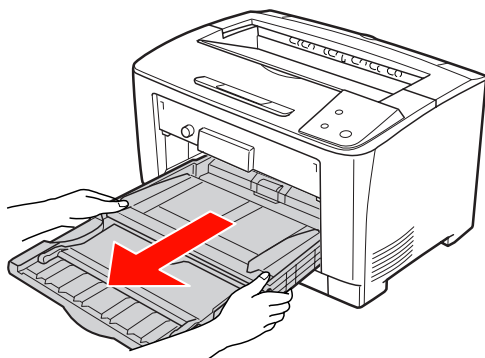
プリンタのクリーニング（清掃）

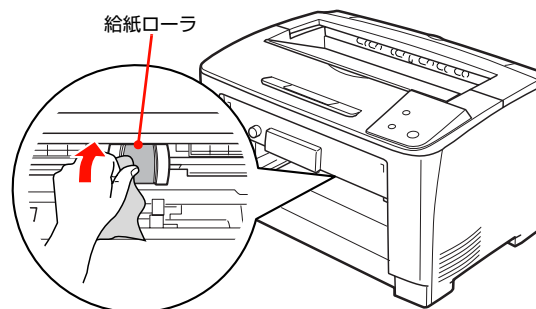
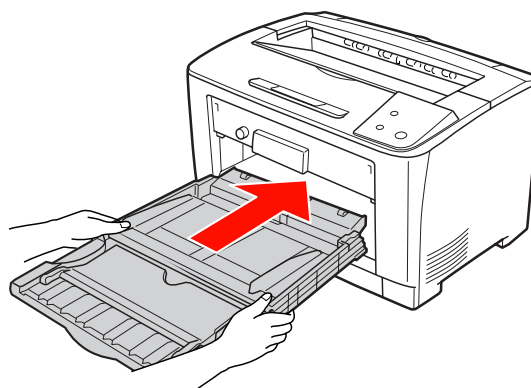
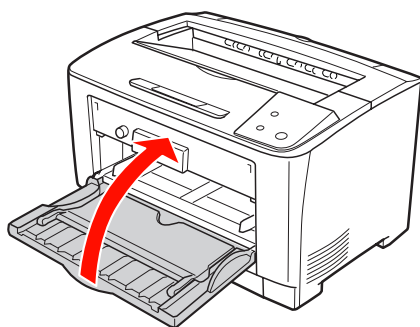
プリンタを良好な状態で使用するために、ときどきクリーニング（清掃）をしてください。
プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから作業を行ってください。

⚠警告
- 製品内部の、取扱説明書で指示されている箇所以外には触れないでください。
  感電や火傷のおそれがあります。
- 本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。
  引火による火災のおそれがあります。

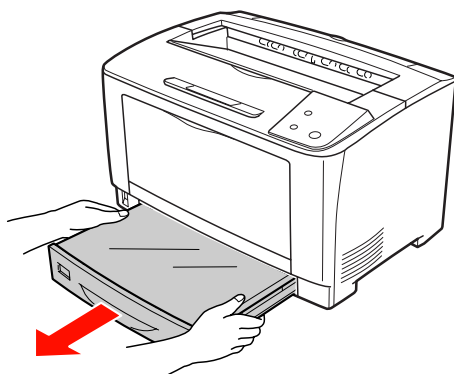
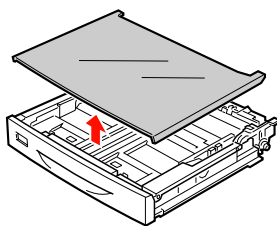
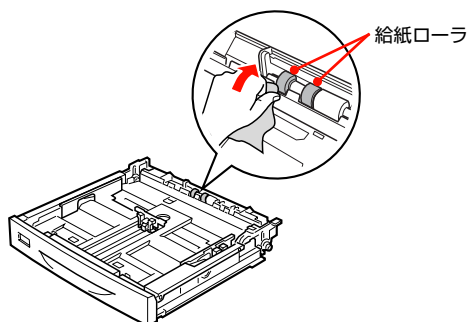
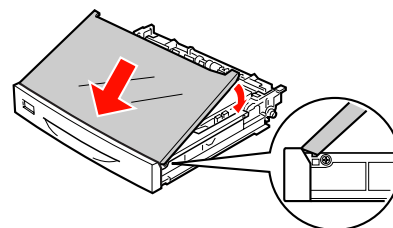
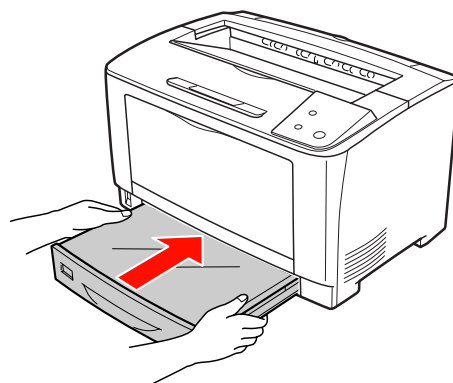
!重要
- ベンジン、シンナー、アルコールなど、揮発性の薬品を使用しないでください。変色、変形するおそれがあります。
- プリンタを水に濡らさないでください。
- 固いブラシや布などで拭かないでください。傷が付くおそれがあります。

MP トレイの給紙ローラのクリーニング

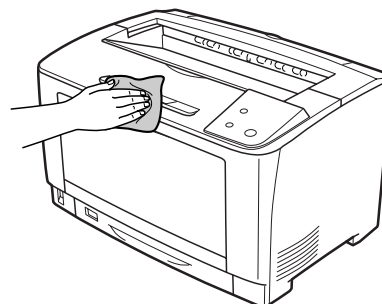
1 **MP トレイを開けます。**

2 **MP トレイを引き出します。**
MP トレイの両端を持って引き出します。

3 **水で濡らして硬く絞った柔らかい布で、MP トレイ奥にある給紙ローラのゴムの部分を上側に回して、ていねいに拭きます。**

!重要
下向きに回すと、部品を破損するおそれがあります。

4 **MP トレイをプリンタ本体にセットします。**
MP トレイの両端を持ってセットします。

5 MP トレイを閉じます。

以上で終了です。

用紙カセットの給紙ローラのクリーニング

1 プリンタから用紙カセット（またはオプションの増設カセット）を引き出して取り外します。

2 用紙カセットからカバーを取り外します。

3 水で濡らして硬く絞った柔らかい布で、給紙ローラのゴムの部分を上側に回して、ていねいに拭きます。

4 用紙カセットにカバーを取り付けます。

5 用紙カセット（またはオプションの増設カセット）をプリンタにセットします。

以上で終了です。

プリンタの表面の清掃

プリンタの表面が汚れたときは、水を含ませて固くしぼった布で、ていねいに拭いてください。

プリンタの移動と輸送

プリンタを移動したり輸送するときは、以下の通り作業を行ってください。

⚠注意

- 本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。
  無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
- 本製品は重いので、1 人で運ばないでください。
  開梱や移動の際は２人以上で運んでください。
  本製品の質量は以下を参照してください。
  ☞ 本書 107 ページ「プリンタの仕様」
- 本製品を持ち上げる際は、取扱説明書で指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。
  他の部分を持って持ち上げると、プリンタが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。
  本製品の持ち上げ方は以下を参照してください。
  ☞ 本書 25 ページ「プリンタの持ち方」
- 本製品を移動する際は、前後左右に 10 度以上傾けないでください。
  転倒などによる事故のおそれがあります。
- 本製品を、キャスター（車輪）付きの台などに載せる際は、キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。
  作業中に台などが思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。

近くへの移動

本機の電源を切り、以下の付属品を取り外してください。振動を与えないように水平にていねいに移動してください。

- 電源コード
- インターフェイスケーブル
- MP トレイ内の用紙
  （必ず MP トレイを閉じてください。）
- 用紙カセット（標準 / オプション）内の用紙

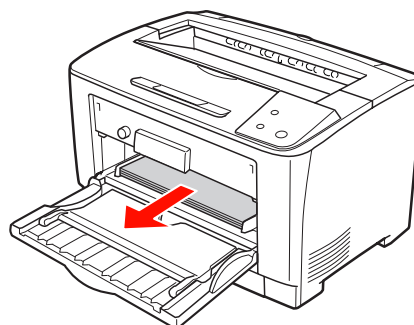
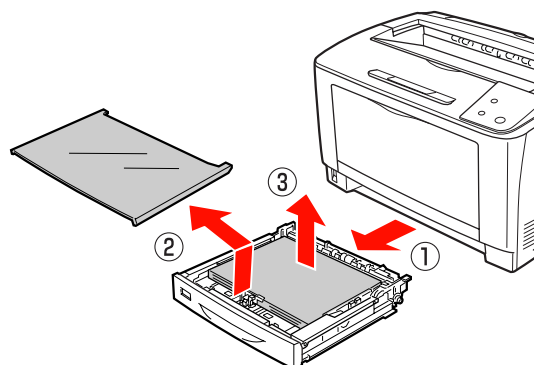
持ち上げて移動する場合

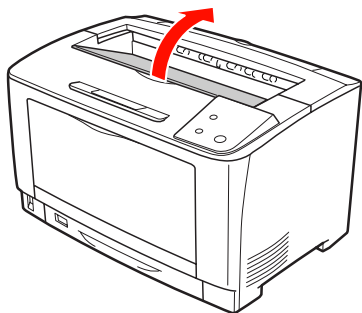
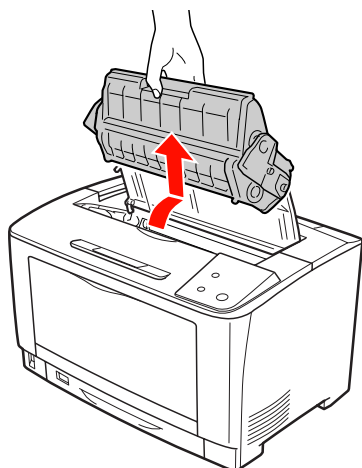
オプションの増設 1 段カセットユニットを取り外してからプリンタを持ち上げてください。

輸送

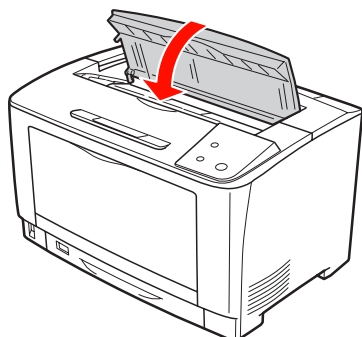
本機を輸送するときは、以下の準備をしてください。震動や衝撃からプリンタ本体を守るために本製品の購入時に使用されていた保護材や梱包材を使用して、購入時と同じ状態に梱包する必要があります。また、オプションの両面印刷ユニットが装着されているときは、本機から取り外してください。本機を輸送するときは、販売店にご相談ください。

1 **プリンタの電源が入っているときは、プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

2 **セットされている用紙を取り出します。**

用紙を取り出した後、MP トレイを閉じます。

用紙を取り出した後、用紙カセット（またはオプションの増設カセット）をプリンタ本体にセットします。

3 **カバー A を開けます。**

4 **トナーカートリッジを取り出します。**

!重要

- トナーカートリッジを取り付けたまま運搬すると、トナーでプリンタ内部が汚れることがあります。必ず取り外してください。
- 取り外したトナーカートリッジを振らないでください。トナーがこぼれることがあります。
- 取り外したトナーカートリッジは、強い光に当てないように、製品購入時の梱包箱またはポリ袋に入れるか、厚い布などに包んでください。

5 **カバー A を閉じます。**

6 **保護材や梱包材で梱包します。**

以上で終了です。

5 困ったときは

印刷が思い通りにできないとき、トラブルが発生したときなどの対処方法を記載しています。

トラブルの自己診断

印刷が思い通りにできないとき、トラブルが発生したときなどは、まずこの章をお読みください。
以下を参照して、状況に応じて対処してください。

印刷できない

エラーが表示された
本書 94 ページ「ランプ表示と対処方法の見方」

用紙が詰まった
本書 76 ページ「用紙が詰まった」

正しく給排紙できない
本書 75 ページ「正しく給排紙されない」

プリンタの電源が入らない
本書 65 ページ「電源が入らない、電圧が不安定」

原因がわからない
本書 66 ページ「印刷できない」

印刷できるが、うまくいかない

画面表示や設定と印刷結果が異なる
本書 86 ページ「画面表示や設定と印刷結果が異なる」

印刷品質が悪い
本書 90 ページ「印刷品質が悪い」

印刷に時間がかかる
本書 93 ページ「印刷に時間がかかる」

解決できない

エプソンのホームページで調べてみる
http://www.epson.jp/
[サポート] → [よくあるご質問]

販売店またはエプソンサービスコールセンターにご相談ください。
本書裏表紙

エプソンインフォメーションセンターにご相談ください。
本書裏表紙

お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピュータの型番、使用アプリケーションとそのバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本機の名称や製造番号などをご確認の上、ご連絡ください。

本機の製造番号は以下のページを参照してご確認ください。
本書 109 ページ「製造番号の表示位置」

トラブルの種類と対処方法

電源が入らない、電圧が不安定

プリンタの電源が入らないなど電源に関係するトラブルのときは、以下の内容を確認してください。

プリンタの電源が入らない

電源コードが抜けていたり、ゆるんでいませんか？

電源コードをプリンタとコンセントに、確実に差し込んでください。

コンセントに電源は来ていますか？

コンセントがスイッチ付きの場合はスイッチを入れます。ほかの電化製品をそのコンセントに差し込んで、動作するかどうか確かめてください。

正しい電圧（AC100V、15A）のコンセントに接続していますか？

コンセントの電圧を確かめて、正しい電圧で使用してください。
コンピュータの背面などに設けられているコンセントには接続しないでください。

プリンタ背面の漏電保護回路のブレーカスイッチが OFF になっていませんか？

ブレーカスイッチが OFF になっているときは、漏電保護回路が動作しているため電源が入りません。漏電保護回路の取扱方法は、以下を参照してください。
☞ 本書 12 ページ「漏電保護回路について」

ブレーカが動作してしまう

ブレーカの定格は十分ですか？

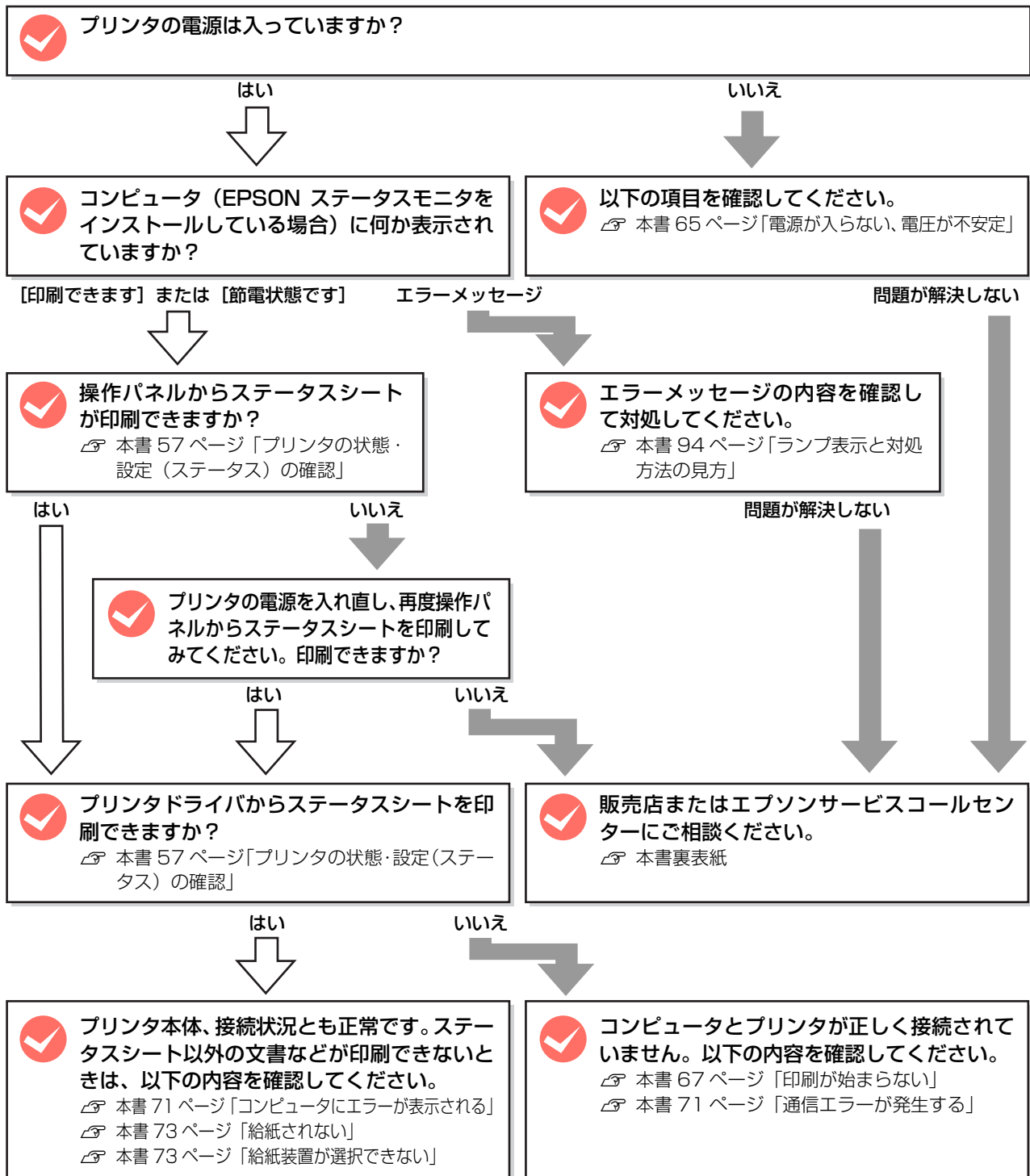
ブレーカの定格が十分であるにもかかわらずブレーカが動作してしまう場合は、他の機器を別の配線に接続してみてください。または本機用に専用配線を用意してください。

周辺の電化製品に異常が発生する

電源容量は、十分に確保されていますか？

電源容量が十分に確保されていない環境においては、本機と同一の電源ラインに接続されている蛍光灯にチラつきが発生したり、コンピュータがリセットするなどの現象が発生する可能性があります。蛍光灯、コンピュータなどが接続されている電源ラインと本機を分離してください（分電盤から独立して引かれた電源ラインへの接続をお勧めします）。また、無停電電源装置に接続するときは、他の機器に並列して接続しないでください。

印刷できない

印刷ができないときは、以下の手順でトラブルの種別を判別し、必要な項目を参照してください。

印刷が始まらない

コンピュータから印刷を実行しても、プリンタのデータランプもエラーランプも反応しないときは、コンピュータとプリンタが正しく接続されていません。または、印刷データがコンピュータの処理能力を超えている可能性があります。

EPSON ステータスモニタがインストールされている環境では、「通信エラーが発生しました」というメッセージが表示されます。

☞ 本書 71 ページ「通信エラーが発生する」

以下の内容を確認してください。

インターフェイスケーブルが外れていませんか？

プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください。予備のケーブルをお持ちの方は、差し替えてご確認ください。

インターフェイスケーブルは、本機やコンピュータの仕様に合っていますか？

本機やコンピュータの仕様に合ったインターフェイスケーブルを使用してください。

☞ 本書 110ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」

コンピュータは、本機の仕様に合っていますか？

システム条件を確認し、適切な環境で本機を使用してください。

☞ 本書 106 ページ「動作環境」

プリンタが印刷できない状態です。

プリンタのランプの状態を確認します。エラーが表示されているときは、以下のページを参照してエラーを解除してください。

☞ 本書 94 ページ「ランプ表示と対処方法の見方」

プリンタドライバが正しくインストールされていますか？

プリンタドライバをインストールし、接続方法に合った設定ができているか確認してください。

☞ 本書 30 ページ「コンピュータの接続と設定」

プリンタ名を変更していませんか？

ネットワークの管理者に確認して、変更したプリンタ名を選択してください。

［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントセンター］で本機が追加されていますか？（Mac OS X）

［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントセンター］で本機のプリンタドライバをデフォルトプリンタとして選択するか、［プリント］画面で本機を選択してください。

本機が AppleTalk ゾーンを設定したネットワークに接続されている場合は、正しい［AppleTalk Zone］を選択して本機を追加してください。

ネットワークの設定は正しいですか？

- 同じネットワーク上のほかのコンピュータから印刷できるか確認してください。ほかのコンピュータから印刷できる場合は、接続状態やプリンタドライバの設定、コンピュータの設定などが正しくない可能性があります。ほかのコンピュータからも印刷できない場合は、ネットワーク環境に問題があると考えられます。ネットワーク管理者にご相談ください。
- オプションの I/F カードの取扱説明書を参照して、ネットワークの設定を確認してください。

通常使うプリンタとして設定されていますか？（Windows）

アプリケーションソフトによっては、印刷時に印刷するプリンタを選択できないことがあります。通常使うプリンタとして設定しておくと、印刷時に自動的に本機を選択して印刷します。以下の手順に従って確認してください。

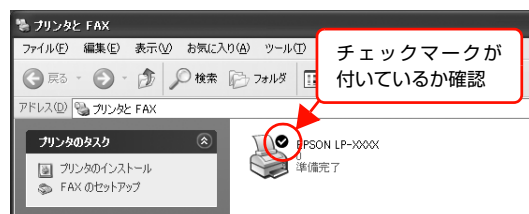
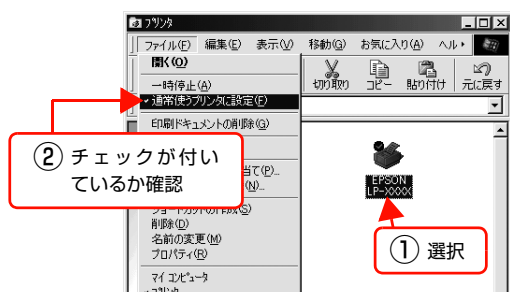
1 Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。

Windows Vista：
［スタート］―［コントロールパネル］―［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：
［スタート］―［プリンタと FAX］をクリックします。

Windows 2000：
［スタート］―［設定］―［プリンタ］をクリックします。

2 ［通常使うプリンタに設定］になっているか確認します。

Windows XP/Windows Server 2003/ Windows Vista：
本機のアイコンにチェックマークが付いていれば、［通常使うプリンタに設定］の状態になっています。チェックマークが付いていない場合は、使用するプリンタ名を右クリックし、表示されたメニューで［通常使うプリンタに設定］を選択します。

Windows 2000：
本機のアイコンを選択し、［ファイル］メニューの［通常使うプリンタに設定］が選択されているか確認します。

プリンタが一時停止またはオフラインになっていませんか？（Windows）

印刷途中で印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷停止した場合、プリンタまたはプリントマネージャのステータスが「一時停止」になります。このままの状態で印刷を実行しても印刷されません。

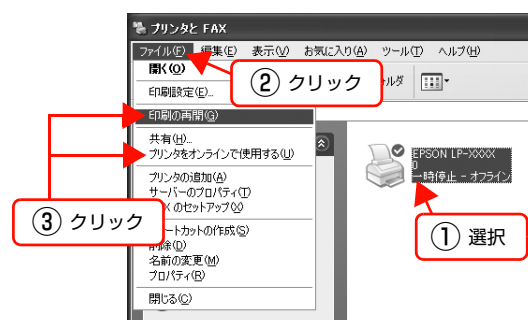
1 Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。

Windows Vista：
［スタート］―［コントロールパネル］―［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：
［スタート］―［プリンタと FAX］をクリックします。

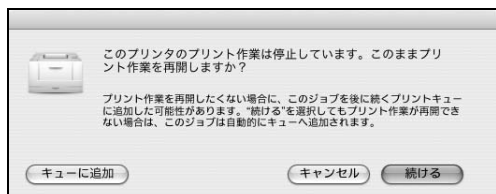
Windows 2000：
［スタート］―［設定］―［プリンタ］をクリックします。

2 本機のアイコンを選択し、印刷ができる状態に戻します。

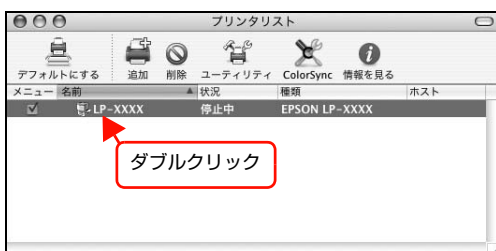
Windows XP/Windows Server 2003/ Windows Vista：
［ファイル］メニューを開き、［印刷の再開］または［プリンタをオンラインで使用する］になっている場合は、クリックします。

Windows 2000：
［ファイル］メニューを開き、［一時停止］または［プリンタをオフラインで使用する］にチェックが付いている場合は、クリックして外します。

以上で終了です。

プリンタが一時停止になっていませんか？(Mac OS X)

［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントセンター］でプリンタが一時停止なっていると、印刷を実行してもメッセージが表示されてそのままでは印刷できません。

［続ける］をクリックすると、プリンタ作業が再開されます。［続ける］をクリックしても印刷が再開されない場合や、［キューに追加］をクリックした場合は、以下の手順に従ってください。

1 **［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントセンター］を開きます（印刷実行時は「Dock」から開けます）。**

2 **プリンタ名（本機）をダブルクリックします。**

3 **［ジョブを開始］をクリックします。**

以上で終了です。

プリンタポートの設定は正しいですか？(USB 接続 /Windows)

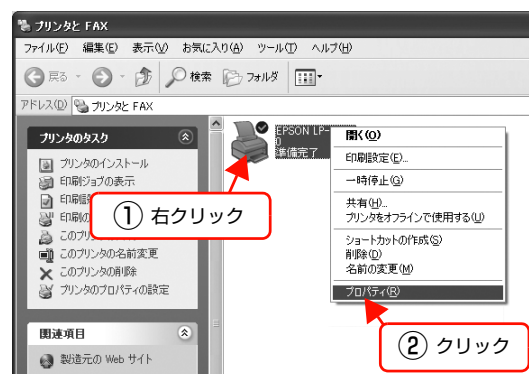
新たに USB 対応プリンタを接続し、ドライバをインストールすると、印刷先のポートの設定が変わることがあります。印刷先のポートの設定を確認してください。

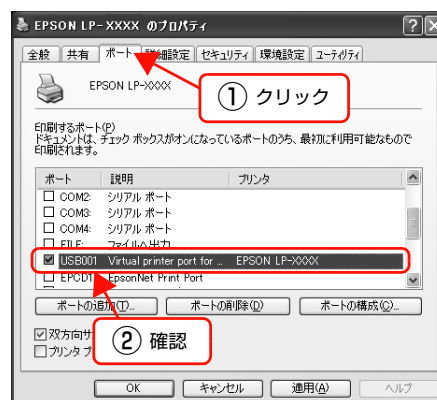
1 **Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。**

Windows Vista：
［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003：
［スタート］－［プリンタと FAX］をクリックします。

Windows 2000：
［スタート］－［設定］－［プリンタ］をクリックします。

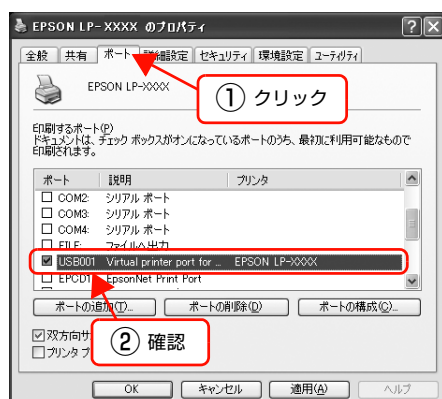
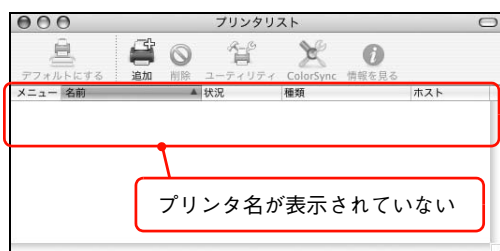
2 **本機のアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。**

3 **［詳細］/［ポート］タブをクリックして［印刷するポート］/［印刷先のポート］を確認します。**

① ［ポート］タブをクリックします。
② ［印刷するポート］で［USBx］が選択されていることを確認します（x はポート番号を表す数字です）。

以上で終了です。

ポートが表示されていますか？（USB 接続）

以下の画面を開いて、ポートが正しく表示されているか確認してください。
表示されていないときは、プリンタの電源が入っていることを確認し、USB ケーブルを一旦抜いてから差し直してみてください。
Mac OS X は、［アプリケーション］から［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントセンター］を開いて、［追加］で登録をし直してみてください。

☞ 本書 33 ページ「Mac OS X v10.3 以前の場合」
☞ 本書 33 ページ「Mac OS X v10.4 の場合」

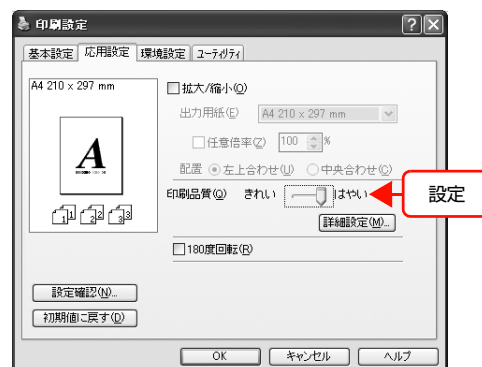
Windows：

Mac OS X：

本機をUSBハブの1段目に接続していますか？（USB 接続）

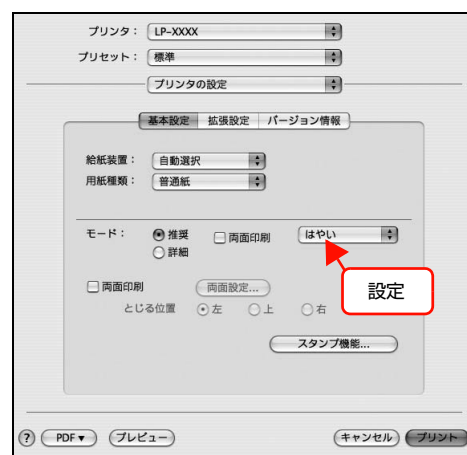
仕様上は、USB ハブを使用して 5 段まで縦列接続できますが、1 段目に接続することをお勧めします。コンピュータに直接接続された USB ハブの 1 段目以外に本機を接続していて正常に動作しないときは、1 段目に接続してください。また、別のハブをお持ちの場合は、ハブを替えて接続してみてください。

WindowsがUSBハブを正しく認識していますか？（USB 接続 /Windows）

Windows の［デバイスマネージャ］の<ユニバーサルシリアルバス>の下に、USB ハブが正しく認識されているか確認してください。正しく認識されている場合は、コンピュータの USB ポートから、USB ハブをすべて外してから、本機の USB コネクタをコンピュータの USB コネクタに直接接続してみてください。USB ハブの動作に関しては、ハブのメーカーにお問い合せください。

容量の大きなデータを印刷していませんか？

容量の大きなデータを印刷しようとすると、コンピュータの CPU やメモリの容量によって、データを処理できないことがあります。コンピュータのメモリを増設するか、プリンタドライバの［印刷品質］の設定が［きれい］（600dpi）になっている場合は、［はやい］（300dpi）にすると印刷できることがあります。

Windows：

Mac OS X：

通信エラーが発生する

EPSON ステータスモニタがインストールされている環境で、「通信エラーが発生しました」と表示されたときは、以下の内容を確認してください。

コンピュータとプリンタが正しく接続されていますか？

以下を参照してください。

☞ 本書 67 ページ「印刷が始まらない」

プリンタドライバの設定で双方向通信機能を選択していますか？（ローカル接続時）

Windows の場合、双方向通信機能の設定をしてください。

プリンタドライバの［ポート］画面で［双方向サポートを有効にする］が選択されているか確認してください。

リモートデスクトップ機能で、リダイレクトプリントを実行していませんか？（Windows XP/Windows Vista）

リモートデスクトップ機能を利用している状態で、移動先のコンピュータからそのコンピュータに直接接続されたプリンタへ印刷する場合、EPSON ステータスモニタがインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。

インターフェイスケーブルは、本機やコンピュータの仕様に合っていますか？

本機やコンピュータの仕様に合ったインターフェイスケーブルを使用してください。

☞ 本書 110ページ「オプション／消耗品／定期交換部品一覧」

コンピュータにエラーが表示される

コンピュータの画面上に、エラーメッセージが表示されていませんか？

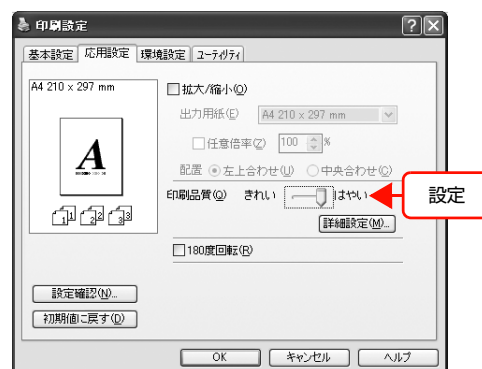
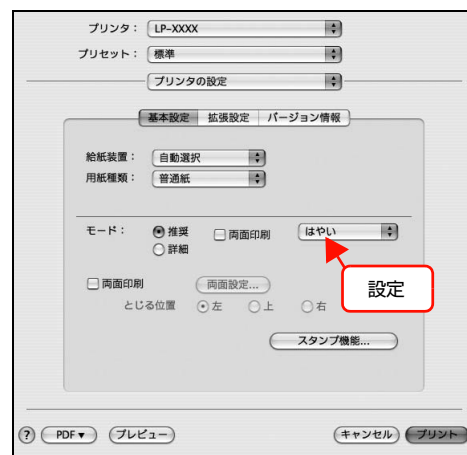
操作パネルのエラーランプが点灯し、コンピュータ（EPSON ステータスモニタをインストールしている場合）にエラーメッセージが表示されているか確認してください。エラーメッセージの説明と対処方法は以下を参照してください。

☞ 本書 94 ページ「ランプ表示と対処方法の見方」

容量の大きなデータを印刷していませんか？

容量の大きなデータを印刷しようとすると、プリンタがデータを処理できないことがあります。

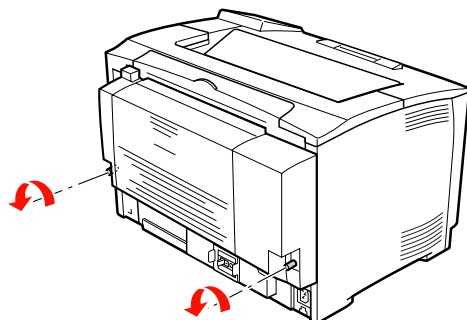
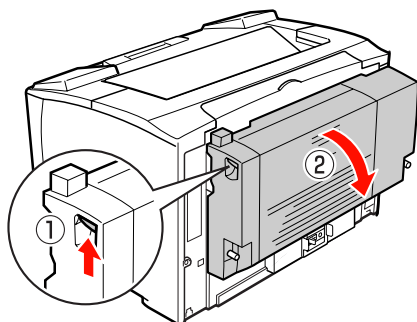
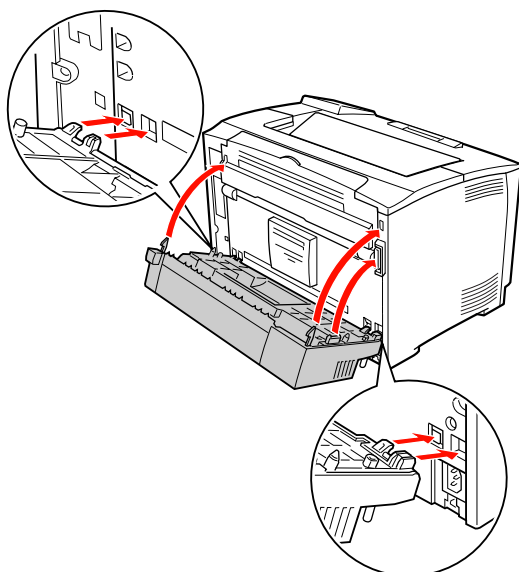
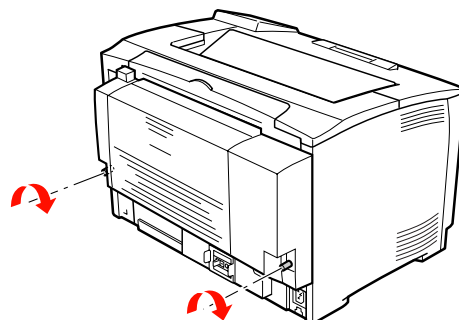
- プリンタドライバの［印刷品質］の設定が［きれい］（600dpi）になっている場合は、［はやい］（300dpi）にすると印刷できることがあります。

Windows：

Mac OS X：

- 容量の大きなデータで印刷するには、プリンタにメモリを増設することをお勧めします。
  必要なメモリ容量は、印刷データやアプリケーションソフトによって異なります。

両面印刷ユニットに関するエラーが表示される

両面印刷ユニットが外れています。
以下の手順に従って両面印刷ユニットを正しくセットしてください。

1 **プリンタの電源が切れていることを確認します。**

2 **両面印刷ユニットの両側下部に取り付けてあるネジ（2 本）を緩めます。**

3 **両面印刷ユニットを取り外します。**
両面印刷ユニットの左側にあるレバーを上側に引き上げてカバーを開き、ユニットを取り外します。

4 **プリンタ背面の受け部に両面印刷ユニットのツメをかけてから、プリンタ本体に正しくセットし直します。**

5 **両面印刷ユニットの両側下部に取り付けてあるネジ（2 本）を締めて固定します。**

6 **プリンタの電源を入れます。**

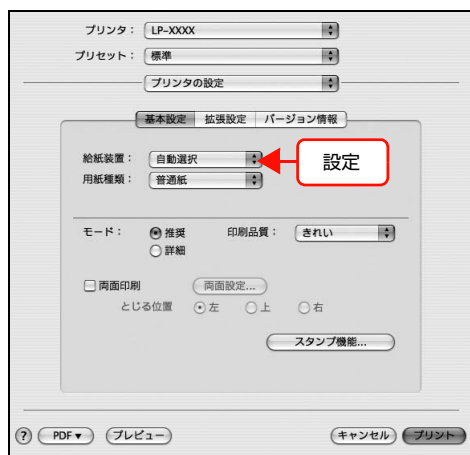
7 **ステータスシートを印刷し、正しく両面印刷ユニットが取り付けられているかを確認します。**
本書 57 ページ「ステータスシートの印刷」

給紙されない

プリンタドライバで、使用したい給紙装置を選択していますか？

プリンタドライバの［給紙装置］の設定を確認してください。

Windows：

Mac OS X：

［給紙装置］に［用紙カセット 2］/［用紙カセット 3］（オプションの増設 1 段カセットユニット）が表示されないときは、実装オプションの設定をしてください。

☞ 本書 73 ページ「給紙装置が選択できない」

給紙装置が選択できない

アプリケーションソフトの給紙装置の設定は合っていますか？

給紙装置の設定は、アプリケーションソフトの設定が優先されることがあります。アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して給紙装置の設定を確認してください。

セットしている用紙とプリンタドライバの設定は一致していますか？

ステータスシートまたはトレイ用紙サイズスイッチでの用紙サイズを確認してください。

ステータスシートは、操作パネルの【ステータスシート】ボタン、またはプリンタドライバから印刷します。

☞ 本書 57 ページ「プリンタの状態・設定（ステータス）の確認」

用紙サイズが正しく検知されていることを確認し、プリンタドライバの設定も一致させてください。

プリンタドライバで設定しましたか？

Windows：

EPSONステータスモニタをインストールしていない場合は、プリンタドライバでオプション情報を設定する必要があります。以下の手順で設定してください。

EPSON ステータスモニタをインストールしている場合は、プリンタのプロパティ画面を開くと自動的に認識されます。

1 Windows の［スタート］メニューから［プリンタと FAX］/［プリンタ］を開きます。

Windows Vista：

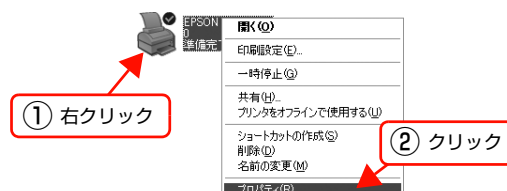
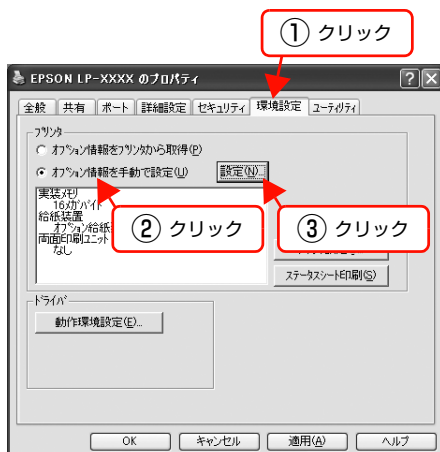
［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタ］の順にクリックします。

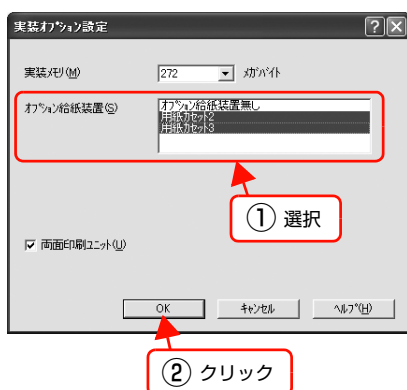
Windows XP/Windows Server 2003：

［スタート］－［プリンタと FAX］をクリックします。

Windows 2000：

［スタート］－［設定］－［プリンタ］をクリックします。

2 本機のアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。

3 ［環境設定］画面で［オプション情報を手動で設定］をクリックし、［設定］をクリックします。

4 取り付けた用紙カセットを選択して［OK］をクリックします。

両面印刷ユニットを取り付けたときは、［両面印刷ユニット］をチェックします。

以上で終了です。

Mac OS X：

［プリンタ設定ユーティリティ］/［プリントセンター］で、本機を追加し直すか、EPSON ステータスモニタを起動すると、情報が更新されます。

正しく給排紙されない

給排紙が正しく行われなかったり、紙詰まりが発生するときは、以下の内容を確認してください。

用紙が詰まる

プリンタをプリンタの底面より小さな台の上に設置していませんか？
プリンタの底面より小さな台の上に設置すると正常な給排紙ができません。プリンタの設置場所を確認してください。

プリンタは水平な場所に設置されていますか？
設置場所が水平でなかったり、プリンタの下に異物がはさまれていると正常に給排紙されないことがあります。プリンタの設置場所の環境を再確認してください。

本機で印刷可能な用紙を使用していますか？
印刷可能な用紙を使用してください。
☞ 本書 37 ページ「印刷できる用紙」

両面印刷時に、両面印刷可能な用紙を使用していますか？
両面印刷で使用できる用紙の詳細は、以下のページを参照してください。
☞ 本書 40 ページ「用紙一覧と設定早見表」

セットする前に用紙をさばきましたか？
複数枚セットする際に、用紙をさばいてからセットすると給紙時の問題が発生しなくなる場合があります。

用紙カセットがプリンタに正しくセットされていますか？
標準用紙カセットやオプション増設 1 段カセットユニットの用紙カセットを正しくセットしてください。
☞ 本書 42 ページ「用紙のセット方法」

ハガキの先端が下向きに反っていませんか？
先端を数ミリ上に反らしてからセットしてください。

用紙ガイドが正しい位置にセットされていますか？
MP トレイや用紙カセットの用紙ガイドを、用紙サイズに合わせてセットしてください。
☞ 本書 42 ページ「用紙のセット方法」

給紙ローラが汚れていませんか？
給紙ローラを拭いてください。
☞ 本書 59 ページ「MP トレイの給紙ローラのクリーニング」
☞ 本書 60 ページ「用紙カセットの給紙ローラのクリーニング」

印刷中に用紙を継ぎ足していませんか？
印刷中に MP トレイに用紙を補充すると、複数枚の用紙を同時に給紙してしまい、紙詰まりの原因となることがあります。印刷を始める前、または中断して用紙を補充してください。

用紙が湿気を含んでいる可能性があります。
新しい用紙と交換することをお勧めします。

用紙が二重に送られる

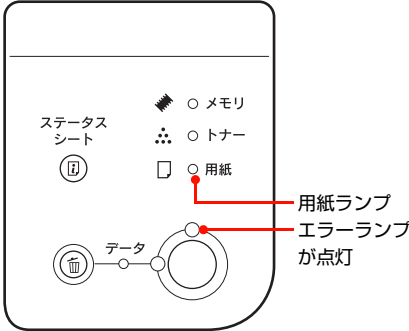
用紙同士がくっついていませんか？
用紙がくっついて給紙される場合は、用紙をよくさばいてください。特殊紙の場合は、1 枚ずつセットしてください。

本機に合った用紙を使用していますか？
印刷可能な用紙をお使いください。
☞ 本書 37 ページ「印刷できる用紙」

用紙がカールする

正しい印刷面に印刷していますか？
特に印刷面の指定がない場合でも、逆の面へ印刷することによって用紙がカールしなくなることがあります。印刷面を変えて印刷してみてください。

用紙が湿気を含んでいる可能性があります。
新しい用紙と交換することをお勧めします。

封筒にしわができる

紙送り切替レバーを操作しましたか？
しわができるときは以下を参照してください。
☞『詳細編』（電子マニュアル）－「特殊紙（ハガキや封筒など）への印刷」－「封筒」

封筒が湿気を含んでいる可能性があります。
新しい封筒と交換することをお勧めします。

紙詰まりエラーが解除されない

詰まった用紙をすべて取り除きましたか？
プリンタのカバー付近を確認してください。それでもエラーが解除されない場合は用紙を取り除く際に用紙が破れてプリンタ内部に残っているかもしれません。このようなときは無理に取り除こうとせずに、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。

用紙が詰まっていないのにエラーが表示される。
すべてのカバーが閉まっていることを確認してください。

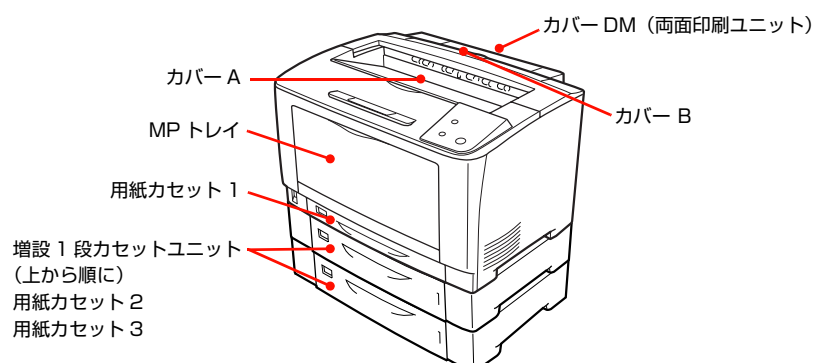
用紙が詰まった

紙詰まりが発生すると、操作パネルの印刷可ランプが消灯し、エラーランプと用紙ランプが点灯してお知らせします。またコンピュータ（EPSON ステータスモニタがインストールされている場合）でもエラーメッセージをお知らせします。本書の説明に従って、用紙を取り除いてください。

操作パネルの表示	EPSON ステータスモニタの表示
ステータスシート　メモリ　トナー　用紙　データ 用紙ランプ エラーランプが点灯	簡易ステータス：EPSON LP-XXXX 用紙が詰まりました。 詳細(D)　閉じる(C) クリック 詳細ステータス：EPSON LP-XXXX ステータス｜交換品情報｜ジョブ情報｜ 用紙が詰まりました。 次の手順で詰まった用紙を取り除いてください。 ●カバーAを開け、トナーカートリッジを一旦取り外し、詰まった用紙を取り除きます。対処方法はカバーAの内側にあるラベルを参照してください。 プリンタが正常な状態になると、自動的に印刷を再開します。 閉じる(C)

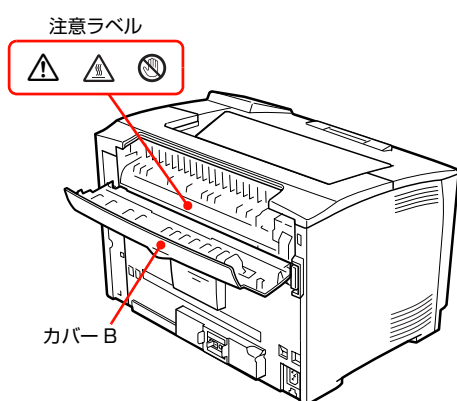
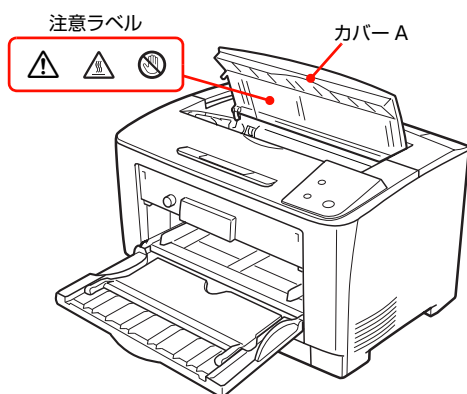
メッセージ	参照先
用紙が詰まりました。 次の手順で詰まった用紙を取り除いてください。 ●両面印刷ユニット (DM) のカバーロック解除ボタンを押してカバーを開け、詰まった用紙を取り除きます。	77 ページ
用紙が詰まりました。 次の手順で詰まった用紙を取り除いてください。 ● MP トレイの用紙を取り出し、奥で詰まった用紙を取り除きます。	78 ページ
用紙が詰まりました。 次の手順で詰まった用紙を取り除いてください。 ●用紙カセット＊を引き抜き、奥で詰まった用紙を取り除きます。	79 ページ
用紙が詰まりました。 次の手順で詰まった用紙を取り除いてください。 ●カバー B を開け、詰まった用紙を取り除きます。用紙が取り除きにくいときは、カバー A から取り除けます。	82 ページ
用紙が詰まりました。 次の手順で詰まった用紙を取り除いてください。 ●カバー A を開け、トナーカートリッジを一旦取り外し、詰まった用紙を取り除きます。	84 ページ

＊　用紙カセットの番号

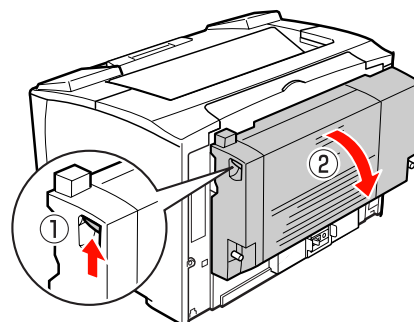
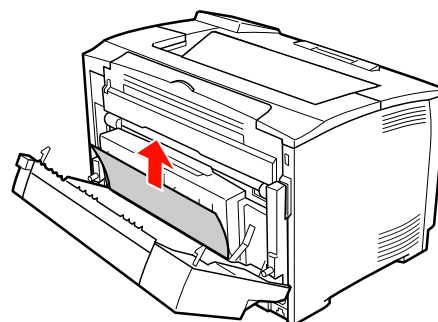
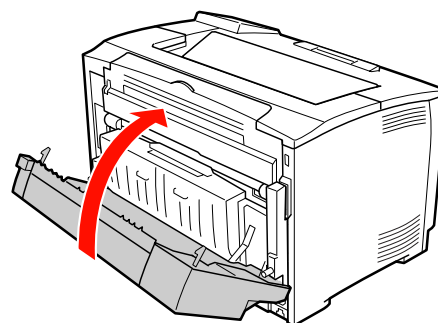
紙詰まりの場所

用紙を取り除く際のご注意

詰まった用紙を取り除く際は、以下の点に注意してください。

- 詰まった用紙は、破れないように両手でゆっくり引き抜いてください。無理に引き抜くと、用紙が破れて取り除くことが困難になり、さらに別の用紙詰まりを引き起こします。
- 用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。
- 破れた用紙が取り除けない場合や、本書で説明している場所以外に用紙が詰まって取り除けない場合は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご相談ください。

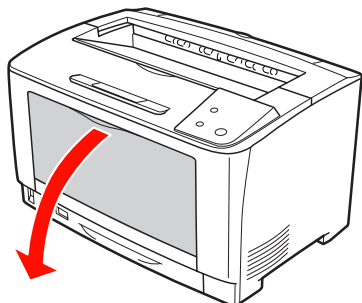
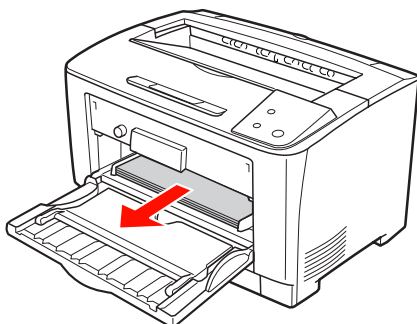
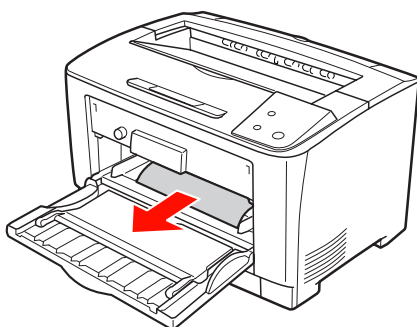
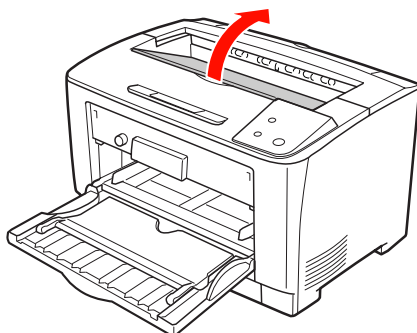
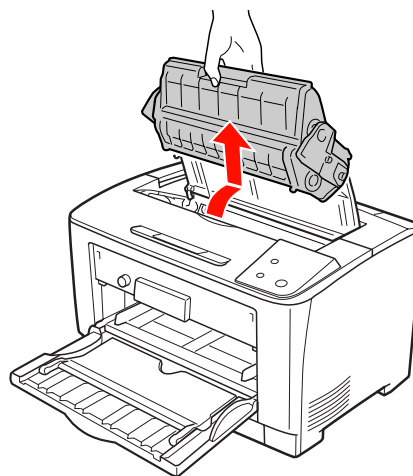
⚠注 意
使用中にプリンタの カバー A や カバー B を開けたときは、注意ラベルで示す定着ユニットに触れないでください。
内部は高温になっているため、火傷のおそれがあります。

用紙を取り除いてください(両面印刷ユニット(DM))

ここでは、オプションの両面印刷ユニットに詰まった用紙を取り除く手順を説明しています。

1 **両面印刷ユニットのカバーロック解除ボタンを押してカバーを開けます。**

2 **詰まった用紙があれば、破れないようにゆっくり引き抜きます。**

3 **両面印刷ユニットのカバーを閉じます。**

以上で終了です。

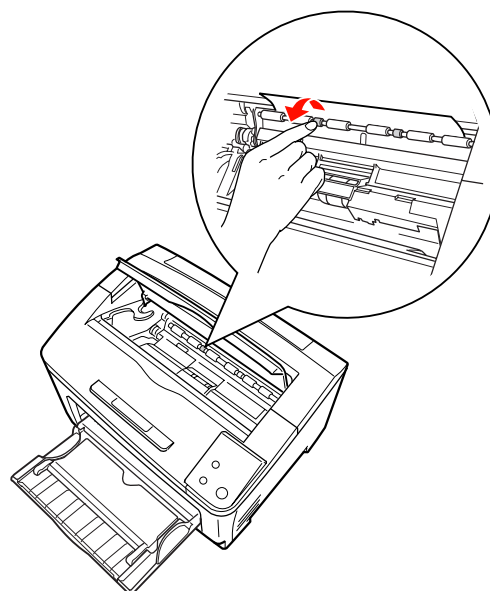
用紙を取り除いてください(給紙部:MP トレイ)

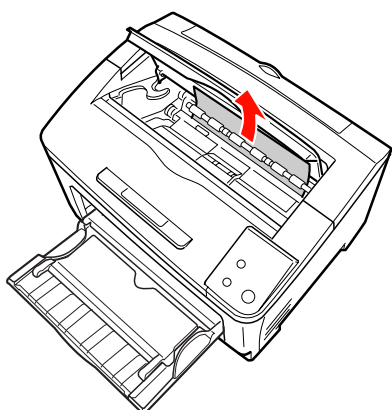
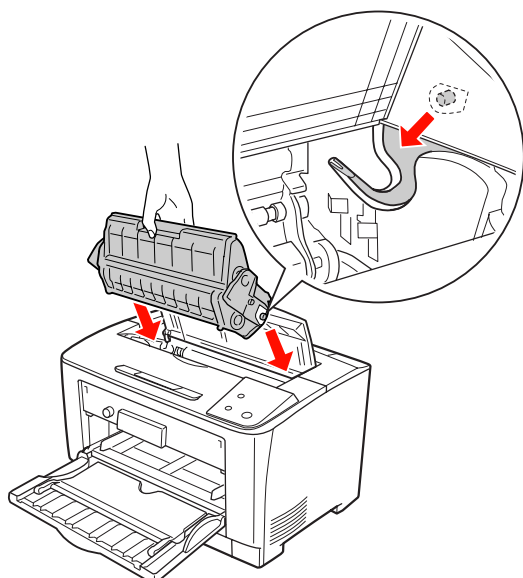
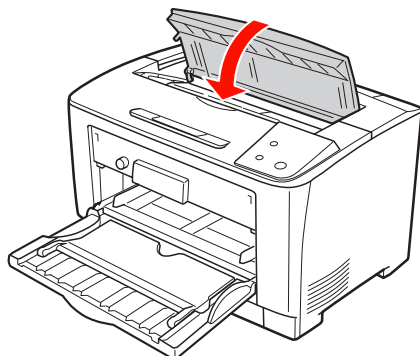
ここでは、MP トレイで詰まった用紙を取り除く手順を説明しています。

1. MP トレイを開けます。

2. MP トレイにセットされている用紙があれば取り出します。

3. MP トレイの奥を確認し、詰まった用紙があれば破れないようにゆっくり引き抜きます。

4. カバー A を開けます。

5. トナーカートリッジの取っ手を持って、ゆっくり引き上げます。

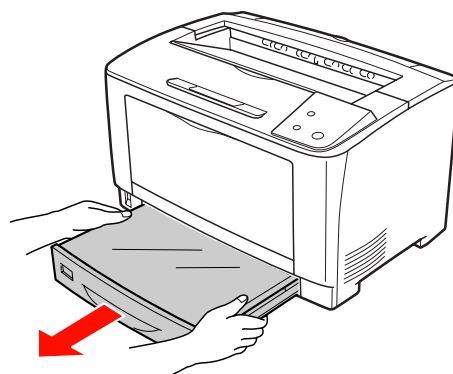
6. 取り除きにくい場合は、図のように緑色のローラを手前に回して用紙を取り除きやすくします。

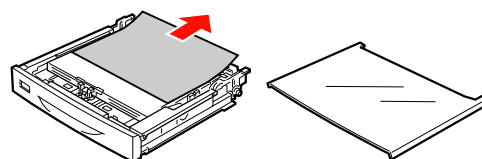
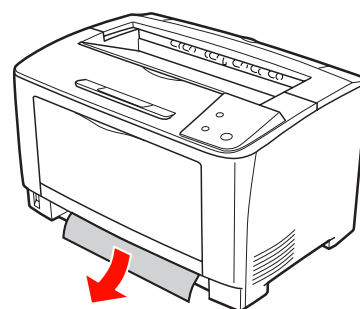
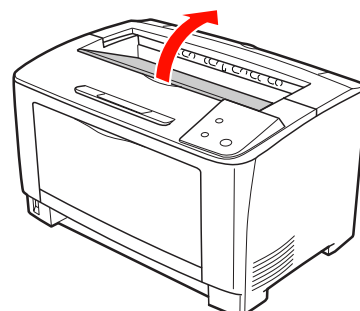
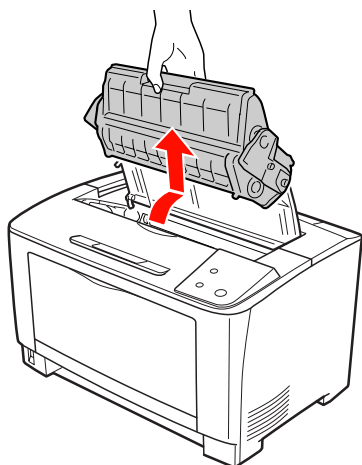
! 重要

緑色以外のゴムローラには触れないでください。紙詰まりの原因となります。

7 詰まっている用紙を取り除きます。

8 トナーカートリッジの取っ手を持ち、図のようにトナーカートリッジの両側にある突起をプリンタ内部の溝に合わせて装着します。

9 カバー A を閉じます。

以上で終了です。

用紙を取り除いてください(給紙部:用紙カセット)

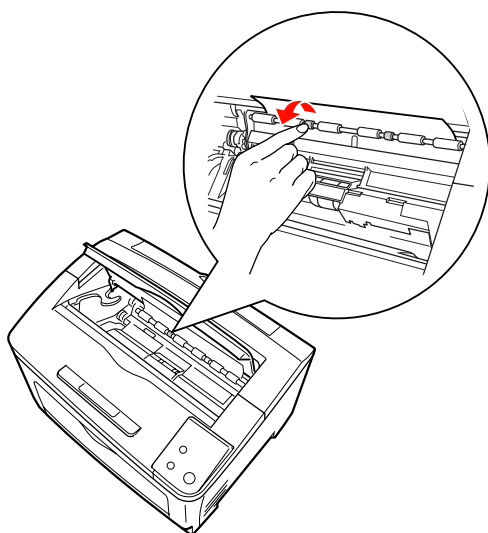
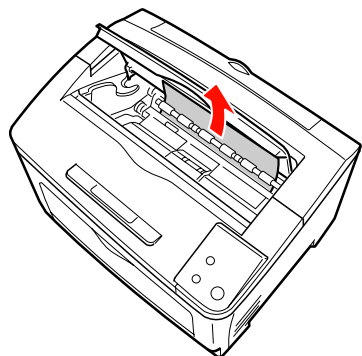
ここでは、用紙カセットで詰まった用紙を取り除く手順を説明しています。オプションの増設 1 段カセットユニットも基本的な手順は同じです。

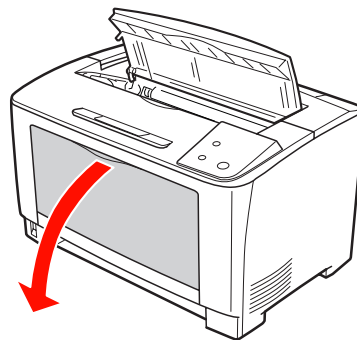
1 プリンタ（またはオプションの増設 1 段カセットユニット）から用紙カセットを引き出して取り外します。

2 カセット内に詰まった用紙があれば取り除きます。

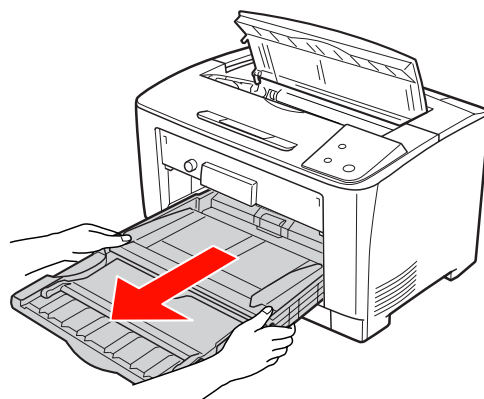
カセットのカバーを取り外して詰まった用紙を取り除き、カバーを用紙カセットに取り付けます。

3 用紙カセット差し込み口の奥を確認し、詰まった用紙があれば破れないようにゆっくり引き抜きます。

4 カバー A を開けます。

5 トナーカートリッジの取っ手を持って、ゆっくり引き上げます。

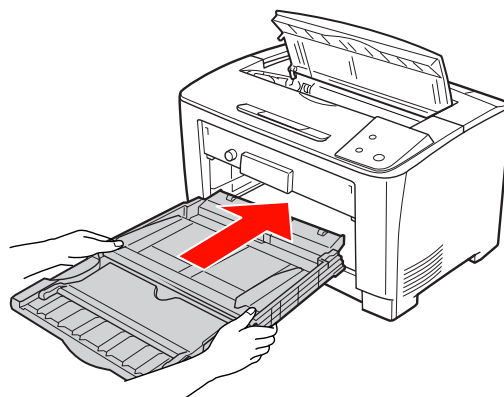
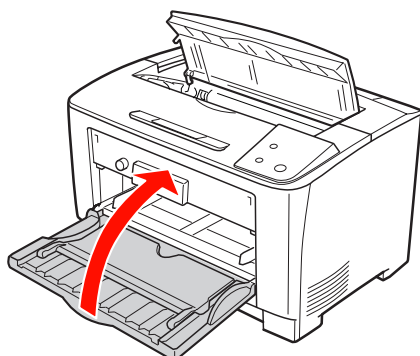
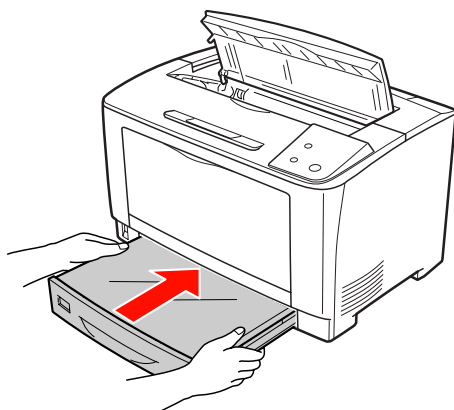
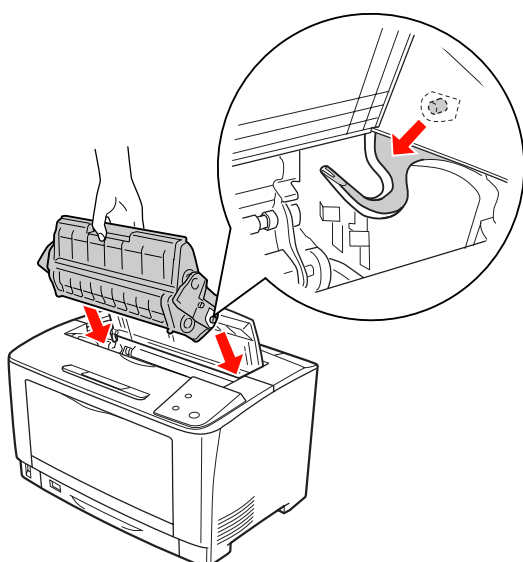
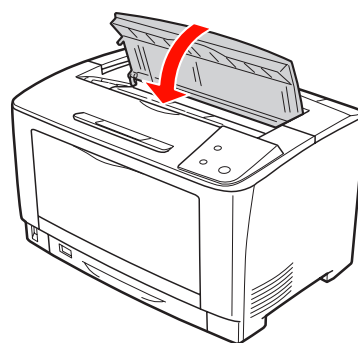
6 取り除きにくい場合は、図のように緑色のローラを手前に回して用紙を取り除きやすくします。

!重要
緑色以外のゴムローラには触れないでください。
紙詰まりの原因となります。

7 詰まっている用紙を取り除きます。

上記の手順で用紙が取り除けない場合は、8 に進んでください。

8 MP トレイを開けます。

9 MP トレイを引き出します。

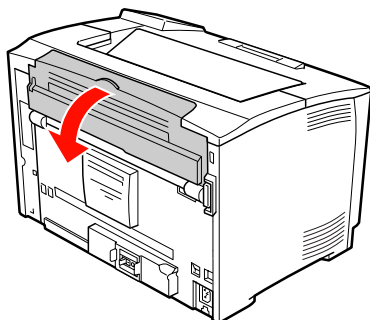
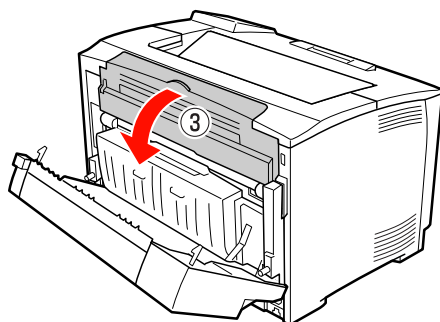
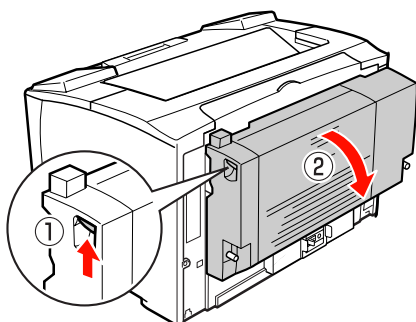
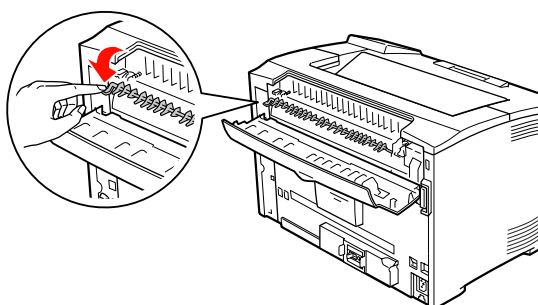
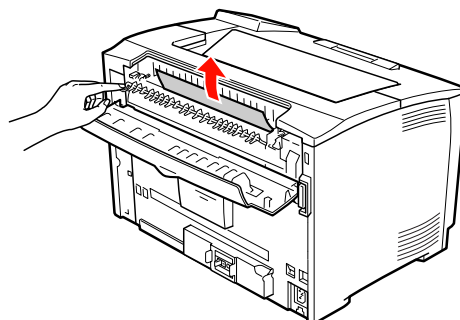
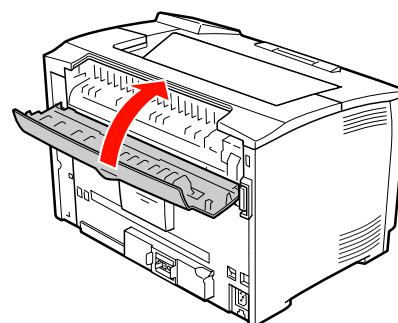
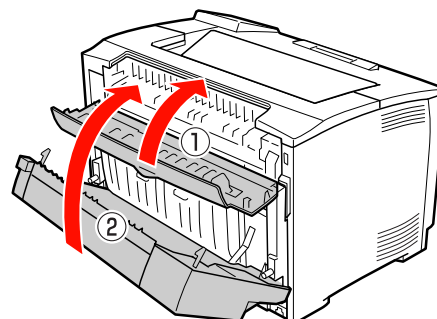
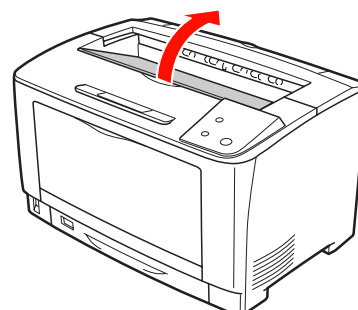
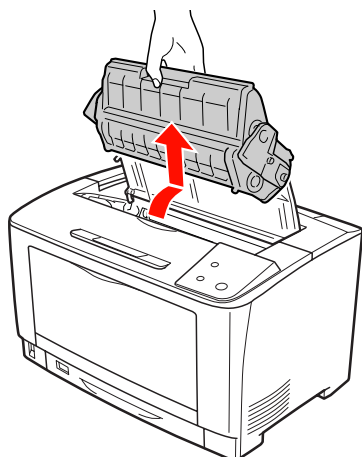
MP トレイの両端を持って完全に引き出します。

10 詰まった用紙があれば破れないようにゆっくり引き抜きます。

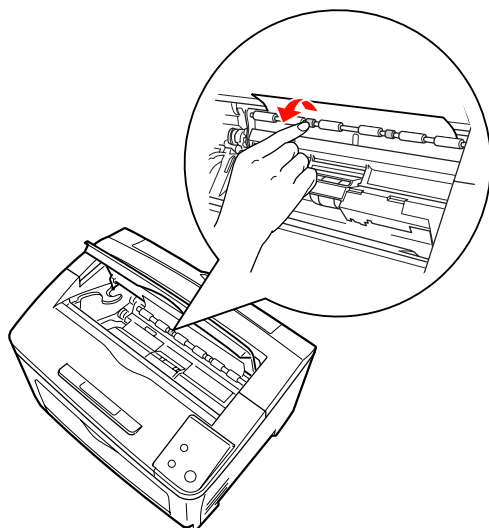
11 MP トレイをプリンタ本体にセットします。

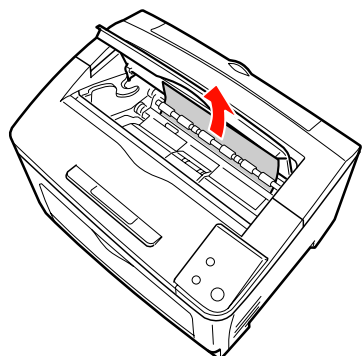
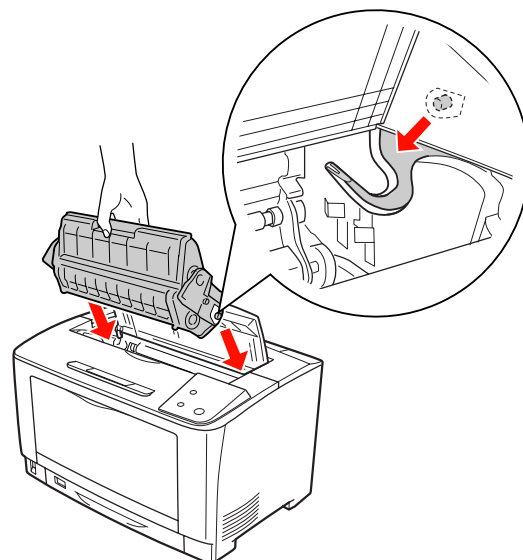
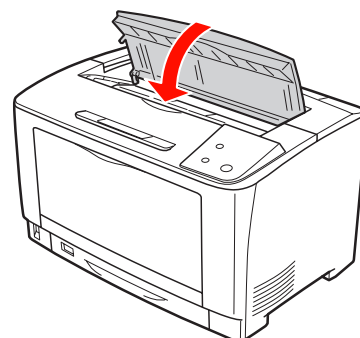
MP トレイの両端を持ってセットします。

12 MP トレイを閉じます。

13 プリンタ（またはオプションの増設 1 段カセットユニット）に用紙カセットをセットします。

14 トナーカートリッジの取っ手を持ち、図のようにトナーカートリッジ両側にある突起をプリンタ内部の溝に合わせて装着します。

15 カバー A を閉じます。

以上で終了です。

用紙を取り除いてください(排紙部:カバーB)

ここでは、プリンタ内部の排紙部から詰まった用紙を取り除く手順を説明しています。

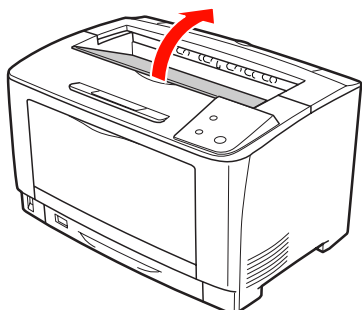
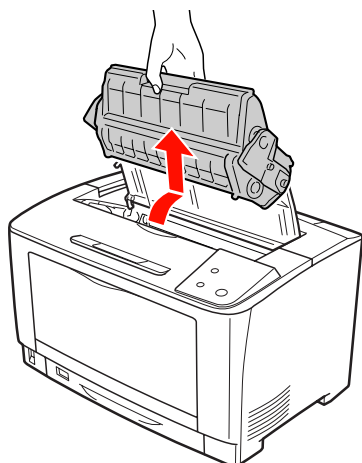
1 カバー B を開けます。

オプションの両面印刷ユニットを装着している場合は、両面印刷ユニットのカバーを開けてからカバー B を開けます。

2 図の用紙押さえレバー(緑色★印付き)を手前に半回転させ、用紙押さえを開けます。

3 詰まっている用紙があれば、用紙押さえを開けたままの状態で、用紙を図の矢印の方向に取り除きます。

4 用紙押さえを閉じて、カバー B を閉じます。

オプションの両面印刷ユニットを装着している場合は、カバー B を閉じてから、両面印刷ユニットのカバーを閉じます。

5 カバー A を開けます。

6 トナーカートリッジの取っ手を持って、ゆっくり引き上げます。

7 取り除きにくい場合は、図のように緑色のローラを手前に回して用紙を取り除きやすくします。

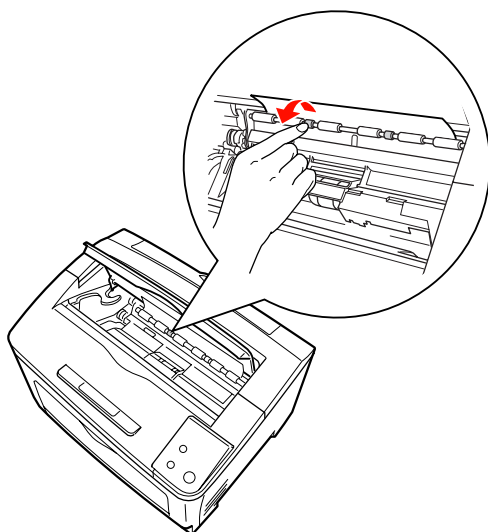
!重要

緑色以外のゴムローラには触れないでください。
紙詰まりの原因となります。

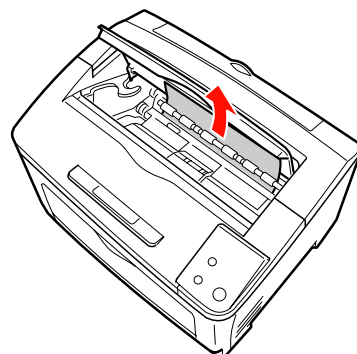
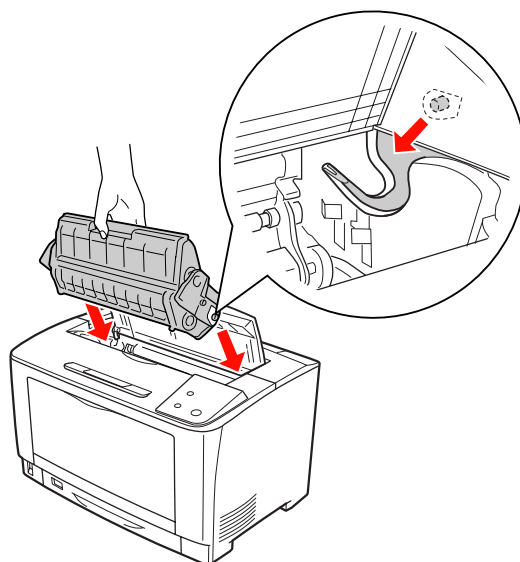
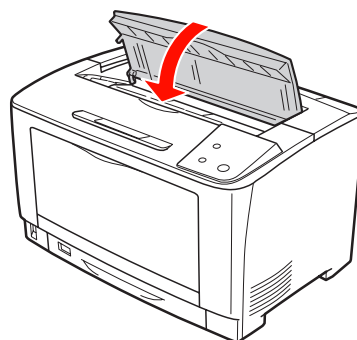
8 詰まっている用紙を取り除きます。

9 トナーカートリッジの取っ手を持ち、図のようにトナーカートリッジの両側にある突起をプリンタ内部の溝に合わせて装着します。

10 カバー A を閉じます。

以上で終了です。

用紙を取り除いてください(内部:カバーA)

ここでは、プリンタ内部の給紙経路から詰まった用紙を取り除く手順を説明しています。

1 カバー A を開けます。

2 トナーカートリッジの取っ手を持って、ゆっくり引き上げます。

3 取り除きにくい場合は、図のように緑色のローラを手前に回して用紙を取り除きやすくします。

!重要

緑色以外のゴムローラには触れないでください。
紙詰まりの原因となります。

4 詰まっている用紙を取り除きます。

5 トナーカートリッジの取っ手を持ち、図のようにトナーカートリッジの両側にある突起をプリンタ内部の溝に合わせて装着します。

6 カバー A を閉じます。

以上で終了です。

紙詰まりの原因

紙詰まりが頻繁に発生する場合は、プリンタの設置や用紙のセット方法に問題がある可能性があります。

以下を参照して、原因を解消してください。

☞ 本書 75 ページ「正しく給排紙されない」

画面表示や設定と印刷結果が異なる

印刷した結果が画面の表示や設定内容と異なるときは、以下の内容を確認してください。

文字や画像が画面表示と異なる

プリンタの使用環境に問題はありませんか？

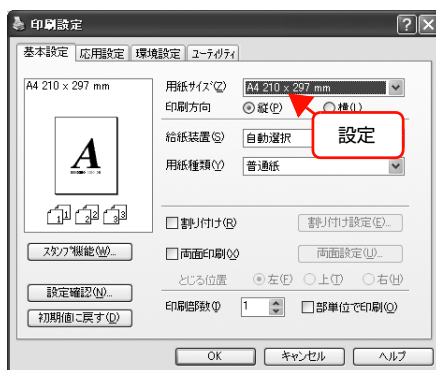
再度印刷してみても同様の現象が発生する場合は、以下の点を確認してください。

- 推奨ケーブルが正しく接続されているか
  本書 30 ページ「コンピュータの接続と設定」
- お使いのコンピュータは本機のシステム条件に合っているか
  本書 106 ページ「動作環境」
- プリンタドライバのテスト印刷やステータス印刷が正常にできるか
  本書 57 ページ「プリンタの状態・設定（ステータス）の確認」

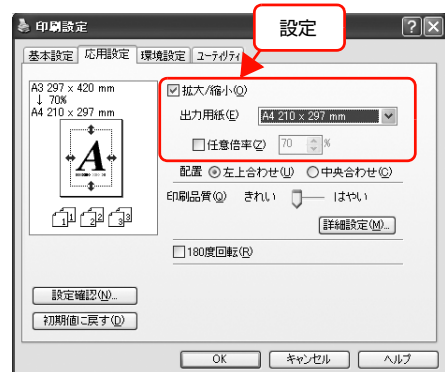
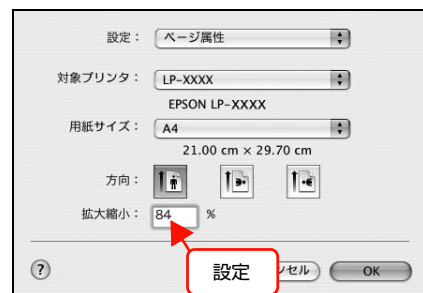
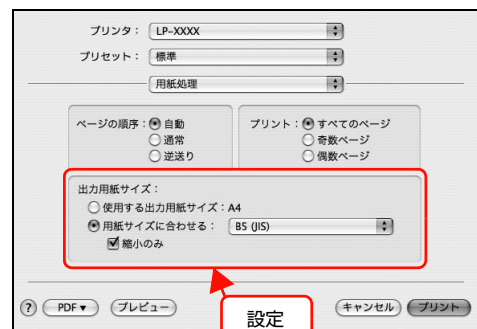
ページの左右または片側が切れる

印刷データの横幅は、プリンタドライバで設定した用紙サイズに収まりますか？

WEB ブラウザでインターネットの WEB サイトを印刷すると、ページの左右で印刷が切れてしまうことがあります。より大きなサイズの用紙に印刷してください。

Windows：

Mac OS X：

より大きなサイズの用紙が利用できないときは、プリンタドライバの［拡大 / 縮小］機能を使用すると、用紙サイズに合わせて印刷データを拡大/縮小して印刷できます。

Windows：

Mac OS X v10.2.8 ～ v10.4：

Mac OS X v10.4：

アプリケーションソフトによっては、用紙の余白を設定できるものがあります。例えば、Microsoft Internet Explorer（WEB ブラウザ）では、［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択して、［余白］の値を小さくして印刷してみてください。なお、本機では用紙の左右上下とも最低 5mm の余白が必要です。

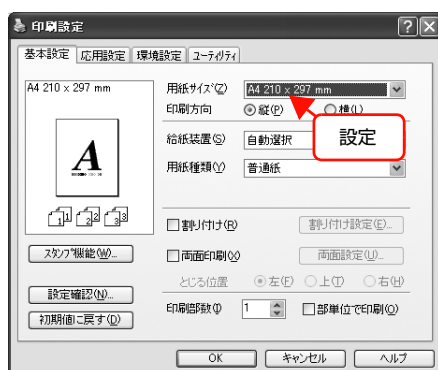
オフセット値を変更しましたか？

印刷保証領域外への印刷はできません。印刷保証領域いっぱいに作られた印刷データに対してオフセット値を変更すると、用紙端のデータは印刷されません。
本書 39 ページ「印刷できる領域」

印刷位置が画面表示と異なる

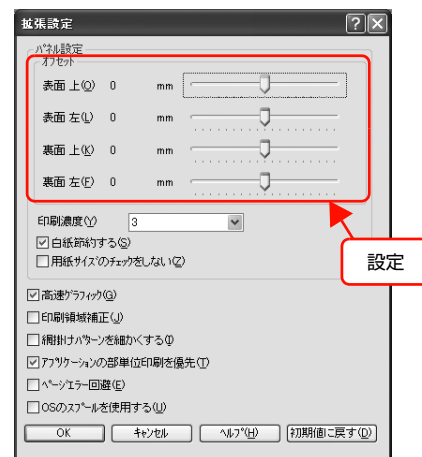
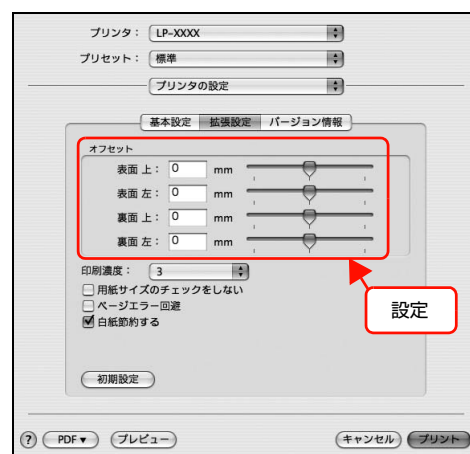
アプリケーションソフトで設定した用紙サイズと、プリンタドライバで設定した［用紙サイズ］が異なっていませんか？

アプリケーションソフトで設定した用紙サイズを、プリンタドライバの［用紙サイズ］で設定してください。

Windows：

Mac OS X：

印刷開始位置を設定しましたか？

アプリケーションソフトによっては、印刷開始位置の設定が必要です。プリンタドライバの［拡張設定］画面で［オフセット］を調整してください。

Windows：

Mac OS X：

罫線が切れる

アプリケーションソフトで、本機を使用して印刷する設定になっていますか？

アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して、本機を使用して印刷できるように設定してください。

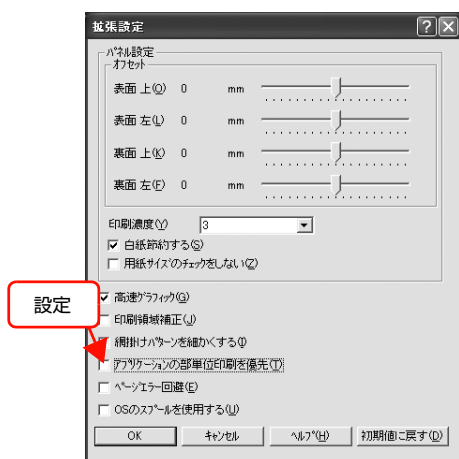
文字の位置がずれる

アプリケーションソフトで、本機を使用して印刷する設定になっていますか？

アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して、本機を使用して印刷できるように設定してください。

部単位印刷ができない

アプリケーションソフトとプリンタドライバの両方で部単位印刷を設定していませんか？（Windows）

アプリケーションソフトとプリンタドライバの両方で部単位印刷を設定すると、一部の Windows アプリケーションソフトでは、正しく部単位印刷ができないことがあります。プリンタドライバの［拡張設定］画面で［アプリケーションの部単位印刷を優先］のチェックを外し、アプリケーションソフトではなくプリンタドライバで部単位印刷を設定してください。

設定と印刷結果が異なる

アプリケーションソフトとプリンタドライバの設定が一致していますか？

アプリケーションソフトとプリンタドライバの設定が一致しているか確認してください。印刷条件の設定は、アプリケーションソフト、プリンタドライバそれぞれで行えますが、各設定の優先順位は、お使いの状況によって異なります。

Windows Vista 環境での制限事項

Windows Vista をお使いの方は、以下の内容を確認してください。

プリンタドライバの設定内容が使用できない

設定を保存したプリンタ以外の設定内容を使用していませんか？

Windows Vista 環境では、ユーザー定義サイズ、スタンプマーク、プリセットの詳細設定は、インストールしたプリンタ名ごとに保存されます。それぞれに設定が保存されるため、設定を保存したプリンタ以外、設定内容は使用できません。

文字が使用できない

JIS X 0213：2004 で追加された以下の 10 文字は、下記の機能では使用できません。

倶叱嘘屏痩剥呑妍并繋

- スタンプマーク機能
- プリンタフレンドリ名
- 中間スプールフォルダ設定のフォルダパスの設定
- ヘッダー/フッター設定で印字する際のユーザー名
- EPSON ステータスモニタのジョブ情報表示

ジョブが正常に印刷できない

スリープ / 休止の設定をしていませんか？

印刷中に手動でスリープ/休止状態に移行しないでください。

印刷品質が悪い

画質が悪いなど、印刷品質に問題があるときは、以下の内容を確認してください。

きれいに印刷できない

トナーカートリッジはエプソン製をお使いですか？

本機はエプソン製のトナーカートリッジ使用時に最高の印刷品質が得られるように設計されています。エプソン製品以外のものをご使用になると、プリンタ本体の故障の原因となったり、印刷品質が低下するなど、プリンタ本体の性能が発揮できないことがあります。トナーカートリッジはエプソン製品のご使用をお勧めします。また、必ず本製品に合った型番のものをお使いください。

☞ 本書 110 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」

プリンタドライバの［トナーセーブ］機能を使用していませんか？

［トナーセーブ］は、印刷品質を問わない場合にトナーを節約して印刷する機能のため、試し印刷などに適しています。［トナーセーブ］機能を使用しない通常の印刷よりも、薄くなります。

☞ 本書 55 ページ「トナーセーブ（トナーの節約）」

プリンタドライバの［RIT］機能を使用して印刷していますか？

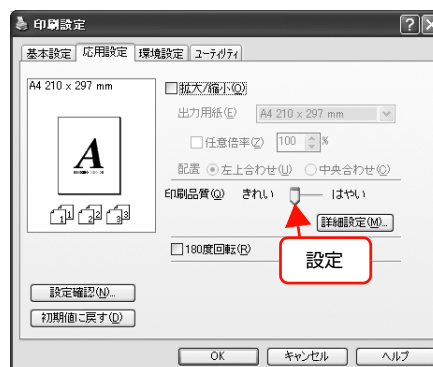
文字をきれいに印刷したいときは［RIT］機能を使用して印刷してください。ただし、写真など複雑なトーンがあるデータでは、［RIT］機能を使用しないほうがきれいに印刷できる場合があります。

Windows：

Mac OS X：

プリンタドライバで［印刷品質］を［きれい］（600dpi）に設定していますか？

きれいに印刷したいときは、［印刷品質］を［はやい］（300dpi）ではなく［きれい］（600dpi）に設定して印刷してください。ただし、複雑な印刷データではメモリ不足で印刷できない場合があります。このようなときは、［印刷品質］を［はやい］（300dpi）に戻すか、メモリを増設してください。

Windows：

Mac OS X：

コンピュータに「メモリの増設をお勧めします。」というメッセージが表示されていませんか？

印刷するのに十分なメモリをプリンタに増設してください。
必要なメモリ容量は、印刷データやアプリケーションソフトによって異なります。

トナーカートリッジが、劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。
☞ 本書 52 ページ「トナーカートリッジの交換」

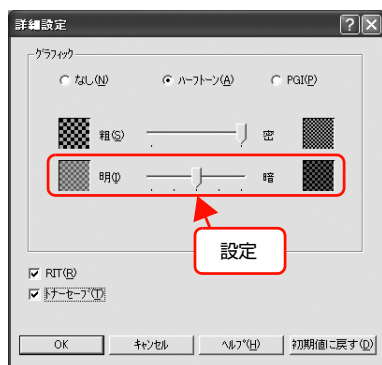
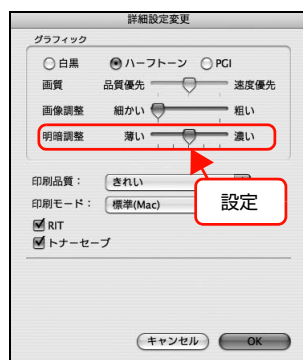
薄すぎる、濃すぎる

プリンタドライバの［トナーセーブ］機能を使用していませんか？

［トナーセーブ］は、印刷品質を問わない場合にトナーを節約して印刷する機能のため、試し印刷などに適しています。［トナーセーブ］機能を使用しない通常の印刷よりも、薄くなります。
☞ 本書 55 ページ「トナーセーブ（トナーの節約）」

プリンタドライバの［グラフィック］の設定を確認してください。

［詳細設定］画面で［グラフィック］を調整してください。

Windows：

Mac OS X：

印刷濃度の設定は適切ですか？

印刷濃度を調整してみてください。
プリンタドライバで［環境設定］画面－［拡張設定］（Mac OS X は［プリンタの設定］－［拡張設定］）の［印刷濃度］で調整します。

薄い、かすれる

用紙が湿気を含んでいる可能性があります。

新しい用紙と交換することをお勧めします。

印刷濃度の設定は適切ですか？

印刷濃度を調整してみてください。
プリンタドライバで［環境設定］画面－［拡張設定］（Mac OS X は［プリンタの設定］－［拡張設定］）の［印刷濃度］で調整します。

トナーの残量は十分ですか？

ステータスシートまたはコンピュータ（EPSON ステータスモニタをインストールしている場合）で、トナー残量を確認してください。
☞ 本書 57 ページ「プリンタの状態・設定（ステータス）の確認」
トナーが残っていなければ、新しいトナーカートリッジに交換してください。
☞ 本書 52 ページ「トナーカートリッジの交換」

トナーカートリッジが、劣化または損傷している可能性があります。

数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジに交換しください。
☞ 本書 52 ページ「トナーカートリッジの交換」

プリンタドライバの［トナーセーブ］機能を使用していませんか？

［トナーセーブ］は、印刷品質を問わない場合にトナーを節約して印刷する機能のため、試し印刷などに適しています。［トナーセーブ］機能を使用しない通常の印刷よりも、印刷品質が劣ります。
☞ 本書 55 ページ「トナーセーブ（トナーの節約）」

プリンタドライバの［用紙種類］が正しく設定されていますか？

セットした用紙とプリンタドライバの［用紙種類］の設定が合っていないと（［普通紙］の設定で厚紙に印刷するなど）、最適な印刷結果が得られません。使用する用紙の種類に合わせて、［用紙種類］を設定してください。
☞ 本書 40 ページ「用紙一覧と設定早見表」

汚れ（点）が印刷される

適切な用紙を使用していますか？
本機で印刷できる用紙を使用してください。
☞ 本書 37 ページ「印刷できる用紙」

トナーカートリッジが、劣化または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジに交換しください。
☞ 本書 52 ページ「トナーカートリッジの交換」

周期的に汚れる

プリンタ内の用紙経路が汚れている可能性があります。
数ページ印刷してください。

トナーカートリッジが、劣化または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。
☞ 本書 52 ページ「トナーカートリッジの交換」

指でこすると汚れる

用紙が湿気を含んでいる可能性があります。
新しい用紙と交換することをお勧めします。

適切な用紙を使用していますか？
本機で印刷できる用紙を使用してください。
☞ 本書 37 ページ「印刷できる用紙」

プリンタドライバの［用紙種類］が正しく設定されていますか？
セットした用紙とプリンタドライバの［用紙種類］の設定が合っていないと（［普通紙］の設定で厚紙に印刷するなど）、最適な印刷結果が得られません。使用する用紙の種類に合わせて、［用紙種類］を設定してください。
☞ 本書 40 ページ「用紙一覧と設定早見表」

白く抜ける（点または周期的に）

適切な用紙を使用していますか？
本機で印刷できる用紙を使用してください。
☞ 本書 37 ページ「印刷できる用紙」

トナーカートリッジが、劣化または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。
☞ 本書 52 ページ「トナーカートリッジの交換」

用紙が湿気を含んでいるか、乾燥しすぎている可能性があります。
新しい用紙と交換することをお勧めします。

プリンタドライバの［トナーセーブ］機能を使用していませんか？
［トナーセーブ］は、印刷品質を問わない場合にトナーを節約して印刷する機能のため、試し印刷などに適しています。［トナーセーブ］機能を使用しない通常の印刷よりも、印刷品質が劣ります。
☞ 本書 55 ページ「トナーセーブ（トナーの節約）」

用紙全体が塗りつぶされる

トナーカートリッジが、劣化または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジに交換しください。
☞ 本書 52 ページ「トナーカートリッジの交換」

用紙の送り方向に対して線が入る

トナーカートリッジが、劣化または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジに交換しください。
☞ 本書 52 ページ「トナーカートリッジの交換」

何も印刷されない

一度に複数枚の用紙が搬送されている可能性があります。
用紙をよくさばいて、セットし直してください。

トナーの残量は十分ですか？
ステータスシートまたはコンピュータ（EPSON ステータスモニタをインストールしている場合）で、トナー残量を確認してください。
☞ 本書 57 ページ「プリンタの状態・設定（ステータス）の確認」
トナーが残っていなければ、新しいトナーカートリッジに交換してください。
☞ 本書 52 ページ「トナーカートリッジの交換」

トナーカートリッジが、劣化または損傷している可能性があります。
数ページ印刷しても改善されないときは、新しいトナーカートリッジに交換しください。
☞ 本書 52 ページ「トナーカートリッジの交換」

裏面が汚れる

プリンタ内の用紙経路が汚れている可能性があります。
数ページ印刷してください。

印刷に時間がかかる

印刷に時間がかかったり、一時停止してしまうときは、以下の内容を確認してください。

節電モードになっていませんか？

節電状態から印刷を実行すると、印刷開始の前にウォームアップを行いますので、排紙されるまでに時間がかかることがあります。

本書 56 ページ「印刷待機時の節電」

容量の大きなデータを印刷していませんか？

容量の大きなデータを印刷しようとすると、プリンタ側でデータを処理できないことがあります。

問題が解消されないときは、プリンタにメモリを増設することをお勧めします。

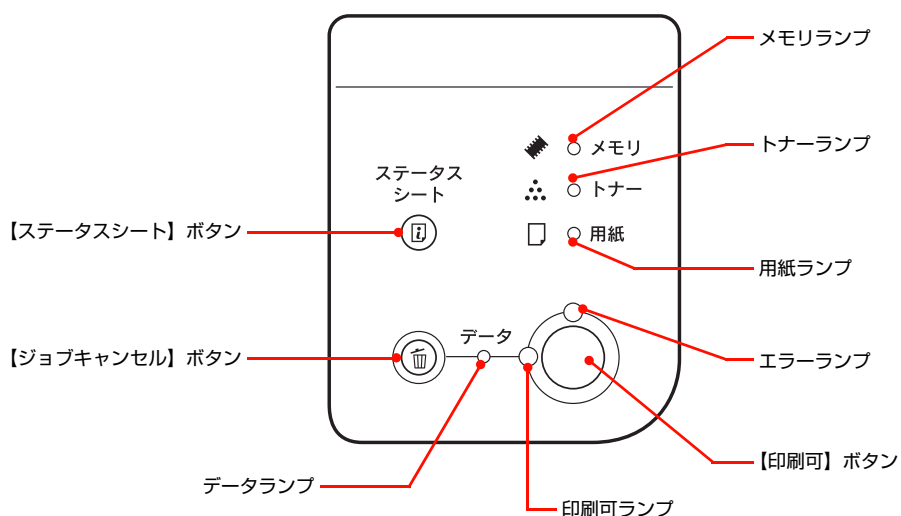
必要なメモリ容量は、印刷データやアプリケーションソフトによって異なります。

ランプ表示と対処方法の見方

操作パネルのランプ表示と、対処方法について説明します。

ランプ表示の見方

現在のプリンタの状態を、操作パネルのランプが点灯または点滅してお知らせします。ランプ表示とメッセージの内容および対処方法は以下の通りです。

ランプの表示だけでは、プリンタの状態を判断しづらい場合があります。コンピュータの画面上で EPSON ステータスモニタを起動してご確認ください。

ランプの組み合わせで表示されるプリンタの状態には、ワーニング、エラー、ステータスの 3 種類があります。

プリンタの状態	説明
ワーニング	プリンタに何らかの問題が発生している状態です。以降の説明を参照して適切な処置をしてください。ワーニングは、【ステータスシート】ボタンを押して消すことができます。
エラー	プリンタに何らかのエラーが発生していて印刷ができない、または指定された条件での印刷が実行できずにプリンタ側で自動的にエラー回避の手段を取ったことを意味します。以降の説明を参照して適切な処置をしてください。
ステータス	プリンタの現在の状態です。

- エラーとワーニングが発生しているときは、ワーニングの表示を行いません。
- ワーニング発生中に他のワーニングが発生したときは、該当するすべてのランプが点滅します。
- 自動復帰できないエラーが発生したときは、【印刷可】ボタンを押してもエラーを解除することはできません（ただし、エラーランプは一時的に消えます）。【印刷可】ボタンから指を離すとエラーランプが再度点灯しますので、適切な処置を行ってエラーを解除してください。

ランプ状態の記載の意味は、以下の通りです。

記載	意味
点灯	点灯
－	状況によって点滅または点灯します。
消灯	消灯

記載	意味
点滅 1	点灯 0.3 秒、消灯 0.3 秒の点滅
点滅 2	点灯 0.6 秒、消灯 0.6 秒の点滅
点滅 3	点灯 0.6 秒、消灯 2.4 秒の点滅

ワーニングメッセージ

ランプ						状況と対処方法
メモリ	トナー	用紙	データ	印刷可	エラー	
点滅 1	－	－	－	－	消灯	ワーニング：印刷できませんでした。 印刷データに問題があるため、印刷できませんでした。 • 本機で使用できないプリンタドライバから印刷しました。使用したプリンタドライバを確認して、正しいプリンタドライバをインストールし直して、正しいプリンタドライバから印刷してください。 • 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング：一部だけ印刷しました。 指定した部数の印刷データに必要なメモリが足りないため、1 部だけ印刷しました。 • 部数印刷するには、データの容量を少なくするか、プリンタのメモリを増設してください。 • 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング：メモリの増設をお勧めします。 印刷処理中にメモリ不足が発生しました。印刷は続行します。 印刷処理を中止するには、コンピュータ側で印刷処理を中止してから、ジョブキャンセルを行います。 印刷後に【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。 再度印刷するときは、解像度を下げて印刷してください。または、メモリを増設してください。
						ワーニング ：パスワード印刷を登録できませんでした。 本製品には、パスワード印刷を登録する機能はありません。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング ：フォームデータを取り消しました。 本製品には、フォームデータを登録する機能はありません。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
－	点滅 1	－	－	－	消灯	ワーニング：トナーカートリッジの交換時期が近付きました。 トナーカートリッジのトナー残量が少なくなりました。 • このままの状態でも印刷可能です。ただし、用紙サイズや印刷面積によって途中でトナーがなくなり、印刷がかすれることがあります。新しいトナーカートリッジを用意してください。 • 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
－	点滅 3	－	－	－	消灯	ワーニング：エプソン製とは異なるトナーカートリッジです。 エプソン製以外のトナーカートリッジが取り付けられています。 このまま使用すると、印刷品質やトナー残量表示が、エプソン製のトナーカートリッジを使用したときと異なることがあります。エプソン製のトナーカートリッジとの交換をお勧めします。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
－	－	点滅 1	－	－	消灯	ワーニング：指定とは違うサイズの用紙に印刷しました。 設定したサイズと異なるサイズの用紙に印刷しました。 印刷時の指定や給紙装置の用紙を確認してください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。

ランプ						状況と対処方法
メモリ	トナー	用紙	データ	印刷可	エラー	
−	−	点滅 1	−	−	消灯	**ワーニング：指定とは違うタイプの用紙に印刷しました。** 印刷時に設定した用紙サイズと用紙タイプ（種類）の用紙がセットされている給紙装置が見つからないため、用紙サイズのみ一致する給紙装置から給紙しました。 • 各給紙装置にセットしている用紙タイプと、プリンタドライバの［プリンタ設定］画面（Mac OS X は EPSON リモートパネル！）で設定した用紙タイプを確認してください。 『詳細編』（電子マニュアル）－「ソフトウェアの使い方（Windows）」－「プリンタドライバの使い方」 『詳細編』（電子マニュアル）－「ソフトウェアの使い方（Mac OS X）」－「EPSON リモートパネル！」 • 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
−	消灯	−	−	−	点滅 3	**ワーニング：定着ユニットの交換時期が近付きました。** 定着ユニットの寿命が近付きました。 このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング：転写ユニットの交換時期が近付きました。 転写ユニットの寿命が近付きました。 このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング：給紙ローラ MP の交換時期が近付きました。 MP トレイの給紙ローラの寿命が近付きました。 このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング：給紙ローラ C1 の交換時期が近付きました。 用紙カセット 1 の給紙ローラの寿命が近付きました。 このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング：給紙ローラ C2 の交換時期が近付きました。 用紙カセット2の給紙ローラの寿命が近付きました。 このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング：給紙ローラ C3 の交換時期が近付きました。 用紙カセット3の給紙ローラの寿命が近付きました。 このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。交換は、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。

ランプ						状況と対処方法
メモリ	トナー	用紙	データ	印刷可	エラー	
−	消灯	−	−	−	点滅３	**ワーニング：定着ユニットの交換時期です。** 定着ユニットが寿命です。 販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング：転写ユニットの交換時期です。 転写ユニットが寿命です。 販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング：給紙ローラ MP の交換時期です。 MP トレイの給紙ローラが寿命です。 販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング：給紙ローラ C1 の交換時期です。 用紙カセット１の給紙ローラが寿命です。 販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング：給紙ローラ C2 の交換時期です。 用紙カセット２の給紙ローラが寿命です。 販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。
						ワーニング：給紙ローラ C3 の交換時期です。 用紙カセット３の給紙ローラが寿命です。 販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 【ステータスシート】ボタンを押すと、メッセージを消去します。

エラーメッセージ

ランプ						状況と対処方法
メモリ	トナー	用紙	データ	印刷可	エラー	
点灯	消灯	消灯	−	消灯	点滅 1	**エラー：印刷データが複雑で処理が追い付きません。** 印刷の途中でプリンタドライバのスプールファイルを削除して、次に別の印刷を実行しました。または、通信エラーで受信したデータに異常があります。 • 【印刷可】ボタンを押すと、エラーの発生したデータを再度印刷します。 再度エラーが発生すると、エラーの発生したページのデータを破棄して次のページから印刷します。 • プリンタドライバの［環境設定］画面で、［拡張設定］（Mac OS X は［プリンタの設定］−［拡張設定］）−［ページエラー回避］にチェックを付けると、このエラーが発生しにくくなります。 • 印刷を中止する場合は、【ジョブキャンセル】ボタンを押します。
						エラー：メモリ不足です。 処理中にメモリ不足、メモリに対する不正な処理が発生し、動作が続行できません。 • 【ジョブキャンセル】ボタンを押すと、印刷が中止されます。 • プリンタドライバで［プリンタ設定］画面−［自動エラー解除］のチェックを外したとき（Windows）、EPSON リモートパネル！の［自動エラー解除］が［しない］に設定されいる場合（Mac OS X）は、【印刷可】ボタンを押すと印刷を継続します。ただし、エラーが発生したページは不完全な印刷結果になります。 • プリンタドライバで［プリンタ設定］画面−［自動エラー解除］にチェックをしたとき（Windows）、EPSON リモートパネル！の［自動エラー解除］が［する］に設定されいる場合（Mac OS X）は、一定時間（5 秒）後にエラーが解除され、印刷を継続します。ただし、エラーが発生したページは不完全な印刷結果になります。 • 改めて印刷するときは、以下のいずれかの処置を行ってください。 ①プリンタドライバで［印刷品質］を［はやい］に設定する。 ②アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して解像度を下げたり、保存（圧縮）形式を変更してデータ容量を減らす。 ③プリンタのメモリを増設する。
						エラー：メモリ不足のため、両面印刷ができません。 両面印刷実行時、印刷データを扱うためのメモリが足りないため、裏面が印刷できません。この場合、表面のみ印刷して排紙します。 • 以下のいずれかの操作を行ってください。 ①表面側のみ印刷された用紙を裏返してもう一度セットし、【印刷可】ボタンを押すと片面印刷で印刷を再開します。 ②印刷を中止する場合は、【ジョブキャンセル】ボタンを押します。 • 改めて印刷するときは、以下のいずれかの処置を行ってください。 ①プリンタドライバで［印刷品質］を［はやい］に設定する。 ②アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して解像度を下げたり、保存（圧縮）形式を変更してデータ容量を減らす。 ③プリンタのメモリを増設する。

ランプ						状況と対処方法
メモリ	トナー	用紙	データ	印刷可	エラー	
点灯	消灯	消灯	ー	消灯	点滅 1	**エラー：印刷データを処理できません。** 印刷データの異常です。 • プリンタドライバで［プリンタ設定］画面－［自動エラー解除］のチェックを外したとき（Windows）、EPSON リモートパネル！の［自動エラー解除］が［しない］に設定されいる場合（Mac OS X）は、以下のいずれかの操作を行ってください。 ①【印刷可】ボタンを押すと、エラーが発生したページを印刷しないで次の印刷を行います。 ②印刷を中止する場合は、【ジョブキャンセル】ボタンを押します。 • プリンタドライバで［プリンタ設定］画面－［自動エラー解除］にチェックをしたとき（Windows）、EPSON リモートパネル！の［自動エラー解除］が［する］に設定されいる場合（Mac OS X）は、一定時間（5 秒）後にエラーが解除され、エラーが発生したページを印刷しないで次の印刷をします。
点灯	消灯	消灯	ー	消灯	点灯	**エラー：使用できない I/F カードが装着されています。** 本機では使用できない I/F カードが取り付けられているため認識できません。 一旦電源を切り、本機で使用可能な I/F カードを取り付けてください。 本書 110 ページ「オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧」 本書 23 ページ「インターフェイスカード」
消灯	点灯	消灯	ー	消灯	点灯	**エラー：トナーカートリッジがセットされていません。** トナーカートリッジがセットされていません。 取り付けた後、カバー A を閉じるとエラーが解除されます。 本書 52 ページ「トナーカートリッジの交換」
						エラー：正しいトナーカートリッジがセットされていません。 トナーカートリッジを正常なものに交換してください。交換後に電源を入れ直してください。 本書 52 ページ「トナーカートリッジの交換」
消灯	点灯	消灯	ー	消灯	点滅 1	**エラー：エプソン製とは異なるトナーカートリッジです。** トナーカートリッジはエプソン製ではありません。 このまま使用すると、印刷品質やトナー残量表示が、エプソン製のトナーカートリッジを使用したときと異なることがあります。エプソン製のトナーカートリッジとの交換をお勧めします。 本書 52 ページ「トナーカートリッジの交換」
消灯	点灯	消灯	ー	消灯	点滅 2	**エラー：トナーカートリッジを交換してください。** トナーカートリッジのトナーがなくなりました。 • トナーカートリッジの交換を行います。取り付けた後、カバー A を閉じるとエラーが解除されます。 本書 52 ページ「トナーカートリッジの交換」 • 【印刷可】ボタンを押すと一時的にエラーを解除できます。（［トナーカートリッジの交換時期が近付きました］とワーニングに変わります。）この状態でも 100 ページ程度印刷できますが、できるだけ速やかにトナーカートリッジを交換してください。 • プリンタドライバで［プリンタ設定］画面－［トナー交換エラー表示］にチェックをしたとき（Windows）、EPSON リモートパネル！の［トナー交換エラー表示］を［する］に設定したときに（Mac OS X）、メッセージが表示されます。

ランプ						状況と対処方法
メモリ	トナー	用紙	データ	印刷可	エラー	
消灯	消灯	点滅 1	−	消灯	点灯	**エラー：用紙がありません。** 以下のようなときに表示されます。 ①印刷のために給紙しようとした給紙装置に用紙がセットされていません。 給紙しようとした給紙装置に正しいサイズの用紙をセットすると、エラー状態を自動的に解除して印刷します。 本書 40 ページ「用紙一覧と設定早見表」 本書 42 ページ「用紙のセット方法」 ②すべての給紙装置に用紙がセットされていません。 いずれかの給紙装置に用紙をセットすると、エラーが解除されます。
消灯	消灯	点滅 1	−	消灯	点滅 1	**エラー：印刷時に指定した用紙サイズと異なる用紙がセットされています。** 給紙をしようとした給紙装置にセットされている用紙サイズと、印刷する用紙サイズが異なっています。 • プリンタドライバで［プリンタ設定］画面－［自動エラー解除］のチェックを外したとき（Windows）、EPSON リモートパネル！の［自動エラー解除］が［しない］に設定されいる場合（Mac OS X）は、以下のいずれかの操作を行ってください。 ①給紙装置に正しいサイズの用紙をセットし、【印刷可】ボタンを押して印刷します。 本書 40 ページ「用紙一覧と設定早見表」 本書 42 ページ「用紙のセット方法」 ②用紙を交換しないで【印刷可】ボタンを押します。セットされている用紙に印刷します。 ③印刷を中止する場合は、【ジョブキャンセル】ボタンを押します。 • プリンタドライバで［プリンタ設定］画面－［自動エラー解除］にチェックをしたとき（Windows）、EPSON リモートパネル！の［自動エラー解除］が［する］に設定されいる場合（Mac OS X）は、一定時間（5 秒）後にエラー解除され、セットされている用紙に印刷します。
消灯	消灯	点灯	−	消灯	点灯	**エラー：用紙が詰まりました。** コンピュータ（EPSON ステータスモニタをインストールしている場合）に表示されている箇所で紙詰まりが発生しています。 カバー B カバー DM（両面印刷ユニット） カバー A MP トレイ 用紙カセット 1 増設 1 段カセットユニット（上から順に） 用紙カセット 2 用紙カセット 3 以下のページを参照して、コンピュータに表示された箇所から詰まった用紙を取り除いてください。 詰まった用紙をすべて取り除き、カバーを閉じるとエラーが解除され、詰まった用紙の印刷データから印刷を再開します。 本書 76 ページ「用紙が詰まった」

<table>
<tr><th colspan="6">ランプ</th><th rowspan="2">状況と対処方法</th></tr>
<tr><th>メモリ</th><th>トナー</th><th>用紙</th><th>データ
○</th><th>印刷可</th><th>エラー</th></tr>
<tr><td rowspan="2">消灯</td><td rowspan="2">消灯</td><td rowspan="2">点滅 1</td><td rowspan="2">－</td><td rowspan="2">消灯</td><td rowspan="2">点灯</td><td>エラー：MP トレイが正しくセットされていません。
MP トレイが正しい位置にセットされていません。
MP トレイの左右を持って、「カチッ」と音がするまで奥に押し込みます。</td></tr>
<tr><td>エラー：セットされた用紙の向きが正しくありません。
標準またはオプションの用紙カセットから給紙するときに、給紙方向に対して横長の状態でセットすべき用紙が縦長にセットされています。
A4、B5、Letter(LT) サイズの用紙は横長にセットする必要があります。
コンピュータ（EPSON ステータスモニタをインストールしている場合）に表示されている用紙カセットに対して、以下のいずれかの処置を行ってください。
• 標準カセット
• 増設 1 段カセットユニット（上から 2 段目）
• 増設 1 段カセットユニット（上から 3 段目）
①プリンタドライバで指定した用紙サイズが正しい場合は、用紙カセットから用紙を一旦取り除き、プリンタドライバで指定したサイズの用紙を給紙方向に対して横長の状態でセットすると、エラーが解除されて印刷を再開します。
②用紙カセットにセットしてある用紙サイズが正しい場合は、印刷を中止して、プリンタドライバで正しい用紙サイズを指定し直して印刷します。</td></tr>
<tr><td>消灯</td><td>消灯</td><td>点灯</td><td>消灯</td><td>消灯</td><td>点滅 2</td><td>エラー：両面印刷時の指定と給紙した用紙サイズが異なります。
両面印刷実行時、給紙しようとした用紙サイズと、印刷する用紙サイズが異なっているため、印刷できません。この場合、裏面のみ印刷して排紙します。
①正しいサイズの用紙をセットしてください。
②【印刷可】ボタンを押すと印刷を再開します。</td></tr>
<tr><td rowspan="6">消灯</td><td rowspan="6">消灯</td><td rowspan="6">消灯</td><td rowspan="6">－</td><td rowspan="6">消灯</td><td rowspan="6">点滅 2</td><td>エラー：定着ユニットの交換時期です。
定着ユニットが寿命です。
販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>エラー：転写ユニットの交換時期です。
転写ユニットが寿命です。
販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>エラー：給紙ローラ MP の交換時期です。
MP トレイの給紙ローラが寿命です。
販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>エラー：給紙ローラ C1 の交換時期です。
用紙カセット 1 の給紙ローラが寿命です。
販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>エラー：給紙ローラ C2 の交換時期です。
用紙カセット 2 の給紙ローラが寿命です。
販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>エラー：給紙ローラ C3 の交換時期です。
用紙カセット 3 の給紙ローラが寿命です。
販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。</td></tr>
</table>

ランプ						状況と対処方法
メモリ	トナー	用紙	データ ○	印刷可	エラー	
消灯	消灯	点滅 1	−	消灯	点灯	**エラー：両面印刷ユニットが正しく装着されていません。** 両面印刷ユニットがセットされていません。または正しくセットされていません。 • 一旦プリンタの電源を切り、両面印刷ユニットをセットし直してください。 本書72ページ「両面印刷ユニットに関するエラーが表示される」 • お買い上げの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。
消灯	消灯	点灯	−	消灯	点滅 1	**エラー：両面印刷ができません。** 両面印刷実行時、用紙のサイズまたは種類が両面印刷不可能なため、両面印刷の実行を中止します。 • プリンタドライバで［プリンタ設定］画面−［自動エラー解除］のチェックを外したとき（Windows）、EPSON リモートパネル！の［自動エラー解除］が［しない］に設定されいる場合（Mac OS X）は、以下のいずれかの操作を行ってください。 ①【印刷可】ボタンを押すと、セットされている用紙に片面印刷します。 ②印刷を中止する場合は、【ジョブキャンセル】ボタンを押します。 • プリンタドライバで［プリンタ設定］画面−［自動エラー解除］にチェックをしたとき（Windows）、EPSON リモートパネル！の［自動エラー解除］が［する］に設定されいる場合（Mac OS X）は、一定時間（5 秒）後にエラーが解除され、セットされている用紙に片面印刷します。
消灯	消灯	消灯	−	消灯	点灯	**エラー：カバーが開いています。** コンピュータ（EPSON ステータスモニタをインストールしている場合）に表示されているカバーが開いているか、確実に閉じていません。 コンピュータに表示されている以下のカバーを閉じてください。 カバー A（本体上部前側） カバー B（本体上部後側） カバー DM（両面印刷ユニット） 表示されているカバーを閉じると、エラー状態が解除されます。
• 「全点灯→ 全消灯→ エラーコード点灯→ 全消灯」の順序で繰り返す。 • 「メモリ/ トナー/ 用紙ランプが消灯、データ/ 印刷可/ エラーランプが点灯→ 全消灯→ エラーコード点灯→ 全消灯」の順序で繰り返す。						**エラー：サービスへ連絡してください。** サービスコールエラーが発生しました。 一旦プリンタの電源を切り、ケーブルやオプションの装着状態を確認して、数分後に入れ直します。再度エラーが発生したときは、コンピュータの表示を書き写してから、本製品をお買い上げの販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 連絡先は、本書巻末に記載されています。

ステータスメッセージ

ランプ						状況と対処方法
メモリ	トナー	用紙	データ	印刷可	エラー	
−	−	−	−	点灯	消灯	**ステータス：印刷できます。** 印刷可能状態です。プリンタに送られているデータがない状態です。
−	−	−	−	点滅 1	消灯	**ステータス：ウォーミングアップ中です。** ウォーミングアップ中です。 しばらくお待ちください。 **ステータス：冷却中です。** 定着ユニットの温度を下げるために、印刷を中止している状態です。 しばらくお待ちください。 定着ユニットが既定温度まで下がると印刷を再開します。
点滅 1	−	消灯	−	点滅 1	点滅 1	**ステータス：全ジョブキャンセル** プリンタの【ジョブキャンセル】ボタンを約 2 秒以上押すと、処理中の印刷データをすべて削除します。
消灯	−	消灯	−	点滅 1	点滅 1	**ステータス：ジョブキャンセル中です。** 処理中の印刷データ（ジョブ単位）を削除します。
−	−	−	−	点滅 1	点滅 1	**ステータス：ジョブキャンセル中です。** コンピュータから印刷処理を中止して、データ（ジョブ単位）を削除します。
−	−	−	−	点滅 3	消灯	**ステータス：節電状態です。** プリンタドライバで指定した時間が経過し、節電状態になっています。データの受信、または印刷を開始すると解除されます。
−	−	−	点滅 1	−	消灯	**ステータス：用紙を排紙中です。** プリンタ内に残っている印刷データを、【印刷可】ボタンによって印刷・排紙中です。 しばらくお待ちください。
消灯	消灯	消灯	点滅 1	点滅 1	点滅 1	**ステータス：リセット中です。** 印刷を中止後、すべてのインターフェイスに対してメモリに保存されたデータを破棄しています。 しばらくお待ちください。
−	−	−	−	消灯	点滅 3	**ステータス：印刷できません。** 印刷データの作成やデータ受信は行いますが、印刷動作を開始しない状態です。 印刷するには、【印刷可】ボタンを押してください。
−	−	−	点滅 1	−	消灯	**ステータス：ステータスシート印刷中** ステータスシートを印刷中です。 しばらくお待ちください。
消灯	点灯	消灯	消灯	消灯	消灯	**ステータス：RAM CHECK** プリンタの RAM を確認中です。 しばらくお待ちください。
消灯	消灯	点灯	消灯	消灯	消灯	**ステータス：ROM CHECK** プリンタの ROM を確認中です。 しばらくお待ちください。

電子マニュアルの見方

本機に同梱されているソフトウェア CD-ROM には、PDF 形式の取扱説明書（電子マニュアル）が収録されています。この取扱説明書を見るには、Adobe® Reader® やプレビュー（Mac OS X）などの PDF 閲覧用ソフトウェアが必要です。Adobe® Reader® は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードできます。また、各 OS に対応する Adobe® Reader® のバージョンは、アドビシステムズ社のホームページでご確認ください。

取扱説明書はソフトウェアとともにコンピュータにインストールされます。インストールされた取扱説明書の見方は以下の通りです。

スタートメニューから見る

Windows の場合

1 Windows の［スタート］－［プログラム］－［EPSON］をクリックします。

2 ご覧になりたい取扱説明書の名称をクリックします。

以上で終了です。

Mac OS X の場合

1 デスクトップ上のマニュアルエイリアスを見つけます。

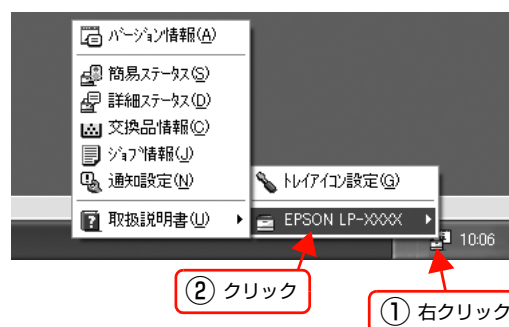
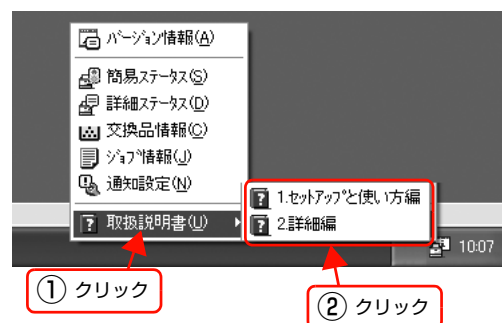
2 ご覧になりたい取扱説明書の名称をクリックします。

参考
ハードディスクから参照する場合は、以下の通りです。
［アプリケーション］－［EPSON］－［TPMANUAL］－［LP-S2000］－［JPN］－［GUIDE］の順にクリックして、電子マニュアルを開きます。

以上で終了です。

EPSON ステータスモニタから見る

Windows のみ

1 タスクトレイの EPSON ステータスモニタのアイコンを右クリックし、［EPSON LP-S2000］をクリックします。

2 ［取扱説明書］から、参照したい取扱説明書を選択します。

以上で終了です。

6 付録

本機の仕様と、操作パネルの設定項目一覧を記載しています。

仕様

以下は 2007 年 9 月現在の情報です。

動作環境

ソフトウェアをインストールし、使用するためのシステム条件は以下の通りです。最新のサポート OS 情報、またはプリンタドライバの制限事項の詳細はエプソンのホームページで確認してください。

アドレス：http://www.epson.jp/support/

Windows

項目		内容
OS		Windows 2000 Server Windows 2000 Professional Windows 2000 Advanced Server Windows Server 2003 Standard Edition Windows Server 2003 Enterprise Edition Windows Server 2003 Standard x64Edition Windows Server 2003 Enterprise x64Edition Windows XP Professional Windows XP Home Edition Windows XP Professional x64 Edition Windows Vista HomeBasic Windows Vista HomePremium Windows Vista Business Windows Vista Ultimate Windows Vista Enterprise Windows Vista Home Basic x64 Edition Windows Vista HomePremium x64 Edition Windows Vista Business x64 Edition Windows Vista Ultimate x64 Edition Windows Vista Enterprise x64 Edition
CPU*1		Pentium® 233MHz 以上（Celeron® 633MHz 以上を推奨）
メモリ		128MB 以上（推奨 256MB 以上）
ハードディスク		500MB 以上の空き容量
接続方法	USB	• USB1.1/2.0 に対応していて、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作確認が保証されているコンピュータ • EPSON USB ケーブル（型番：USBCB2）を使用します。

*1 各 OS の必要システム条件を満たしていること（OS の推奨動作環境以上での使用を推奨）。

Winodws XP/Windows Vista のリモートデスクトップ機能 *2 を利用している状態で、移動先のコンピュータに直接接続されたプリンタへ印刷する場合、EPSON ステータスモニタがインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。

*2 移動先のモバイルコンピュータなどからオフィスネットワーク内のコンピュータ上にあるアプリケーションソフトやファイルへアクセスし、操作することができる機能。

Mac OS

項目		内容
OS		Mac OS X v10.2.8 ～ v10.4
CPU*1		• PowerPC G3、G4、または G5 プロセッサ搭載（G4 500MHz 以上を推奨） • Intel 社製プロセッサ
メモリ		64MB 以上（推奨 128MB 以上）
ハードディスク		100MB 以上の空き容量（推奨 200MB 以上）
接続方法	USB	• USB1.1/2.0 に対応していて、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作確認が保証されているコンピュータ • EPSON USB ケーブル（型番：USBCB2）を使用します。

*1 各 OS の必要システム条件を満たしていること（OS の推奨動作環境以上での使用を推奨）。

プリンタの仕様

基本仕様

プリント方式	半導体レーザービーム走査＋乾式一成分電子写真方式	
解像度	300dpi*[1]、600dpi	
プリント速度	600dpi	：28 ページ / 分（A4、片面印刷時）
ウォームアップ時間	電源オン時	：12 秒以内（温度 23 ℃、湿度 55%、定格電圧にて）
	スリープからの復帰時	：10 秒以内（温度 23 ℃、湿度 55%、定格電圧にて）
ファーストプリント	片面印刷時	：8.6 秒（A4）/10.1 秒（A3）
	両面印刷時	：13.0 秒（A4）/16.0 秒（A3）
稼働音 （本体、標準条件）*[2]	レディ時	：約 33dB（A）
	稼働時	：約 52dB（A）
耐久性（製品寿命）	600,000 ページ（A4 連続時） または 5 年のいずれか短い方	

*1 25.4mm｛1 インチ｝あたりのドット数（Dots Per Inch）

*2 標準条件：MP トレイを閉めて、用紙カセットから普通紙を給紙したとき

プリンタ外形寸法 / 質量

外形寸法	幅 511.1mm ×奥行き 429mm ×高さ 329.3mm
質量	約 20.5kg（消耗品含まず）

オプション外形寸法 / 質量

外形寸法 （小数点以下四捨五入）	両面印刷ユニット（LPA3RU2） 幅 435mm ×奥行き 68.5mm ×高さ 203.5mm
	増設 1 段カセットユニット 250 枚（LPA3Z1CU1）： 幅 505mm ×奥行 373mm ×高さ 112mm
	増設 1 段カセットユニット 550 枚（LPA3Z1CU2）： 幅 505mm ×奥行き 373mm ×高さ 143mm
質量	増設 1 段カセットユニット 250 枚（LPA3Z1CU1）：約 5.5kg
	増設 1 段カセットユニット 550 枚（LPA3Z1CU2）：約 6kg

電気関係 *

定格電圧	AC100V ± 10%	
定格電流	11A	
周波数	50/60Hz ± 3Hz	
消費電力	最大	： 960W
	印刷時	： 平均 555W
	レディ時	： 平均 95W
	スリープモード時	： 平均 4W
	電源オフ時	： 0W

* オプション含まず

環境基本仕様

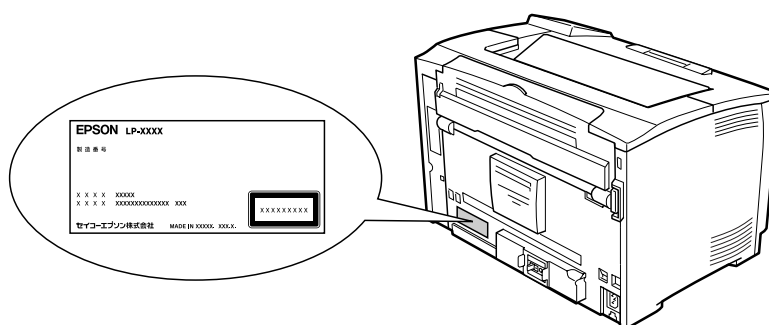
省資源機能	両面印刷機能、割り付け印刷機能、拡大 / 縮小印刷機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。
回収リサイクル体制	使用済みトナーカートリッジの回収 資源の有効活用と地球環境保全のために、使用済みのトナーカートリッジの回収にご協力ください。使用済みトナーカートリッジの回収方法の詳細は、新しいトナーカートリッジに同梱されておりますご案内シートを参照してください。
修理体制	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、いくつかの保守サービスをご用意しております。詳細は以下をご覧ください。 本書 111 ページ「保守サービスのご案内」
補修用性能部品の最低保有期間	製品の製造終了後 6 年
試験方法	RAL-UZ122:2006 粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼンおよび TVOC の放散については、エコマーク No.122「プリンタ Version2.0」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。（トナーは本製品用に推奨しております「LPB3T20」を使用し、印刷を行った場合について、試験方法：RAL-UZ122:2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。）

環境条件

動作時	温度	： 5 ～ 35 ℃
	湿度	： 15 ～ 85%（ただし結露しないこと）
	気圧（高度）	： 658HPa 以上（3500m 以下）
	水平度	： 傾き 5 度以下
	照度	： 3000lx 以下（ただし直射日光を照射させないこと）
	周囲スペース	： 上方 350mm、左側方 200mm、右側方 100mm、前方 760mm、後方 300mm
保存・輸送時	温度	： 0 ～ 35 ℃
	湿度	： 15 ～ 85%（ただし結露しないこと）

コントローラ基本仕様

制御コード体系	ESC/PageS Printing System	
RAM	標準	： 16MB
	オプション増設時	： 最大 272MB
インターフェイス	標準	： USB（Rev. 1.1 および 2.0 対応）
	オプション	： Type B I/F（1 スロット）

製造番号の表示位置

保守サービスなどのお問い合わせの際に製造番号が必要になる場合があります。上図のラベル内容を確認してください。

オプション / 消耗品 / 定期交換部品一覧

本機で使用できるオプションと消耗品は以下の通りです。

2007 年 9 月現在

商品名		型番	備考
接続ケーブル	USB ケーブル	USBCB2	USB2.0/1.1 対応
カード / アダプタ	ネットワークインターフェイスカード *1	PRIFNW7/ PRIFNW7S/ PRIFNW7U	100BASE-TX、10BASE-T 準拠 対応プロトコル：TCP/IP、AppleTalk、NetBEUI
	802.11g 対応無線プリントアダプタ *2	PA-W11G2	IEEE802.11b および IEEE802.11g 準拠 対応暗号化技術：WEP および WPA-PSK（TKIP/AES）
給紙装置	増設 1 段カセットユニット 250 枚	LPA3Z1CU1	対応用紙サイズ：A3、A4、A5、B4、B5、Letter、Legal 容量：250 枚
	増設 1 段カセットユニット 550 枚	LPA3Z1CU2	対応用紙サイズ：A3、A4、A5、B4、B5、Letter、Legal 容量：550 枚
	両面印刷ユニット	LPA3RU2	自動両面印刷をするための装置
記憶媒体	RAM モジュール	ー	容量の大きなデータを印刷するときなどに増設してください。また、大容量の部数印刷などをするときに取り付けると、コンピュータを早く印刷作業から開放することができます。 エプソンのホームページから本機のオプション情報をご覧ください。 http://www.epson.jp/ プリンタの内部メモリを最大 272MB まで増設できます。購入時のメモリ容量は 16MB です。
消耗品	ET カートリッジ	LPB3T20	印刷寿命 *3：約 6000 ページ）
	ET カートリッジ	LPB3T21	印刷寿命 *3：約 10000 ページ
定期交換部品	定着ユニット 転写ローラ 給紙ローラ MP 給紙ローラ C1/C2/C3	ー	印刷寿命：100,000 ページ 印刷寿命：200,000 ページ 印刷寿命：100,000 ページ 印刷寿命：200,000 ページ 本品の交換は、弊社の認定を受けたサービス実施店のサービスエンジニアまたは弊社のサービスエンジニアが実施します。交換時期を知らせるメッセージが表示されたときは、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。定期交換に伴う出張基本料、技術料、部品料は保証期間内外を問わず有償となります。

*1 I/F カード装着後のネットワークの設定はオプションのネットワーク I/F カードに同梱の取扱説明書を参照してください。

*2 設定方法については、オプションの無線プリントアダプタに同梱の取扱説明書を参照してください。

*3 A4 サイズの用紙に面積比で約５%の印刷を連続して行った場合。ただし、電源を入れたり切ったりする回数、紙詰まり処理の回数などの使用状況により変わります。また、大量のページを連続して印刷、または１ページずつ時間をおいて何度も印刷するなどの印刷状況によっても変わります。最良の印刷品質を確保するため、A4 サイズの用紙に面積比で５%未満の印刷を行った場合でも、標準的な印刷寿命より短くなったり、半分以下になることもあります。

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートの一覧

弊社が行っている各種サービス・サポートは以下の通りです。

名称	内容	問い合わせ先／アクセス先など
エプソンインフォメーションセンター	製品に関するご質問やご相談に電話でお答えします。	本書裏表紙
エプソンのホームページ	製品に関する最新情報などをインターネットにて提供しています。	
MyEPSON*	エプソンの会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設してお役に立つ情報や、さまざまなサービスを提供いたします。	
ショールーム	エプソン製品を見て、触れて、操作できます（東京・大阪）。	
消耗品 / オプションの購入	エプソン製の消耗品 / オプション品が、お近くの販売店で入手困難な場合には、エプソンダイレクトの通信販売をご利用ください。	
ソフトウェアダウンロードサービス	プリンタドライバなどのソフトウェアは、バージョンアップを行うことがあります。最新のソフトウェアは、弊社のホームページからダウンロードできます。	エプソンのホームページ
マニュアルダウンロードサービス	製品に添付されている取扱説明書のPDFデータをダウンロードできます。取扱説明書を紛失したときなどにご活用ください。	
保守サービス	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくための保守サービスをご用意しております。	本書 111 ページ「保守サービスのご案内」

* 「MyEPSON」登録済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。「MyEPSON」への新規登録や機種追加登録は、同梱の『ソフトウェア CD-ROM』から簡単に行えます。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず以下のページをよくお読みください。

本書 63 ページ「困ったときは」

保証書について

保証期間中に、万一故障したときには、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

※改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンター
  ☞ 本書裏表紙

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細については、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代･部品代*は無償になるため予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 * 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• 製品が故障した場合、お客様に修理品を持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。 • 修理のつど発生する修理代･部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。 • 持込保守契締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。 * 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料＋技術料＋部品代 修理完了後そのつどお支払いください。
持込 / 送付修理		故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料＋技術料＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください。
ドア to ドアサービス		• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保守期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要になります。	有償(ドア to ドアサービス料金のみ)	有償（ドア to ドアサービス料金＋修理代）

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年)、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単：エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、つど修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

索引

ろ

わ

本製品の使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）

刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について　－注意－

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

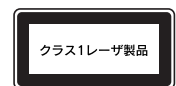
瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

レーザ製品の表示について

本プリンタは、レーザの国際規格 IEC60825-1 で定められた、クラス 1 レーザ製品です。識別のため、「クラス 1 レーザ製品」と書かれたラベルを製品に貼付しています。通常使用時には、レーザは内部にありお客様が被ばくすることはありません。

内部のレーザ放射ユニットについて

本プリンタの内部には、レーザ国際規格 IEC60825-1 で定められた、クラス 3B のレーザダイオードを内蔵していますが、プリントヘッドのレーザ開口部においてはクラス 1 レベルに制御されています。

最大平均放射パワー：5mW

波長：770 ～ 800nm

レーザ放射ユニットは、内部の見えない場所にあります。指示以外の分解行為は、行わないでください。指示以外の手順による制御や調整は危険なレーザ放射の被ばくをもたらすおそれがあります。

オゾンについて

ページプリンタの印刷原理上、印刷処理中には微量のオゾンが発生します（排気風にオゾン臭を感じることがあります）。印刷中に本機が発生するオゾンは微量であり、通常の作業環境における安全許容値（0.1ppm、0.2mg/m^3）を上回ることはありません。ただし、オゾン濃度はプリンタの設置環境によって変わるため、下記のような条件での使用は避けてください。

- 製品の環境使用条件外での使用
- 狭い部屋での複数ページプリンタの使用
- 換気が悪い場所での使用
- 上記条件下での長時間連続稼働

長時間印刷時や大量印刷時には、換気をするようにしてください。

プリンタの廃棄について

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

EPSON

●エプソンのホームページ　**http://www.epson.jp**

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600【受付時間】9:00～17:30　月～金曜日（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先　＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス㈱	050-3155-7120
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス㈱	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。

＊修理について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター：0263-86-7660　・東京修理センター：042-584-8070　・福岡修理センター：092-622-8922

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先　＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

ドアtoドアサービス受付電話　**050-3155-7150**　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

＊平日の17:30～20:00および、土日、祝日、弊社指定休日の9:00～20:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通諏訪支店で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8055【受付時間】月～金曜日9:00～20:00　土日祝日10:00～17:00（1月1日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8580へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100【受付時間】月～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●FAXインフォメーション　EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌(011)221-7911　東京(042)585-8500　名古屋(052)202-9532　大阪(06)6397-4359　福岡(092)452-3305

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。　http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

エプソンスクエア御堂筋　〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】 月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

●エプソンディスクサービス

各種ドライバを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）でお買い求めください。（2007年9月現在）

エプソン販売 株式会社　〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社　〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス（LP）　2007. 9

411178600

Printed in XXXXX xx.xx-xx　XXX